

第1回 板橋公園のあり方検討会資料
基本構想策定に向けた基本的計画条件の整理

目 次

1. 基本構想策定の前提条件の整理	1
1.1 基本構想策定の経緯と目的	1
1.2 現状把握	2
1.3 誘致圏及び対象公園の分析	30
1.4 近隣住民アンケート	45
1.5 交通公園整備事例（近年リニューアルもしくは特色のある公園）	73

1. 基本構想策定の前提条件の整理

1.1 基本構想策定の経緯と目的

(1) 構想策定の背景

板橋公園は、自動車交通の急速な発展に伴い、子どもたちの交通教育のために昭和 43 年に開設された交通公園です。

本公園には、実物を模した道路やハイウェイ、信号機等が設けられているほか、自転車や三輪車、ゴーカートを貸し出しており、楽しみながら交通ルールを学べる施設となっています。しかし、施設の老朽化や現代の交通事情を考えると、交通公園としての機能が十分に発揮できていないことから、リニューアルの必要性が生じています。

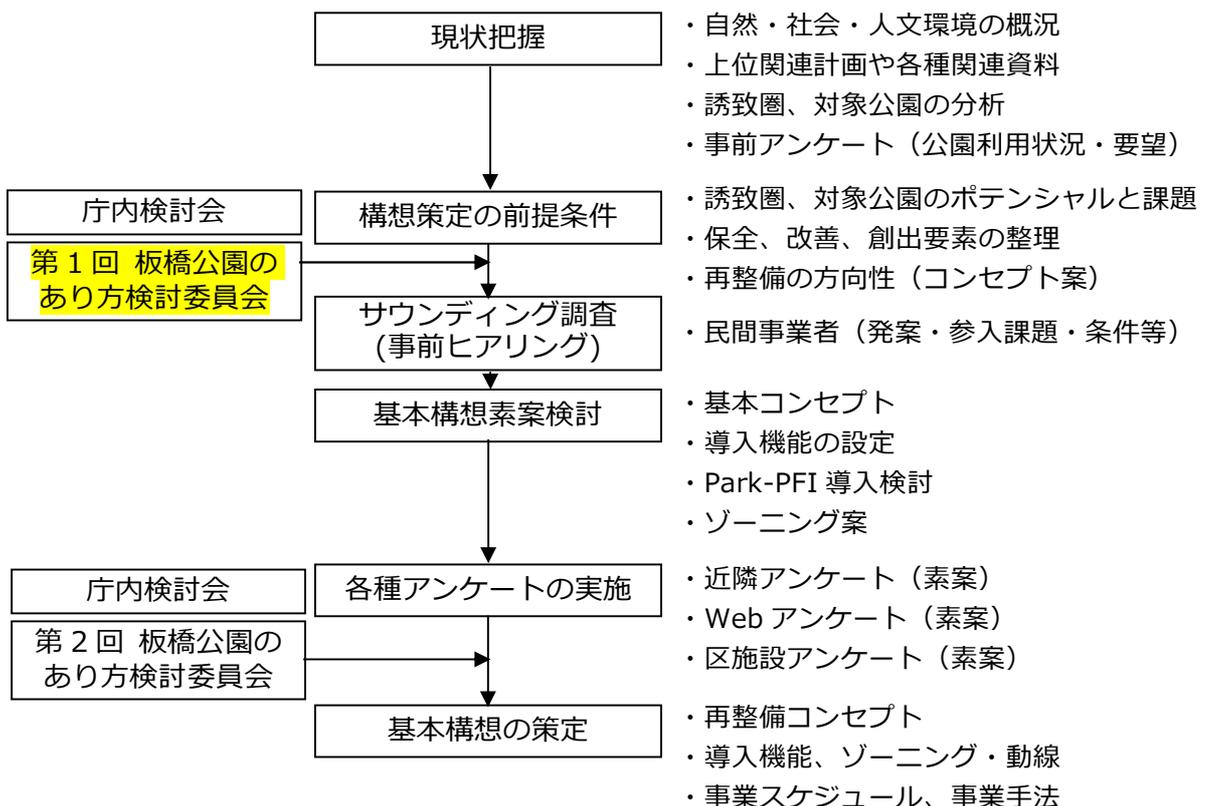
一方で、隣接する旧大山小学校跡地との一体的な活用や防災機能の充実、ユニバーサルデザインの推進、Park-PFI 制度の導入等、新しい交通公園のあり方が問われています。さらには、板橋区の新たな地域資源ブランドとして、戦略的な事業展開が期待されているところです。

(2) 構想策定の目的

このような本公園を取り巻く状況及び区民からの要望や期待等を踏まえ、本公園の新たな将来像を描くことを目的に板橋公園基本構想を作成するものです。

(3) 構想策定の進め方

基本構想は以下に示すフローに順じて策定します。



1.2 現状把握

(1) 自然・社会・人文環境の概況

板橋区及び本公園が立地する地域の概況を以下に示します。

ア) 自然環境

【地理・地形・地質】

- 板橋区は、東京 23 区のうち北西部に位置し、面積は 32.17km² で、23 区中 9 番目の広さです。
- 武蔵野台地の北端と東京低地の境目にあたり、概ね北部は低地、南部は台地となっています。北で荒川、北西で白子川によって埼玉県と接します。荒川に近い北部では、新河岸川が西から東に流れ、南部では石神井川が西から東に横断します。
- 崖地の下部では、川から運ばれてきた堆積物が今日の荒川・新河岸川沿いの低地を形成しています。一方、崖地の上部には富士山などから飛来した火山灰（関東ローム層）が堆積し、今日の武蔵野台地辺縁の高台地域を形成するに至ったと考えられています。



図 板橋区全図

※どこナビ板橋から加工

【気候】

- 基本的には東京都心と同じ、気候区分は太平洋側気候に属します。都心より郊外に位置するため最低気温は、ヒートアイランド現象の影響が小さく、都心より2℃から4℃低くなります。
- 夏は都心のヒートアイランド現象の熱が東京湾の海風に運ばれ、最高気温が2℃から4℃ほど高くなります。
- また、板橋区内でも最低気温が板橋地域より赤塚地域では1℃ほど低く、最低気温は、東京都心とさいたま市の中間の場合が多くなっています。

【区内のみどり】

- 本区は斜面樹林や荒川をはじめとする河川の水辺空間など起伏に富んだ地形と、23区内では少なくなった農地が織りなす独特の緑が特徴的でしたが、近年、市街化によってこれらの貴重な緑が減少しています。
- 樹木の生長や新たな緑地整備による樹木被覆地増加箇所はありますが、剪定による樹冠面積の縮小、建築物の新築や建替えに伴う樹木や樹林の消失によって、増加面積より減少面積が大きくなり、樹木被覆地は減少しています。
- 草地の減少面積が大きい箇所は荒川河川敷で、草地が灌木化したことによります。その他、未利用地が土地利用されたことによる減少がありました。
- 農地の減少の主な要因は、住宅開発によるものです。

区全域(3,217.0ha)における「植生被覆地(率)」、「緑被地(率)」、「みどり率」は下表のとおりです。

表 区全域の植生被覆地・緑被地・みどり率の状況

分類		面積(ha)	構成比(%)
植生被覆	植生被覆地	588.41	18.07
緑被地等	樹木被覆地、草地、農地、屋上緑化	623.04	19.37
みどり等	公園以外の緑被地	483.97	15.04
	公園以外の水面	65.91	2.05
	公園面積	201.32	6.26
	計	751.20	23.35

R1 板橋区緑地・樹木の実態調査

【都市公園の整備状況】

都市公園法に基づく都市公園(都立公園を含む)の現況は、次表のとおりです。平成29年4月現在で、区面積に占める公園率は23区中で上位から7番目、区民一人当たりの公園面積は11番目の整備率となっています。

表 都市公園の整備状況

項目	平成 29 年
公園数	348 箇所
都立公園	4 箇所
区立公園	344 箇所
公園面積（都立含む）	32.22 km ²
公園率	5.87%
一人当たり公園面積	3.39 m ² /人

表 準公園・その他の整備状況

準公園			その他		
種別	箇所数	合計	種別	箇所数	合計
遊び場	10	33	道路	1	17
ポケットパーク	11		都市公園予定地	4	
緑地広場	10		緑道	10	
市民広場	2		閉鎖管理地	2	

【生物】

- 崖線に残る樹林や公園、河川や池は、多様な生物の生息・生育空間として重要な役割を担っています。
- 区が実施した調査によると、陸上では昆虫類 146 種（平成 20 年度調査）、鳥類 124 種（平成 20 年度調査）が確認されています。また白子川・石神井川では魚類 12 種・底生動物 30 種（平成 27 年度調査）が確認されています。
- 広大な草場が広がる荒川沿いや、良好な樹林が見られる崖線沿い（特に赤塚公園、赤塚溜池公園付近）では、多くの種が確認されています。また大規模な公園である都立城北中央公園でも、比較的多くの種が確認されています。

1) 社会環境

【土地利用の変遷】

- 戦後、駅前や旧街道沿いを中心に商店街が形成されました。その後、環状 7 号線等の幹線道路や首都高速道路、都営三田線等の交通網が整備され、市街地が拡大しました。
- また、工場地の拡大により、舟渡等は 23 区有数の工場集積地に発展するとともに、人口増加に対応した住宅供給が求められ、高島平に大規模な住宅地が形成される等農村地の都市化が進みました。

【人口動態】

- 国勢調査の結果から、平成 17（2005）年と平成 22（2010 年）の区の人口

を比較すると、総人口は12,741人増加しています。このうち、年少人口（0～14歳）は553人減、生産年齢人口（15～64歳）は2,919人増、老年人口（65歳以上）は13,783人増となっており、65歳以上の高齢化率は18.7%から20.9%へ上昇しました。

- 一方、住民基本台帳人口により近年の傾向をみると、総人口は増加傾向にあり、5年間で10,602人増加しています。このうち、年少人口は1,082人増、生産年齢人口は5,528人減、老年人口は15,048人増となっており、65歳以上の高齢化率は22.6%へ上昇しました。
- 世帯数は増加傾向にあるものの、1世帯あたりの人数は減少傾向にあり、単身世帯の割合は、平成17年の43.4%から平成22年には50.1%と5割を越え、平成26年の住民基本台帳ベースでは51.0%となっています。

【産業活力】

- 区内には首都高速5号線が通っており、中央環状線や外環道へのアクセス性が高く、物流の利便性も高くなっています。
- また、高島平に流通業務団地が立地する等、物流拠点が形成されています。今後は、流通業務団地の機能更新にあわせて、周辺の物流施設を集約する等の更なる物流機能の効率化が期待されます。

【交通ネットワーク】

- 区は23区の北部に位置し、区内には都営三田線や東武東上線等の5つの鉄道路線があり、都心・副都心等への利便性は相対的に良いといえます。
- 一方で、区内で都営三田線と東武東上線が接続していないことから、**区内を東西方向に移動する際等に課題**も見られ、鉄道とバスの連携が重要になっています。

り) 人文環境

【伝統文化】

- ・国指定重要無形民俗文化財 板橋の「田遊び（たあそび）」

昔、板橋区にはたくさんの水田や畑があり、人々は米や麦などの穀物を作っていました。「田遊び」は、穀物が豊かに実り、子孫が繁栄することを祈る伝統芸能です。（徳丸北野神社、赤塚諏訪神社）

【史跡・文化財】

板橋区で登録・指定されている文化財は186件あり、そのほかにも東京都指定文化財・国指定文化財など数多くもの文化財が所在しています。

近年登録された文化財を以下に示します。

- ・板五米店（H30有形文化財 建造物）
- ・不動の滝（H30記念物 史跡）
- ・染小紋 保持者：小林福司（H30無形文化財 工芸技術）
- ・梅樹堂大野時長の碑（R元有形文化財 歴史資料）

- ・招魂之碑(陸軍板橋火薬製造所爆発事故) (R元 有形文化財 歴史資料)
- ・講談 保持者：渡邊孝夫(芸名 神田松鯉) (R元 無形文化財 芸能)

【文化施設】

区内の主な文化施設は下表のとおりです。

表 主要文化施設一覧

分類	施設名称
大規模ホール	文化会館
	グリーンホール
	成増アクトホール
地域コミュニティ	グリーンカレッジ(シニア学習プラザ)
勤労者向け施設	ハイライフプラザいたばし
教育施設	まなポート大原(大原生涯学習センター)
	まなポート成増
環境施設	エコポリスセンター
	板橋区立リサイクルプラザ
産業振興施設	企業活性化センター
	ものづくり研究開発連携センター
	板橋産業技術支援センター
体育施設	小豆沢体育館
	赤塚体育館
	植村記念加賀スポーツセンター
	上板橋体育館
	高島平温水プール
	和弓場・洋弓場

(2) 上位関連計画や各種関連資料の収集と整理

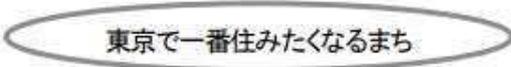
本構想に関連するまちづくりや公園整備に係る施策等を抽出・整理しました。表中、特に本構想に直結する文章やキーワードを青字で強調しています。

ア) 板橋区基本計画 2025（平成 28 年 1 月）

計画の目的	平成 27 年に改訂した基本構想の実現に向け、区政を総合的・計画的に推進していく方向性と目標を示し、中長期的な施策体系を明確に策定します。計画期間は令和 7 年度までの 10 年間。
区民意識調査及び人口分析からの課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相対的に 30 歳代の満足度が低い傾向にあります。 ・ 相対的に未就学児のいる世帯満足度が低い傾向にあります。 ・ 重点的に力を入れるべき政策分野として「介護・高齢福祉・見守り」「子育て」「防犯」「高齢者社会参加・介護予防」「学校教育」が上位に挙げられています。 ・ 未就学児、小学生のいる世帯では「緑・公園・景観」が上位に挙げられています。
未来創造戦略	 <p>戦略Ⅰ：若い世代の定住化戦略 戦略Ⅱ：健康長寿のまちづくり戦略 戦略Ⅲ：未来へつなぐまちづくり戦略</p>
戦略Ⅰ 若い世代の定住化戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「板橋区で生まれ育ち、大人になっても住み続け、働き、子どもを産み育てる」好循環のまちづくりをめざします。 ・ 「板橋区に移り住んで子どもを産み育てたい、活動したい」と思わせる環境づくりをめざします。 <p>⇒地域の中で子どもが安心して安全に遊ぶことができる環境を整えるため、ユニバーサルデザインによる魅力ある公園づくりなどに取り組みます。</p>
戦略Ⅱ 健康長寿のまちづくり戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な分野の施策が連携し、高齢者になっても健康でいきいきと活動できる健康寿命の延伸をめざします。 <p>⇒高齢化の進行に伴い、日中に地域で暮らす高齢者が増加していく中で、健康づくり・介護予防や文化・スポーツ活動、生涯学習、子育て・見守り・介護などの地域貢献・ボランティア活動に、高齢者が生きがいを持って活動するまちづくりを推進します。</p> <p>⇒子どもの頃から、スポーツや遊びを通じて主体的に体を動かし、バランスのとれた体づくりを推進します。</p>
戦略Ⅲ 未来へつなぐまちづくり戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・ 23 区の中でもトップクラスの製造品出荷額等を誇る「ものづくりの板橋」のブランドや、文化・スポーツによるにぎわいの創出などによって、戦略的に交流人口の増加をめざします。 <p>⇒東武東上線大山駅周辺・上板橋駅南口駅前周辺などにおいて、駅や商店街などを中心に快適で魅力あるまちづくりを総合的に推進し、にぎわいを創出します。</p>
戦略展開にあたっての基本的な視点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「板橋区シティプロモーション戦略」に基づき、30 歳から 44 歳の女性を意識して、親子で楽しく、安心して快適に暮らし、家族が笑顔で心豊かに成長できる「暮らしやすいが、叶うまち。」としての魅力を創造し、発信していきます。

<p>施策体系 基本目標Ⅲ</p>	<p>「安心・安全で快適な緑のまち」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本理念の一つである「みどり豊かな環境を未来へつなぐ」を特に念頭に置き、水や緑に恵まれた豊かな自然を未来へ継承していくとともに、災害に強く安心・安全で快適な魅力あるまちをめざして、「安心・安全で快適な緑のまち」を基本目標とします。 <p>基本政策Ⅲ-3「快適で魅力あるまち」</p> <p>現状課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車台数は減少傾向にあるものの、自転車利用のマネーに対する区民満足度は低調で、さらなる対策が必要です。 <p>⇒自転車の安全利用を促進し、交通安全を推進します。</p>
-----------------------	---

1) いたばし No.1 実現プラン 2025（令和 3 年 1 月）

計画の目的	板橋区基本計画 2025（以下「基本計画」）を、着実に推し進めていくアクションプログラムが「いたばしNo.1 実現プラン」です。計画期間は、令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 年間。
計画の位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍による深刻な経済状況など激変する社会情勢を踏まえ、基本計画の後期 5 年間のアクションプランとして、同プラン 2021 を 1 年間前倒しして改訂しました。 ・平成 26 年総務大臣通達「公共施設等の総合かつ計画的な管理の推進について」に基づく、公共施設等総合管理計画としての性格を持つ「公共施設等ベースプラン」を包含します。
重点戦略	<p style="text-align: center;">  東京で一番住みたくなるまち 安心安全環境都市 魅力創造発信都市 重点戦略がめざすビジョン ビジョン 1：誰一人取り残さない安心・安全なまち （SDGs 戦略ビジョン） ビジョン 2：新しい技術や価値が暮らしを豊かにするまち （DX 戦略ビジョン） ビジョン 3：板橋の魅力が定住と交流を促すまち （ブランド戦略ビジョン） </p>
重点戦略 I SDGs 戦略/ 若い世代の 定住化	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティ & インクルージョン（以下「D&I」）の理解促進を図りつつ、様々な場面でのアンコンシャス・バイアスの是正に取り組むとともに、家事・育児・介護等のケア労働をひとりで抱え込まないよう、多様なロールモデルや選択肢を提示し、女性の活躍を推進します。
重点戦略 I SDGs 戦略/ 健康長寿の まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア世代活動支援プロジェクトの推進によって高齢者の社会参加を促進するとともに、フレイル予防や認知症初期集中支援などによって、自立支援や介護予防又は重度化防止に取り組めます。
重点戦略 I SDGs 戦略/ 未来へつなぐ まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・近い将来の発生が想定される首都直下地震などに対応するため、備蓄物資の効率的かつ効果的な活用と安定供給をめざす中継（ハブ）倉庫の設置など「公助」の最適化に取り組むとともに、高い地域住民力を生かした「自助・共助」の支援を強化します。
重点戦略 III ブランド戦略/ まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・区では、平成 27 年 3 月に「シティプロモーション戦略」を策定し、基本計画においても、主に 30 歳から 44 歳までの女性をターゲットとしたシティプロモーションを推進してきました。 ・駅や商店街を中心としたまちづくりに進展が見られました。魅力ある快適なまちへ再生することによって、若い世代の定住化や交流人口の増加などにぎわいの創出に向けて、さらなる効果が期待できます。
重点戦略 III ブランド戦略/ 駅周辺のまち づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・大山駅周辺では、東京都の連続立体交差事業及び都市計画道路補助第 26 号線整備事業とともに、クロスポイント周辺地区及びピッコロ・スクエア周辺地区における市街地再開発事業、さらには駅前広場整備事業に取り組み、快適で利便性が高く、災害に強い、にぎわいのあるまちづくりを推進します

実施計画 基本政策Ⅲ-1 緑と環境共生	緑化の推進と自然にふれあう機会の創出 計画事業：	
	022	公園の改修
	023	公園・公衆トイレの改築
	024	公園遊具長寿命化の推進
	025	高島平地域の安全性の向上と環境整備
	026	板橋公園の整備

No.	026	事業名	板橋公園の整備		
担当部課		土木部 みどり公園課			
事業概要と【SDGsの視点】		旧大山小学校跡地との一体的な活用を図り、防災機能の充実を図るとともに、にぎわい溢れる公園として整備します。 【防災機能の充実やユニバーサルデザインの推進とともに、特色ある公園施設として魅力を向上します】			
3か年事業量	年度別計画			令和6・7年度方向性	
	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度		
公園整備基本構想・基本計画・設計 施設設計	公園整備基本構想・基本計画	公園整備基本設計 複合施設整備基本設計	公園整備実施設計 複合施設整備実施設計	整備工事完了	
3か年事業経費 計125百万円	20	39	66		

経営革新計画	2 計画の理念
	<ul style="list-style-type: none"> ・将来を見据えた安定的かつ柔軟な財政基盤を確立するために、行政サービスの種類や量を見直すことで歳出抑制を図りつつ、質に着目した選択と集中により、行政サービスの水準を最適化するとともに、民間の持つアイデアやノウハウ、資源などを活かした新たな価値の創造をめざします。
経営革新計画	4 民間活用のさらなる推進に向けて
	<ul style="list-style-type: none"> ・区では、平成16(2004)年度以降の各種行財政改革計画で民間活用を特に注力すべき事柄の1つに掲げ、定型業務・窓口業務の委託化、指定管理者制度の導入、民営化等を推進してきましたが、従来のやり方だけでは限界がきています。 ・一方、近年は公共施設の整備に係る PPP 手法や Park-PFI をはじめ、民間の自由で魅力的な発想を取り入れ、民間資金を活用し区財政への影響を抑えながら住民サービスの向上を図る手段が注目されています。

公共施設等 ベースプラン	公共施設等の整備に関する基本方針：
	<ol style="list-style-type: none"> 1 施設総量の抑制 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな需要への対応については、既存施設の集約化や機能再編・統廃合、複合化による有効活用を図ることで対応し、原則として新規整備は行いません。 2 計画的な管理・保全による耐用年数の延伸 <ul style="list-style-type: none"> ・将来にわたり利用する施設については、ユニバーサルデザインや環境対策などの新たなニーズへの対応も含め、計画的・

効率的な改修・更新を推進します。

個別施設計画：

- ・令和7年度までに「実施計画」「経営革新計画」で進行管理の対象となる施設を示します。
- ・公園管理事務所には、交通公園管理棟・こどもの池管理棟・こども動物園飼育舎等・水車公園茶室棟・赤塚植物園管理事務所があります。
- ・交通公園管理棟は、交通公園の乗り物遊具等の貸し出し・保管等運営管理のほか、公園内集会所機能を有しています。
- ・公園管理事務所の延床面積は、大きいものでも、板橋こども動物園（本園）の約 601 m²や板橋交通公園管理事務所の 249 m²となっています。

施設名	実施計画	経営革新計画
板橋交通公園管理事務所	026	
公園管理事務所	-	008
公園倉庫	-	008

事業名	実施計画	経営革新計画
公園の改修	022	008
公園・公衆トイレの改築	023	008
公園遊具長寿命化の推進	024	008
高島平地域の安全性の向上と環境整備	025	-
板橋公園の整備	026	-
公園灯の更新	041	008

り) 板橋区都市づくりビジョン (平成 30 年 3 月)

計画の目的	板橋区基本計画 2025 が策定されたことを踏まえ、「東京で一番住みたくなるまち」として評価されるまちをめざし、「都市生活の質」を戦略的に高めていくための都市づくりの方針を明確にします。期間は、長期的には概ね 20 年後を見据えた計画。
-------	--

都市づくりビジョン策定のねらい：



区の特徴と課題

- 【商店街のにぎわい】
 - ・92 箇所の商店街があり、買い物のしやすさにおいて区民満足度も高く、区の資源として認識されています。
 - ⇒年間販売額が減少しており、商業振興の提案、ユニバーサルデザインに配慮した歩行者空間の整備等が必要です。
- 【駅前広場】
 - ・都市計画による駅前広場は、板橋駅、成増駅、ときわ台駅、浮間船渡駅の 4 駅のみです。
 - ⇒大山駅、上板橋駅南口等の周辺都市づくりと駅前広場整備を進め、地域交通結節点機能の強化が必要です。
- 【自転車道】
 - ・板橋・豊島両区が平成 12 年度に板橋区・豊島区自転車利用環境整備基本計画を策定し、自転車道の整備を推進してきました。

【将来都市構造図】



【自転車利用ネットワーク概念図】



テーマ別の
都市づくりの
方向性

【共通テーマ】

・まちづくり協議会等のネットワークを形成し、都市づくりに関連する施策や事業の評価・改善、多様な主体による道路や公園等の維持管理・活用等のマネジメントを推進します。

テーマ①：駅を中心とした利便性の高いまち

・鉄道を利用した都心・副都心への移動やバス・**自転車を利用した区内移動**が便利で、徒歩でも暮らしやすい都市づくりを行います。

テーマ②：ライフステージにあわせて住み続けられるまち

・まちを快適に歩ける、気軽にスポーツを楽しめる、住み慣れたまちで暮らせる等の高齢になっても安心して住み続けられるまちを形成していきます。

テーマ④ 地域の個性を活かした環境・文化を創造するまち

・まちを魅力的に魅せる、文化を体験する、**区民が交流する場**を充実させることで、多くの人がまちの魅力や誇りを実感して、継承できるような都市づくりを進めます。

テーマ⑤：甚大な災害にも強いまち

・「**災害に強いまち**」としての区の評価を確実なものにするため、大規模災害発生時の人的・物的被害を最小限に食い止め、必要とされる都市機能や社会サービスを維持し、迅速な復旧や適切な復興のための復興事前準備等を行い、災害への対応力を高めます。

分野別の都市
づくりの展開
方針

【低炭素・環境共生社会の実現】

・先端技術の導入による建築物の省エネルギー化や、エネルギーの面的で効率的な利用等により、環境負荷の低減を図ります。

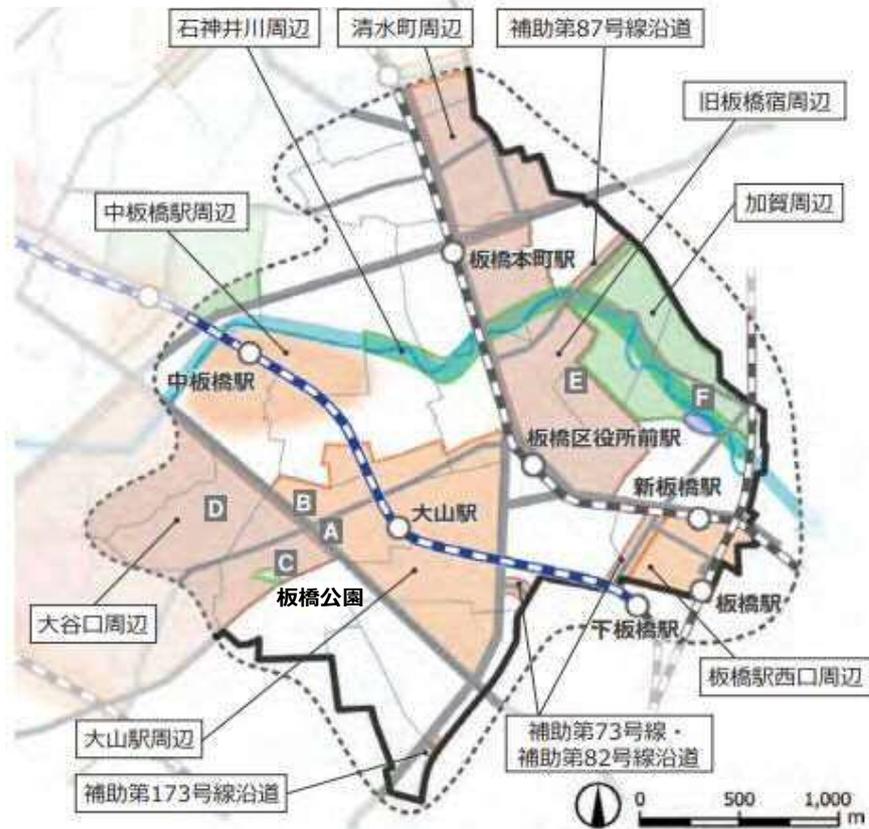
【街並み・景観の形成】

・商店街や良好な住宅地の街並み、崖線の緑や石神井川の桜並木等の地域の特徴や地域資源を活かした良好な景観を形成します。

エリア別の都市づくりの展開方針

【板橋・大山エリア】
 “都市機能を活かした文化・交流が生まれ、区の顔となる便利でにぎわいがあるまち”

【都市づくりエリア別方針図】



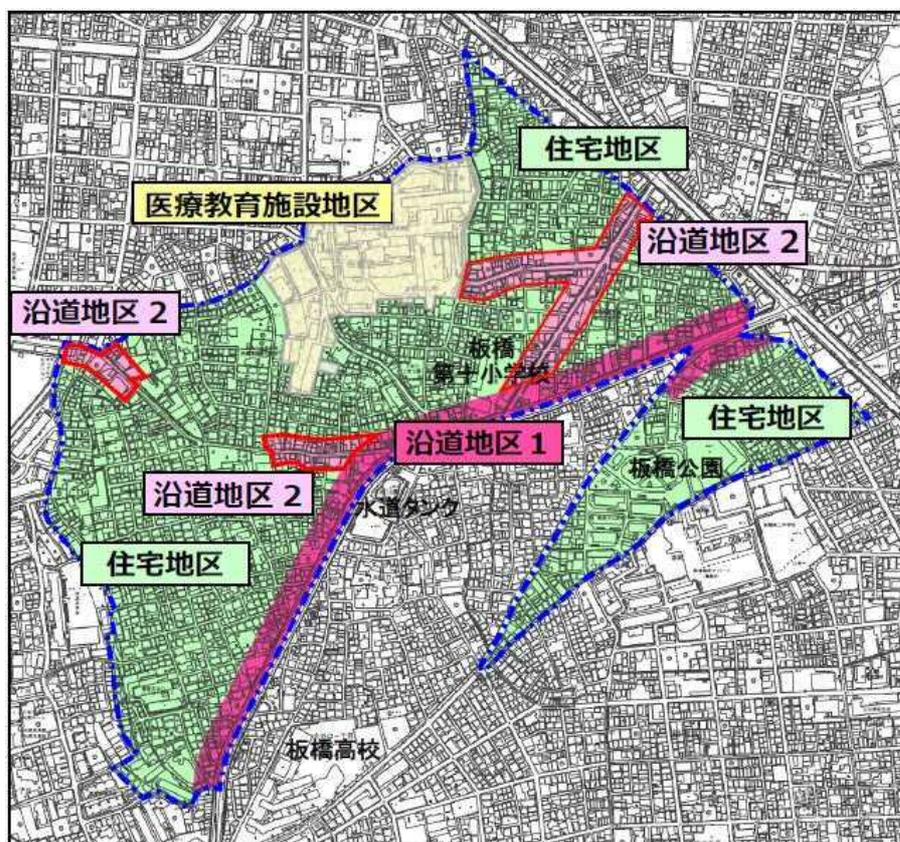
- A: クロスポイント周辺地区 C: 板橋公園 E: 東板橋公園
 - B: ピッコロスクエア周辺地区 D: 日本大学医学部附属板橋病院 F: 板橋区史跡公園(仮称)
- テーマ①
 テーマ③
 テーマ④
 テーマ⑤

I) 大谷口上町周辺地区地区計画（令和3年4月）

計画の目的	平成30年3月に改定された「板橋区都市づくりビジョン」において、本地区は、優先的に都市づくりを進める「都市づくり推進地区」の位置付けにあり、「木造住宅密集地域における良好な住環境の整備と防災性の向上」、「不燃化の促進」並びに「日本大学医学部附属板橋病院の機能更新」等が都市づくりの展開方針として掲げられています。 また、東京都の防災都市づくり推進計画では、本地区を整備地域に指定し、防災性の向上を図ることとしています。
対象区域	位置：板橋区大谷口上町、大谷口二丁目、大山西町、大谷口北町、大谷口一丁目及び幸町各地内（大谷口一丁目、大谷口北町、幸町は道路敷地のみ） 面積：約55.0ha
地区計画の目標	“緑豊かで良好な居住環境の保全・向上を図るとともに、だれもが住み続けたいくなる災害に強い安心・安全なまちの形成”

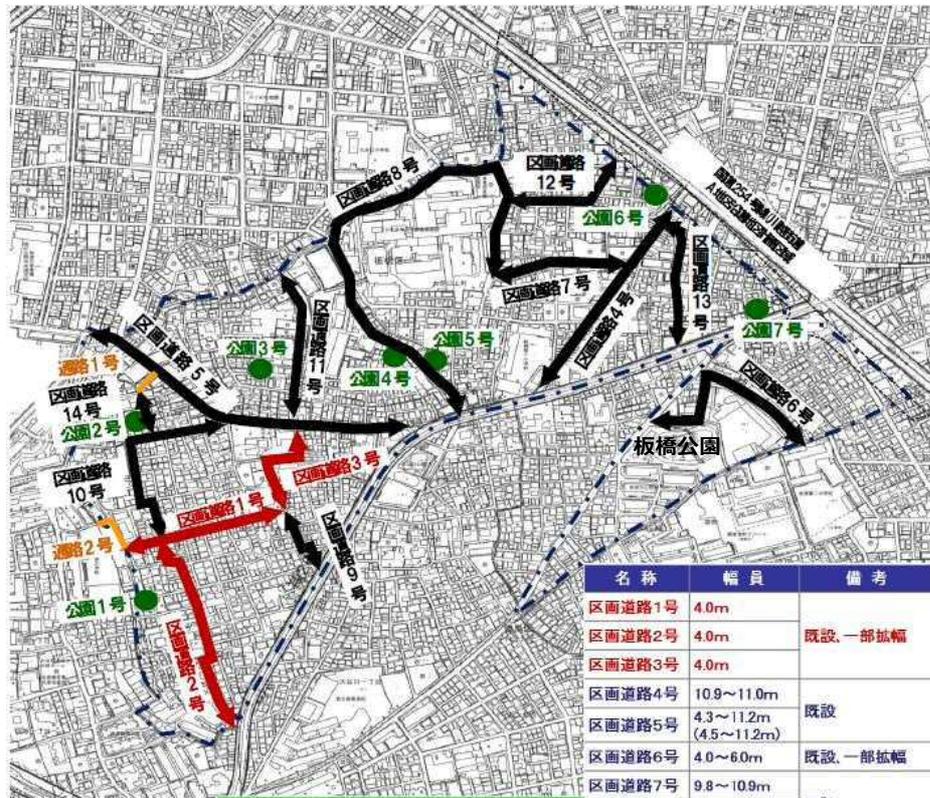
【地区の区分】

- 沿道地区1：幹線道路沿道にふさわしいまちなみの形成を図るとともに、生活利便施設や店舗等と中高層の住宅が共存した土地利用を図ります。
- 沿道地区2：地区幹線道路沿道にふさわしいまちなみの形成を図るとともに、店舗等と中低層の住宅が共存した土地利用を図ります。
- 住宅地区 建築物の不燃化建替えの促進とともに防災上重要な区画道路等の機能の向上を進め、防災性の向上を図り、災害に強いうるおいのある中低層等の住宅市街地の土地利用を図ります。
- 医療教育施設地区：建築物等の用途の制限により、現在の医療教育機能の保全を図るとともに、将来にわたり、利便性や防災性の機能を有し、安全で快適な地区の形成を図ります。



【地区施設の配置】

- 1 防災上重要な道路として区画道路1号～3号を位置付けます。道路状空間6mを確保し、消防活動困難区域の解消を目指します。（街並み誘導型地区計画対象路線）
- 2 地区の安全性及び利便性の向上を図るため、生活上主要となる道路を区画道路4号～8号として位置付けます。
- 3 災害時の避難等で重要な最も身近な道路として、区画道路9号～14号、通路として通路1号を位置付けます。また、区域外につながる避難上安全な道路状空間の一部として通路2号を位置付けます。
- 4 地区の住環境保全及び防災性の向上を図るため、防災機能を備えた公園1号～7号を位置付けます。



名称	幅員	備考
区画道路1号	4.0m	
区画道路2号	4.0m	既設、一部拡幅
区画道路3号	4.0m	
区画道路4号	10.9～11.0m	既設
区画道路5号	4.3～11.2m (4.5～11.2m)	
区画道路6号	4.0～6.0m	既設、一部拡幅
区画道路7号	9.8～10.9m	
区画道路8号	2.9～11.9m (5.9～11.9m)	既設
区画道路9号	4.0m	
区画道路10号	4.0m	
区画道路11号	4.0m	既設、一部拡幅
区画道路12号	4.5m	
区画道路13号	4.0m	
区画道路14号	4.0m	既設
通路1号	1.7～4.0m	既設、階段を含む
通路2号	1.3～2.0m (2.7～4.0m)	既設、道路状空間 1.3～2.0m

名称	面積	備考
公園1号	約410㎡	既 設
公園2号	約1,660㎡	
公園3号	約220㎡	
公園4号	約70㎡	
公園5号	約1,000㎡	
公園6号	約240㎡(約470㎡)	
公園7号	約400㎡	

()内は区域外を含めた面積

()内は区域外を含めた幅員

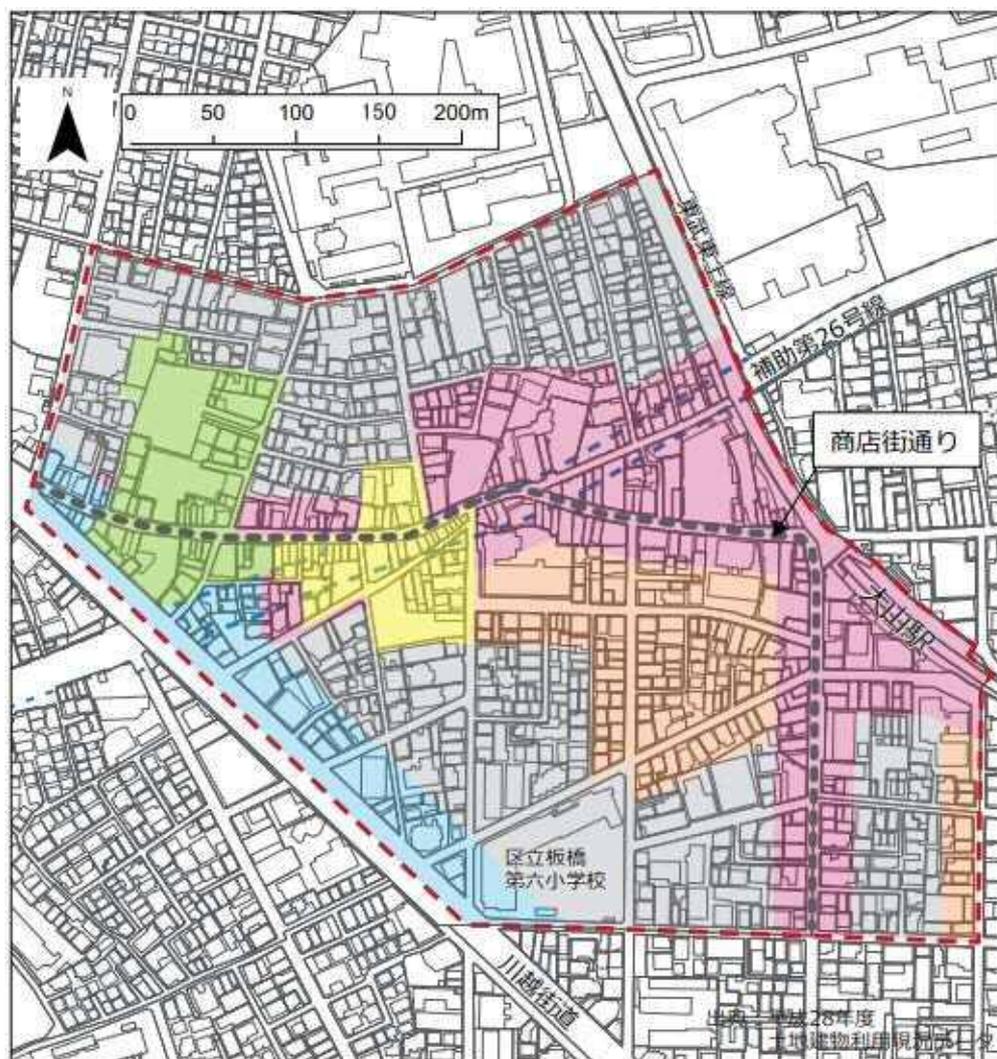
建築物等の制限

- ・ 建築物等の用途の制限⇒風俗営業施設等の立地制限
⇒医療関連施設、教育関連施設以外の立地制限
- ・ 敷地面積の最低限度⇒最低規模 80㎡
- ・ 壁面位置の制限⇒0.5m以上のセットバック
- ・ 建築物等高さの最高限度⇒区内の高さ制限を準用
- ・ 形態または色彩その他の意匠制限
- ・ 区画道路1～3号沿道の特別ルール（容積率、道路斜線緩和、壁面の位置の制限）

㊦) 大山駅西地区地区計画（令和3年3月）

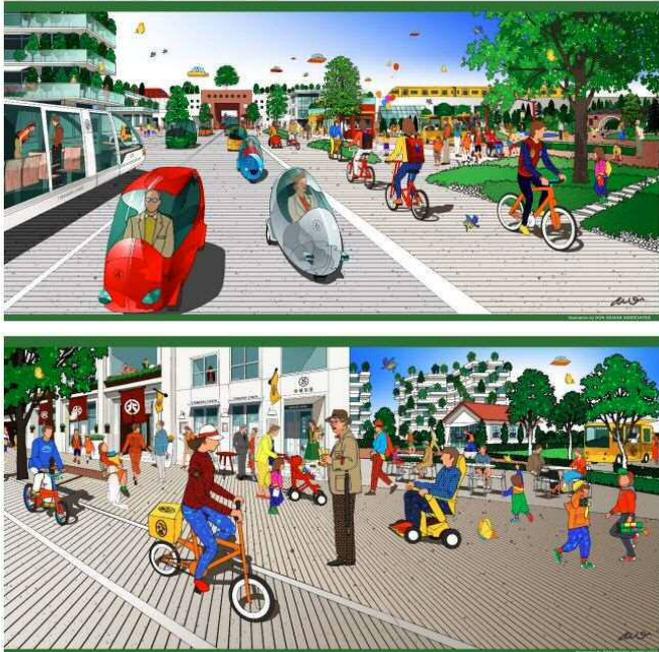
計画の目的	商店街は「鉄道立体化や交通結節点機能の強化に伴い、回遊性が向上し、更に魅力的でにぎわいのある、地域の交流の場となる商店街」としてしています。住居系地域は「戸建住宅と集合住宅が調和した、緑豊かで、安心安全な住環境の形成」を図ることをしています。また、本地区は燃えにくい市街地を形成することとし、鉄道立体化とも連携した、防災まちづくりを推進することとしています。
対象区域	位置：大山町及び大山金井町各地内 面積：約 17.3ha
地区計画の目標	大山まちづくり総合計画等に基づき、市街地再開発事業等や土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新等により、商店街のにぎわいの促進や文化施設の立地といった駅周辺の特徴を活かした都市づくりを進めます。

【地区の区分】



- (住宅地区)
 - (クロスポイント)
 - (商業地区)
 - (幹線道路沿道地区)
 - (住商混在地区)
 - (ピッコロ・スクエア)
 - 大山駅西地区の区域
- ※ 上記のうち、クロスポイント地区とピッコロ・スクエア地区のルールについては、両地区の市街地再開発事業と調整のうえ、別途定められます。

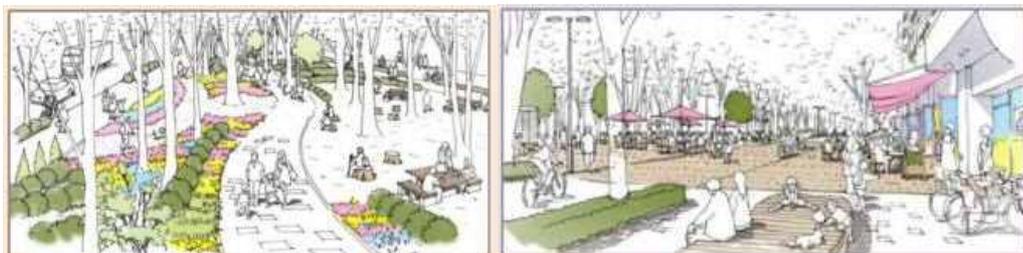
か) 板橋区交通政策基本計画（令和 2 年 5 月）

<p>計画の目的</p>	<p>近年、自動運転等の技術の飛躍的な向上がみられ、様々な社会問題の解決に寄与するものと期待されることから社会実験や試験的導入が進んでいます。また、シームレスな移動を可能とする先進技術の活用や自転車や自動車の使い方としてシェアリングの普及も進んでいます。</p> <p>このような取組や区の交通に関わる課題や社会情勢の変化、多様化する交通ニーズに対応しながら、長期的な視点から総合的かつ計画的に交通に関わる施策の方向性を定めるものです。</p>
<p>計画のねらい</p>	<p>区の交通政策に関する基本理念や基本方針等を示し、交通を主要な軸に据えた取組を「交通まちづくり」と定義し、交通に起因する様々な課題を、区民や関係機関とともに解消していくことをめざします。</p>
<p>基本理念と計画目標</p>	<p>“「歩いて、乗って、住んでよし「人」が主役の交通都市」 ～みんながめざす交通まちづくり～”</p> <p>基本方針 1：様々なライフステージにおいて安心・安全に移動でき、暮らせる</p> <p>【目標 1】子育て世帯や高齢者を中心に、多様な都市生活を営むだれもが安心・安全に移動するために必要な道路や駅周辺におけるインフラ強化を図ります。</p> <p>基本方針 2：多様な交通手段によりだれもが快適に移動できる</p> <p>【目標 4】拠点周辺を快適に移動できるように、徒歩や自転車による回遊性の向上を図ります。</p> <p>基本方針 3：魅力的なまちを支える持続可能な交通環境をつくっていく</p> <p>【目標 7】区民の意識啓発や公共交通の利用促進に加え、交通関係事業者や行政・区民が積極的に携わることで、「交通まちづくり」の実現を図ります。</p> <p>【目標 8】環境負荷の少ない公共交通や、環境負荷が生じない徒歩・自転車の利用促進、カーシェアリングの推進、新技術の導入促進を図ります。</p>
<p>「人」が主役の交通都市の未来像：</p> 	

<p>施策の方向性</p>	<p>①-1 歩行者の安全性強化 歩行空間と自動車走行空間の分離や、区内の通学路等で実施されているゾーン 30 などの交通規制により自動車のスピードを抑制させる等、歩行者の交通安全を確保します。</p> <p>①-2 安全で魅力ある歩行空間の創出 歩行者が安全・快適に回遊できる空間の創出を目的として、自動車が優先されがちな道路空間の配分を見直します。併せて街灯の LED 化の推進や道路の舗装材等の工夫により、快適な歩行空間を整備していきます。</p> <p>②-1 適切な自転車利用の誘導 「交通事故死者数をゼロにすること」に向けて交通ルールやマナーの周知徹底、全ての年齢層に対する自転車安全教育の推進及び指導啓発を実施していきます。</p> <p>②-2 放置自転車対策 今後も放置自転車の減少、自転車駐車場利用の向上に取り組み、シェアサイクルの普及促進を図ることで、放置自転車の減少等につながるよう取り組んでいきます。</p> <p>②-3 自転車等駐車環境の質の向上 2人の子どもを安全に乗せて走行できる自転車として、電動アシスト付自転車等の利用が増加していますが、自転車駐車場の利用状況やニーズ等を捉え、様々なタイプの自転車に対応した自転車等駐車スペースが確保できるよう、自転車等駐車環境の質の向上を図ります。</p> <p>③-2 生活道路の機能強化 多様な交通手段による快適な移動を確保するためには、区内外を結ぶ広域的な道路だけでなく、地域内の拠点間を結ぶ道路の整備を進める必要があります。 道路幅員が狭く、歩道の設置が困難な地先道路については、歩行者の安全確保の視点から面的整備や建替え時による細街路の道路拡幅を推進します。</p> <p>⑨-1 自転車利用環境の充実 区内の文化・歴史・公園等の観光資源は駅から離れたエリアにも点在しているため、来訪者が駅から観光資源や、観光資源間を移動するための交通手段として、シェアサイクルの利用が期待されます。</p> <p>⑩-1 新たな技術の導入 シームレスな移動を可能とする先進技術の活用や、環境性や経済性に優れた自転車や自動車の使い方としてシェアリングの普及も進んでいます。</p>
---------------	--

高島平プロムナードにおける歩行者の回遊性向上に向けた取組：

- 区では、「高島平地域ランドデザイン」を策定し、その取組として、「緑とにぎわい」のプロムナード再整備を掲げています。具体的には、「**歩きたく、自転車にも乗りたく、憩いたくなる場づくり**」「**沿道と一体となった空間づくり**」等を通じた歩行者の回遊性向上に向けた取組を進めます。



㊦) 板橋区地域防災計画（令和 3 年 3 月）

計画の目的	この計画は、災害対策基本法第 42 条の規定に基づき、板橋区防災会議が策定する計画であって、関係防災機関が、その有する全ての機能を有効に発揮して、板橋区の地域における災害に係る予防対策、応急対策及び復旧対策を実施することにより、板橋区の地域並びに区民の生命、身体及び財産を災害から保護することを目的とする。 震災編(令和 2 年度修正)、風水害編(平成 27 年度修正)
-------	--

震災編：

- ・被害想定⇒東京湾北部地震（M7.3、区内震度 6 強・6 弱）

風水害編：

- ・風水害概況⇒、最近の 10 年間（平成 15 年度～平成 24 年度）で台風性による降雨で 6 回、集中豪雨等によるもので 25 回となり、年に 3、4 回の頻度となっています。

【板橋区防災マップ(抜粋)】



浸水想定：

- ・本公園区域一帯は、「荒川はん濫・高潮」による浸水想定区域外です。
- ・本公園区域一帯では、集中豪雨により 1 階の床下(0.1m)程度までの浸水が想定されています。

【板橋区ハザードマップ(抜粋)】



区民消火隊：

- ・大山西町町会 板橋公園区建造物に併設（昭和 49 年度）

7) 板橋区景観計画（平成 23 年 8 月、令和 3 年 4 月改訂）

<p>計画の目的</p>	<p>平成 20 年 5 月に策定した、板橋区の景観形成の指針としての「板橋区都市景観マスタープラン」を踏まえ、良好な景観形成の実現に向けた総合的・複合的な景観形成施策を実施・展開するとともに、区民をはじめとする関係者が、連携して良好な景観形成に取り組むことを目的とする。</p>
<p>景観計画のねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・景観計画の目標を定めるとともに、本計画の対象とする区域（景観計画区域：板橋区全域）を定めています。 ・景観計画区域のうち、一般地域と景観形成重点地区の2種類の区域を定め、景観形成重点地区の指定の考え方を示しています。 <p>⇒“ひと、もの、まち”がバランスよく調和した景観づくり</p> <p>⑤住宅地 板橋区の歴史を伝える良好な住宅地の姿</p> <p>⑥公園・緑地 市街地に広がる憩いの緑空間</p>
<p>景観計画の方向性</p>	<p>【方向性 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●多様な用途が調和し、緑あふれる、暮らしやすく誇りを感じる街並みを保全・創出する <p>⇒にぎわいのある商店街づくりに向けた景観の形成</p> <p>⇒良好な戸建て住宅地に景観の形成</p> <p>【方向性 4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●区民と区・事業者による協働した景観づくりを通じ、区民や事業者による主体的な景観づくりへの取り組みを実現する。 <p>⇒まとまった緑の景観の保全・活用</p>

【板橋区の景観構造】



【景観法に基づく対象行為届出】

- ・公園区域一帯は一般地域です。

種別	届出対象行為	一般地域 (景観形成重点地区以外の 板橋区全域) 常盤台一丁目・二丁目地区 (H26.7.31 まで)
建築物	新築、増築、改築、移転、 外観変更を伴う修繕・模様替・ 色彩の変更、 基準に適合していない同色塗替	高さ 20m以上、 又は延床面積 2,000 ㎡以上、 又は敷地面積 1,000 ㎡以上
工作物	新設、増築、改築、移転、 外観変更を伴う修繕・模様替・ 色彩の変更、 基準に適合していない同色塗替	高さ 20m以上、 又は築造面積 2,000 ㎡以上
開発行為		開発区域面積 500 ㎡以上
土地 造成	墓地の造成	規模に関係なく、全ての行為
	資材置場の造成	—
	駐車場の造成	—
木竹伐採		—
物件 堆積	屋外における土石・廃棄物・ 再生資源その他の物件の堆積	—

景観形成の基
本方針

【まとまった緑の景観の保全・活用】

- ・公園・緑地の新設および改修の際は、周辺との調和や公園内外からの眺望に配慮します。
- ・公園周辺の建築物は、公園内外からの眺望が保全されるように、配置や色彩、意匠、形態などに配慮します。
- ・まとまった緑である公園・緑地を景観資源として保全・活用します。

区の取り組み：

- ・公園・緑地の緑との調和や連続性に配慮した建築物や工作物の誘導

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

- ・公園及び周辺における環境美化活動等のまちづくり活動への参加・協力
- ・建築物等の新築や増改築、模様替え時における、公園・緑地の緑との調和や連続性に配慮した建築物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施

景観形成基準

公共空間への配慮：

- ・公園・緑地、農地内外からの眺望や敷地内・敷地周辺の緑の連続性が保全されるようセットバックなどの建築物の配置や緑の配置に配慮する

色彩：

- ・外壁基本色、強調色、アクセント色の規定 等

ケ) 公共施設等の整備の個別整備計画（平成 27 年 5 月）

<p>計画の目的</p>	<p>本計画では、次世代へ安心・安全かつ魅力ある公共施設を引き継ぐために、「公共施設等の整備に関するマスタープラン」で定めた今後の施設整備に向けた基本方針及びそれに基づく3つの未来志向の公共施設マネジメント方針に基づき、工事にかかる仕様や内容の見直しによる改築・改修等の経費の縮減と年度間の平準化をはじめとする適切なコスト管理、将来を見通した需要の最適化に向けた施設の適正な配置を推進・実践していくために実施方針や工程表を定めます。</p>
<p>区民集会所及び地域集会室</p>	<p>施設の整備については、借上施設を除き昭和 40 年から平成 11 年までに建設されており、築 30 年以上の施設が 39 施設あります。</p> <p>●板橋交通公園内集会所（交通公園管理事務所内） 築年：昭和 54 年、施設延床 117 ㎡、建物延床 532 ㎡</p>
<p>整備方針</p>	<p>【今後の方向性】 近隣住民のコミュニティの醸成を目的とした施設であるとしたうえで、地域の拠点としてホールや音楽練習室等を持ち、比較的広範囲な利用を目的にして設置されている地域センターとの違いを明確にし、近隣住民が気軽に集い、活動できる場を提供できる施設としていきます。</p> <p>【適正配置】 区民集会所は、自宅から歩いて行ける範囲である概ね半径 500 mに1か所を設置基準としてきました。設置基準については、現在の設置基準の妥当性や将来需要、小学校区や地域センター単位での設置について、他区の状況なども参考にして検討を行ってきましたが、500mという距離が高齢者や子どもなどを含め大多数の人が 10 分以内で歩ける距離であることから、現在の基準が最も妥当性があると考えられます。</p> <p>【標準的な施設規模】 各集会所 1 室とし、室の広さは、定員 30 人～80 人（60 ㎡～180 ㎡）とします。室の形態については、配置を考慮しながら和室・洋室が同数程度となるようにしていきます</p>
<p>公園管理事務所</p>	<p>交通公園管理棟は、交通公園の乗り物遊具等の貸し出し等、運営管理のための管理棟で、運営は両施設ともにシルバー人材センターに委託しています。平成 25 年度の施設利用人数は、2つの交通公園で年間約 22 万人です。</p> <p>●板橋交通公園管理事務所 築年：昭和 54 年、施設延床 249 ㎡、建物延床 562 ㎡</p>
<p>整備方針</p>	<p>【更新時の方向性】 ・改築の際は、利用状況に合わせた適正規模を検討します。</p> <p>【複合化の考え方】 ・改築の際は、公園内施設であることを踏まえ、周辺公共施設との複合化を検討します。</p> <p>【主要な機能】 ・交通公園では、管理室、貸出用乗り物遊具の倉庫などが必要です。</p>
<p>スケジュール</p>	<p>●板橋交通公園管理事務所 ・平成 28 年～30 年度を目標に改築します。</p>

1) SDGs を見据えた持続可能な区政経営を目指して（令和 2 年 1 月）

<p>計画の目的</p>	<p>板橋区では、「東京で一番住みたくなるまち」と評価されるまちをめざす「板橋区基本計画 2025」を策定しました。これまでの軌跡を辿れば、区の施策と SDGs は親和性が高く、SDGs が求めている「環境」「経済」「社会」をバランスよく発展させることに積極的に取り組んできたと言えます。</p> <p>今回、これまでの区の施策と SDGs の取組について 1 つの冊子にまとめました。</p>																						
<p>SDGs 先進度調査における評価</p>	<p>日本経済新聞社産業地域研究所が全国 815 市区を対象に「SDGs（持続可能な開発目標）先進度調査」を実施し、全国市区の SDGs 先進度に関して「環境」「経済」「社会」の 3 分野ごとに調査し、自治体の総合力を検証しました。調査の結果、ランキングにおいて板橋区が全国総合 8 位（東京都で 1 位）の評価を得ました。</p> <p>調査結果の詳細は「日経グローバル」355 号（平成 31 年 1 月 7 日発行）などで発表されました。</p> <table border="1" data-bbox="981 504 1353 907"> <thead> <tr> <th>総合順位</th> <th>自治体名(都道府県)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1位</td><td>京都市(京都府)</td></tr> <tr><td>2位</td><td>北九州市(福岡県)</td></tr> <tr><td>3位</td><td>宇都宮市(栃木県)</td></tr> <tr><td>4位</td><td>豊田市(愛知県)</td></tr> <tr><td>5位</td><td>岡山市(岡山県)</td></tr> <tr><td>6位</td><td>相模原市(神奈川県)</td></tr> <tr><td>7位</td><td>さいたま市(埼玉県)</td></tr> <tr style="background-color: yellow;"><td>8位</td><td>板橋区(東京都)</td></tr> <tr><td>9位</td><td>堺市(大阪府)</td></tr> <tr><td>10位</td><td>名古屋市(愛知県)</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">総合ランキング ベスト10</p>	総合順位	自治体名(都道府県)	1位	京都市(京都府)	2位	北九州市(福岡県)	3位	宇都宮市(栃木県)	4位	豊田市(愛知県)	5位	岡山市(岡山県)	6位	相模原市(神奈川県)	7位	さいたま市(埼玉県)	8位	板橋区(東京都)	9位	堺市(大阪府)	10位	名古屋市(愛知県)
総合順位	自治体名(都道府県)																						
1位	京都市(京都府)																						
2位	北九州市(福岡県)																						
3位	宇都宮市(栃木県)																						
4位	豊田市(愛知県)																						
5位	岡山市(岡山県)																						
6位	相模原市(神奈川県)																						
7位	さいたま市(埼玉県)																						
8位	板橋区(東京都)																						
9位	堺市(大阪府)																						
10位	名古屋市(愛知県)																						
<p>事業で見る SDGs の取り組み</p>	<p>【主な取り組み】</p> <p>(1) みどりと文化の交流</p> <p>友好都市である日光市から寄贈をされた「板橋区の森」における「環境」学習や森林ボランティア活動、また日光産材を学校改築などに活用することで地域の「経済」に貢献しています。</p> <p>(2) 緑のカーテン</p> <p>ゴーヤなどのつる性の植物を窓の外に茂らせた植物のカーテンにより、夏の強い日差しや外からの熱を和らげ、室温の上昇を抑える効果がある緑のカーテンが全国に広まりを見せ、「環境」活動が地域の結びつきを生み、地球温暖化対策の推進につながる「社会」活動となっています。</p> <p>(4) いたばし子ども夢つむぐプロジェクト</p> <p>すべての子どもたちが夢と希望をもって成長する板橋の実現をめざし、プロジェクトを推進しています。また、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援（いたばし版ネウボラ）を行うなど、家庭を支援することで子どもたちの育ちを支えています。</p> <p>(7) 魅力あるまちづくりの推進</p> <p>区が持つ魅力を高め、持続的な発展を可能とする都市をめざして、駅や商店街などを中心に快適で魅力あるまちづくりを総合的に推進しています。また、高島平地域ではアーバンデザインセンターを設置し、民・学・公の連携により地域課題の解消に向けた先進的な研究や活動を行っています。</p>																						

サ) 板橋区ユニバーサルデザイン推進計画 2025 実施計画 2025 (令和 3 年 1 月)

計画の目的	すべての人にとってくらしやすい地域社会の実現をめざすユニバーサルデザインの考え方を発展させ、区政のさまざまな分野の取り組みに、ハード・ソフトの両面からこの考え方を取り入れて、人的介助の必要性をより少なくするとともに、だれもができるだけ、同じ場や状況のもとで、自由に行動できるまちを推進することを目的とします。(平成 29 年度～令和 7 年度)			
現状と課題	【公共施設】 公共施設の整備では、バリアフリーやユニバーサルデザインによる成果が現れています。今後、改築や大規模改修を行う施設についても「ユニバーサルデザインチェック」をさらに進めます。			
ユニバーサルデザイン定義	ユニバーサルデザインとは、年齢、性別、国籍、個人の能力にかかわらず、一人ひとりの多様性が尊重され、あらゆる場面で社会参加できる環境を整えることです。			
ユニバーサルデザインの効果	①地域コミュニティの充実 ④コストの低減 ②豊かなくらしの実現 ⑤環境負荷の低減 ③経済的な効果の期待 ⑥社会活力の向上			
取り組み指針	<p>【取り組み対象】</p> <p>ユニバーサルデザインの基本的な考え方から対象は「すべての人」となりますが、「すべての人」といっても、大人、子ども、高齢者、外国人、障がい者などさまざまです。</p> <p>特に、子どもは発達過程にあり、体力・判断力などが十分ではありません。「子どもがくらしやすいまちは、すべての人がくらしやすいまち」との考え方に立ったうえで、ユニバーサルデザインの基本的な考え方も踏まえて対象を「すべての人」とします。</p> <p>【将来像】</p> <p>“もてなしの心を大切に、すべての人が心地よさを描けるまちいたばし”</p> <p>【取り組みの指針】</p> <p>① 地域で支えあう「ひと」の「もてなしの心」を育みます。 ② 「くらし」を支える「まち」の力を引き出します。 ③ 安心・安全で魅力ある「まちの空間」づくりを進めます。 ④ ひと・まちを支えユニバーサルデザインを効果的に推進するための「しくみ」を整えます。</p>			
【重点事業例】				
番号	18	事業名	屋外案内標識デザインガイドラインの策定	
担当課	都市計画課、政策企画課、文化・国際交流課、くらしと観光課、障がい者福祉課、土木部管理課			
事業概要	区が設置する屋外案内標識について、表示内容やデザイン、設置方法等に関する統一的なルールとして、屋外案内標識デザインガイドラインを策定します。			
年度別計画	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
	デザインガイドラインの検討	デザインガイドラインの策定 整備計画の策定	次期No.1プランとの整合を図る。	

シ) いたばしグリーンプラン 2025 (平成 30 年 3 月)

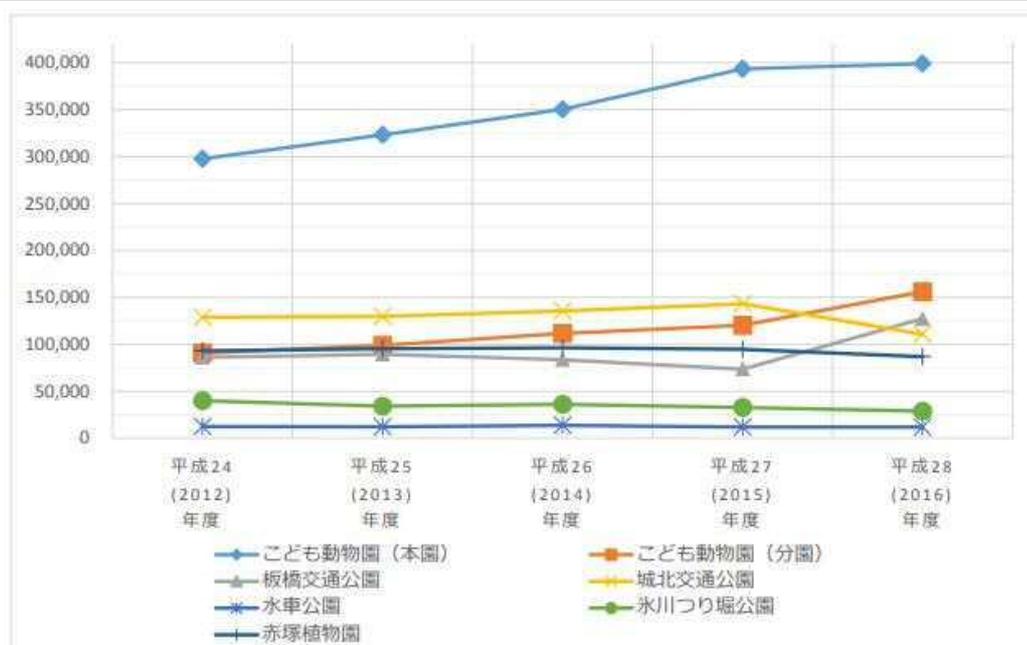
計画の目的	<p>緑の基本計画とは、都市緑地法に規定される「市町村の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」であり、緑地（農地を含む）の保全や緑化の推進に関する目標、方針、施策や、都市公園の整備、管理の方針などを定める基本計画です。</p> <p>板橋区の場合は、計画の愛称名を「いたばしグリーンプラン」としています。計画期間：平成 30 年度～令和 6 年度</p>
計画の基本方針	<p>【計画テーマ】 「“みどり”でつなぐ《ひと・まち・みらい》」</p> <p>【施策展開テーマ】</p> <p>テーマⅠ “みどり”を次世代につなぐ テーマⅡ “みどり”で街並みをつなぐ テーマⅢ “みどり”と人をつなぐ</p>
計画数値目標	<p>【緑被率】</p> <p>緑被率 20.3% (H26 調査値) ⇒ 21.0% (H37 目標値)</p> <p>注：「緑被率」は、緑被地面積（樹木被覆地、草地、農地、屋上緑化）の区面積に占める割合を計測した値です。</p> <p>農地は敷地として捉えるため、作物がなくても緑被地（農地）として抽出されます。</p> <p>【公園整備に関する目標値】</p> <p>公園率 5.9% (H28 末現況) ⇒ 6.1% (H37 目標値)</p> <p>注：「公園率」は、区面積に対する都市公園面積の占める割合です。都市公園面積には区立公園、都立公園を含みます。</p> <p>【緑に関する区民満足度に関する目標値】</p> <p>区民満足度 35% (H28 調査値) ⇒ 40% (H37 目標値)</p> <p>【暮らしの中での“みどり”との関わり】</p> <p>参加者数 延べ 50 万人 (H30～R7 の目標値)</p>
事業推進計画	<p>いたばし№.1 実現プランにおける実施計画期間との整合を図り、下記のⅠ期～Ⅲ期の事業期間を設定し、財政状況や他関連施策との調整を図りながら事業推進を図っていきます。</p> <p>Ⅰ期 平成 30 年度 Ⅱ期 令和元年度～令和 3 年度 Ⅲ期 令和 4 年度～令和 7 年度</p>

主要な公園整備・改修事業：

事業別 (●印重点プロジェクト)	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	事業概要等	担当部署
● 板橋区史跡公園(仮称)の整備			→	近代化・産業遺産を保存活用した、都内初となる史跡公園の整備を進めていきます。	みどりと公園課 生涯学習課
● 小豆沢スポーツ公園(仮称)の整備	→			東京オリンピック・パラリンピック 2020 競技大会の開催に向けたスポーツ公園の整備をめざします。	みどりと公園課 スポーツ振興課
● 高島平プロムナードの整備	→			緑豊かなプロムナードの再整備により、地域のにぎわいを生み出します。	みどりと公園課 高島平ランドデザイン担当課
● こども動物園のリニューアル	→			子育て世代が親子で楽しめる施設としてリニューアルします。	みどりと公園課
板橋公園(交通公園)の再整備	←	→		周辺環境の変化に対応した新たな公園として再整備します。	みどりと公園課
板橋区平和公園の再整備	→			中央図書館の移転と併せ、公園の再整備を行います。	みどりと公園課

ス) 板橋区パークマネジメントガイドライン（平成 30 年 月）

計画の目的	公園が本来持つ様々な効果をより高く発揮させるために、今後の公園維持管理・運営の仕組みについて検討し、明らかになった課題に対応しながら、公園が地域の魅力となるとともに、適切な公園管理により周辺の価値を高めることをめざして、板橋区パークマネジメントガイドラインを策定します。
パークマネジメント定義	誰からもわかりやすい明確な公園の運営方針を定め、めざすべき姿を実現するために、地域住民・団体などと連携し、適切な管理運営を継続的に行っていくことをパークマネジメントといいます。
公園の利用状況	利用者数を把握している公園のうち、こども動物園(本園)は、顕著な増加傾向にあるものの、全体的には利用者数は横ばいとなっています。



住民管理	<p>「地域がつくる公園制度」、「花づくりグループ」、「公園刈り込みボランティア」との協働により、区民が主体となった管理活動が行われていますが、後継者不足や団体会員の高齢化などが課題となっています。</p> <p>住民管理あり 19%(75箇所) 住民管理なし 81%(319箇所)</p>
公園管理の課題	<p>① 柔軟なルール設定 利用ルールがすべての公園で同じとなっていますが、公園規模や実情に応じて公園のルールを決定していく必要があります。</p> <p>② 住民参加の拡大 一部の公園では住民管理が行われていますが、後継者不足、認知度が低いことから、住民参加を広げる手法整理が必要です。</p> <p>③ 特色ある公園づくりの推進 特色のある施設を活かした管理や、生物多様性の向上など、公園の特色をより発揮させる公園づくりの検討が必要です。</p> <p>④ 適切な維持管理の実施 多くの公園では事後保全で管理を行っていますが、支障を未然に防ぐ予防保全など管理基準の整理を行う必要があります。</p>

<p>基本理念・目標 と施策</p>	<p>【基本理念】 “みんなで作る人をつなぐ公園” ⇒地域、民間などの活力を活用した公園運営、区民の声を反映させた柔軟な公園の使い方について整理を行っていき、『みんなで作る人をつなぐ公園』をめざします。</p> <p>【目標】 “みんなで集える公園をつくります” ⇒事業者、行政、学校、区民(産官学民)それぞれが公園の主役となり、公園利用者や地域の目線に立った運営がされる公園となります。 ⇒公園の運営に様々な世代が参加することで、公園が地域コミュニティを生み出す・つなぐ場所となっていきます。</p> <p>施策 1-1 公園を協働で運営していく制度の導入 施策 1-2 公園づくりに気軽に参加できる仕組みの構築 施策 1-3 イベント活動や交流の場としての利用の推進</p> <p>“いろいろなことができる公園をつくります” ⇒公園の特性に応じて地域の方が使い方を決められる公園となり、より多くの人々が楽しく使える公園となります。 ⇒健康づくり活動や教育活動などの、地域の様々な主体が自ら行うイベントが積極的に行われるようになります。</p> <p>施策 2-1 地域の特色に応じた公園づくり 施策 2-2 公園の使い方や利用ルールなどの改定・検討 施策 2-3 安心・安全の確保</p>
<p>改修予定公園</p>	<p>板橋区は、改修整備を予定している公園（6箇所）について、板橋区パークマネジメントガイドラインの視点を踏まえた整備や運営を検討していきます。</p> <p>【板橋公園】旧小学校用地を活用した公園リニューアル ・大山小跡地を活用し公園拡張を図ります。リニューアルにあたっては、公園の特色を活かした便民施設の導入も検討します。また、集会所などが併設された管理棟の改築も行います。</p>

㊦) 板橋区シティプロモーション戦略（平成 27 年 3 月）

<p>計画の目的</p>	<p>「第 9 回地域ブランド調査 2014」の結果では、板橋区の認知度は東京 23 区中 14 位と中位にあり、魅力度は 22 位と低い状況にあります。</p> <p>これらの事実は、板橋区内には魅力的な地域資源が多くあるにもかかわらず、それが区民に浸透していないなどの理由で、区民が区への愛着や誇り、魅力を感じる状況には至っていないことを表していると考えられます。今後は、シティプロモーションによる魅力発信を積極的に展開し、区民の区に対する愛着や誇り、魅力の向上を目指します。</p>
<p>戦略ターゲット</p>	<p>区政はすべての区民のために等しく存在すべきであるが、効果的なブランディングのためには、戦略上重要なグループに着目した戦略を展開する必要があります。そこで、板橋区シティプロモーション方針策定検討会での協議を経て、シティプロモーションの戦略ターゲットを《30-44 歳の女性》としました。</p> <p>スローガン： “暮らしやすいが、叶うまち。”</p>
<p>【目指すべき姿（ブランドピラミッド）】</p>	
<p>中長期的アクションプラン</p>	<p>②自然や公園に癒される/nature・park</p> <p>a.板橋公園コンテストの開催【イベント】</p> <p>公園のデザインやコンセプトを区民から応募するコンテストを開催し、区民のアイデアを活用した公園をつくる。他の自治体にはないユニークな公園や区民が気軽に楽しく集まれる公園をつくることで、豊かな自然をより多くの区民に享受してもらう。</p> <p>b.区民が選ぶ“板橋 No.1 公園”【イベント】</p> <p>区民が選ぶ板橋 No.1 公園のコンテストを開催し、板橋の公園の質の高さを PR することで、板橋区の公園の価値の底上げを図る。また、区民の公園に対する関心度を上げ、より区民に公園を活用してもらえるような環境をつくる。</p>

1.3 誘致圏及び対象公園の分析

(1) 公園の種別と誘致圏

本公園の面積は約 1.4ha で、都市公園の分類では近隣公園（基準面積 2.0ha）クラスとなります。都市公園法上、近隣公園は歩いて行ける公園（住区基幹公園）という位置づけであり、その誘致圏(エリア)は概ね半径 500mとされています。

(2) 公園誘致圏の概況

本公園を主に利用する人々が居住するエリアの概況を把握します。

ア) エリア（cf.誘致圏基本図）

本公園を中心とする半径 500mの範囲は、北東側では川越街道を越え東武東上線大山駅西口商店街ハッピーロード大山の中間点までを含みます。南側は豊島区堺辺り、西側は日本大学板橋病院付近までとなります。

交通網は、川越街道（国道 254 号）が北東部を、都道鮫洲大山線が北西部を横断します。エリア内のバス路線は、公園に近接して設けられていません。

イ) エリア人口（cf.エリア一帯の人口：総人口、3 階層別）

- エリア人口はメッシュ集計となるので、エリアに含まれるメッシュ毎の動態を把握しました。このため、人口はエリア一帯の数値となります。
- 人口動態の比較は、3 階層別人口の比較とし、2015 年の国勢調査結果と 2040 年の推計値で行っています。
- 2010 年から 2015 年にかけては、全階層で増加傾向にありますが、2015 年と 2040 年の推計値との比較では、老年人口の微増に対して、その他の階層、特に生産年齢人口（15-64 歳）の減少率が高くなっています。
- メッシュ間での推計値の比較では、全階層で東部に比べ西部の人口が少ない傾向を示しています。

表 エリア一帯の人口推移

	総数	0-14歳	15-64歳	65歳以上
2010年	52,160	4,826	35,709	11,625
2015年	53,436	5,109	35,711	12,616
2040年	45,972	4,496	28,639	12,837
増減率	-14.0%	-12.0%	-19.8%	1.7%

※2010 年及び 2015 年は国勢調査、2040 年は国立社会保障・人口問題研究所推計値

ウ) エリアの都市計画（cf.用途地域図）

エリアの用途地域等は資料図に示すとおりで、本公園一帯の用途地域は、第 1 種中高層住居専用地域、第二種高度地区で防火規制は準防火地域・新たな防火規制区域となっています。既述の大谷口上町周辺地区及び大山駅西地区では地区計画による新たなまちづくりが進行しています。

I) エリアの公共公益施設 (cf.公共公益施設位置図)

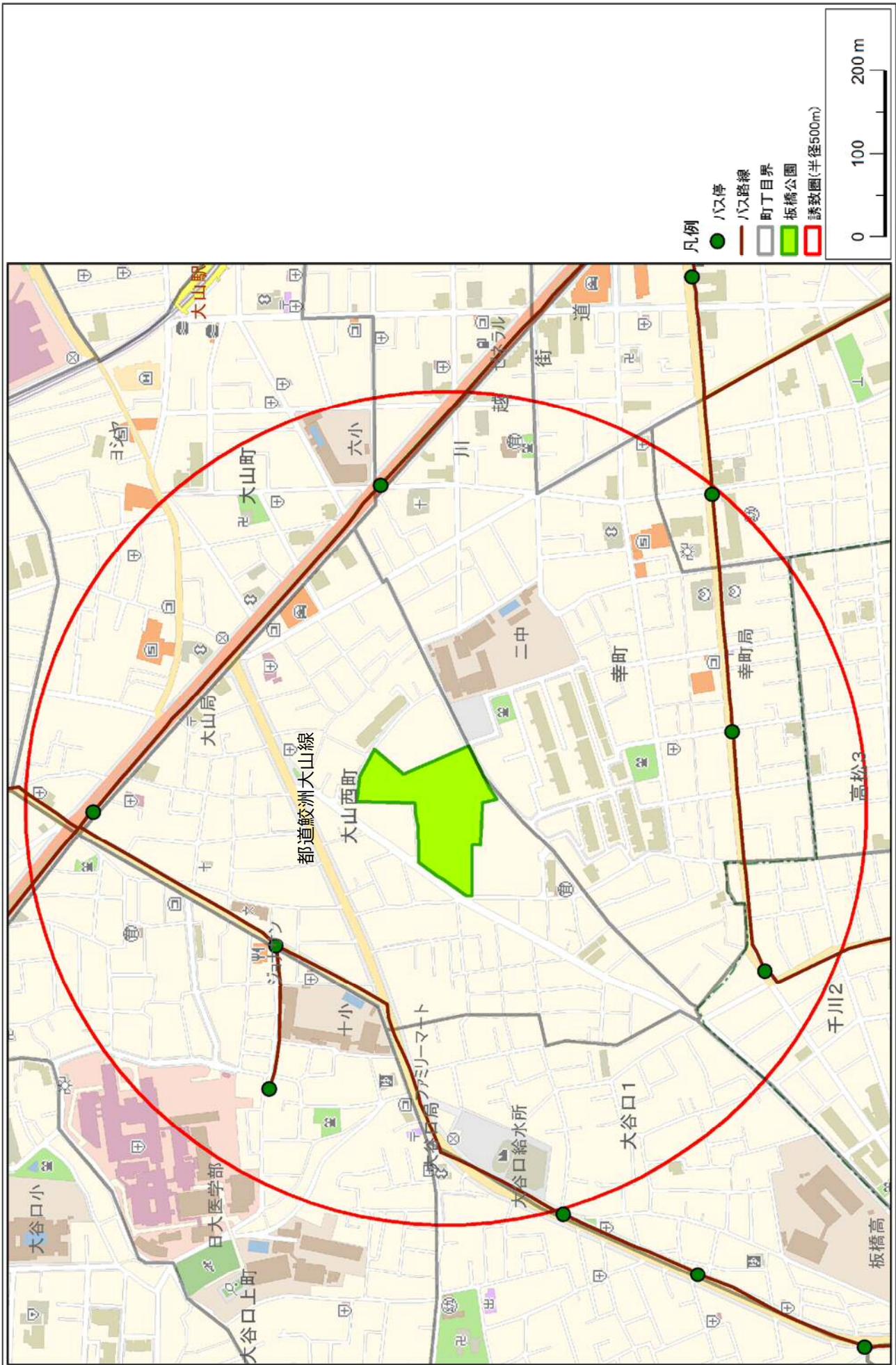
エリア外縁付近に比較的多くの病院や医院が見られ、公園付近には新築マンションの建設と相まって一定規模の高齢者等福祉施設が立地しています。

本公園内には管理事務所に、板橋交通公園内集会所が区民集会所として設けられています。

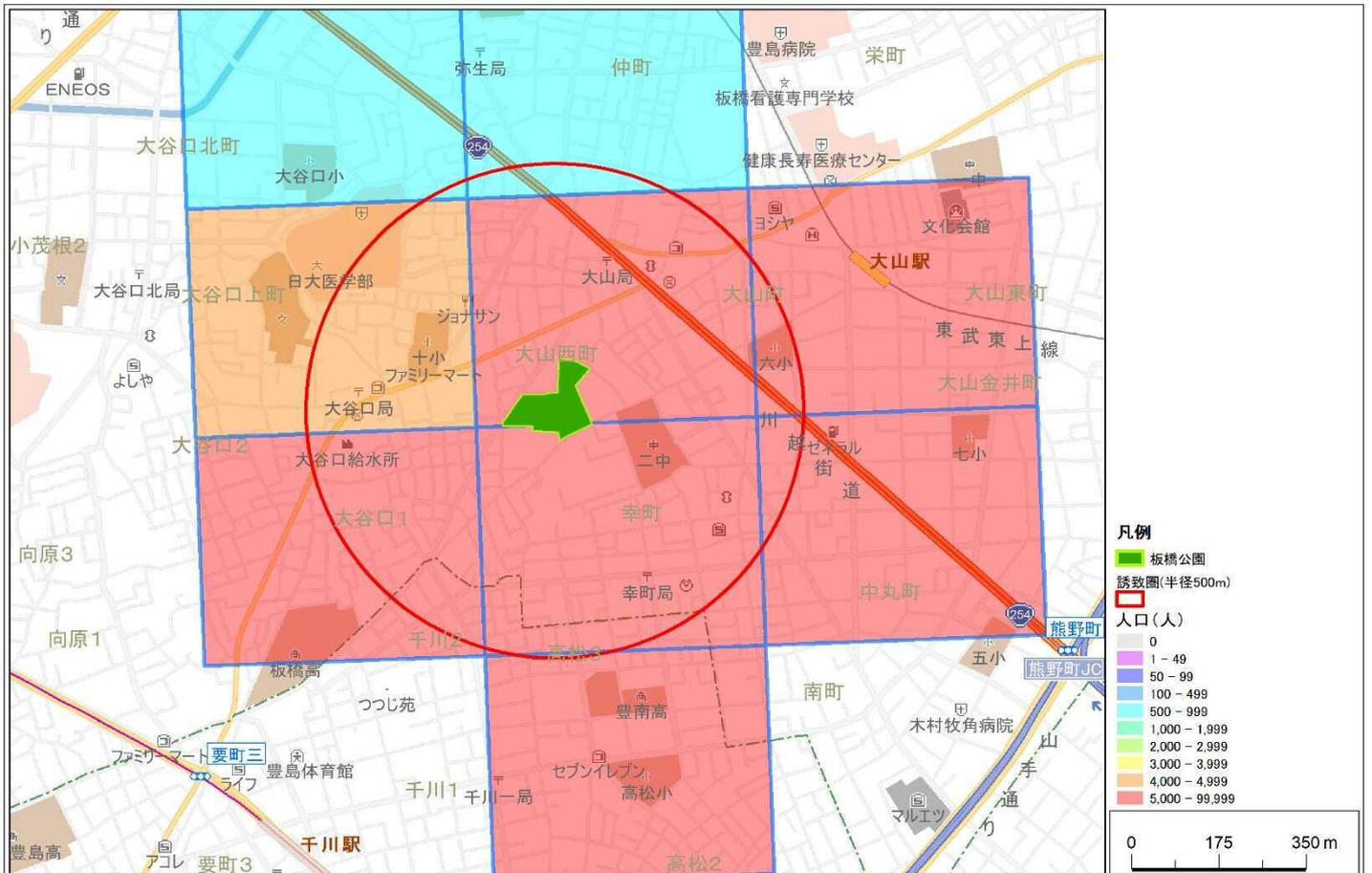
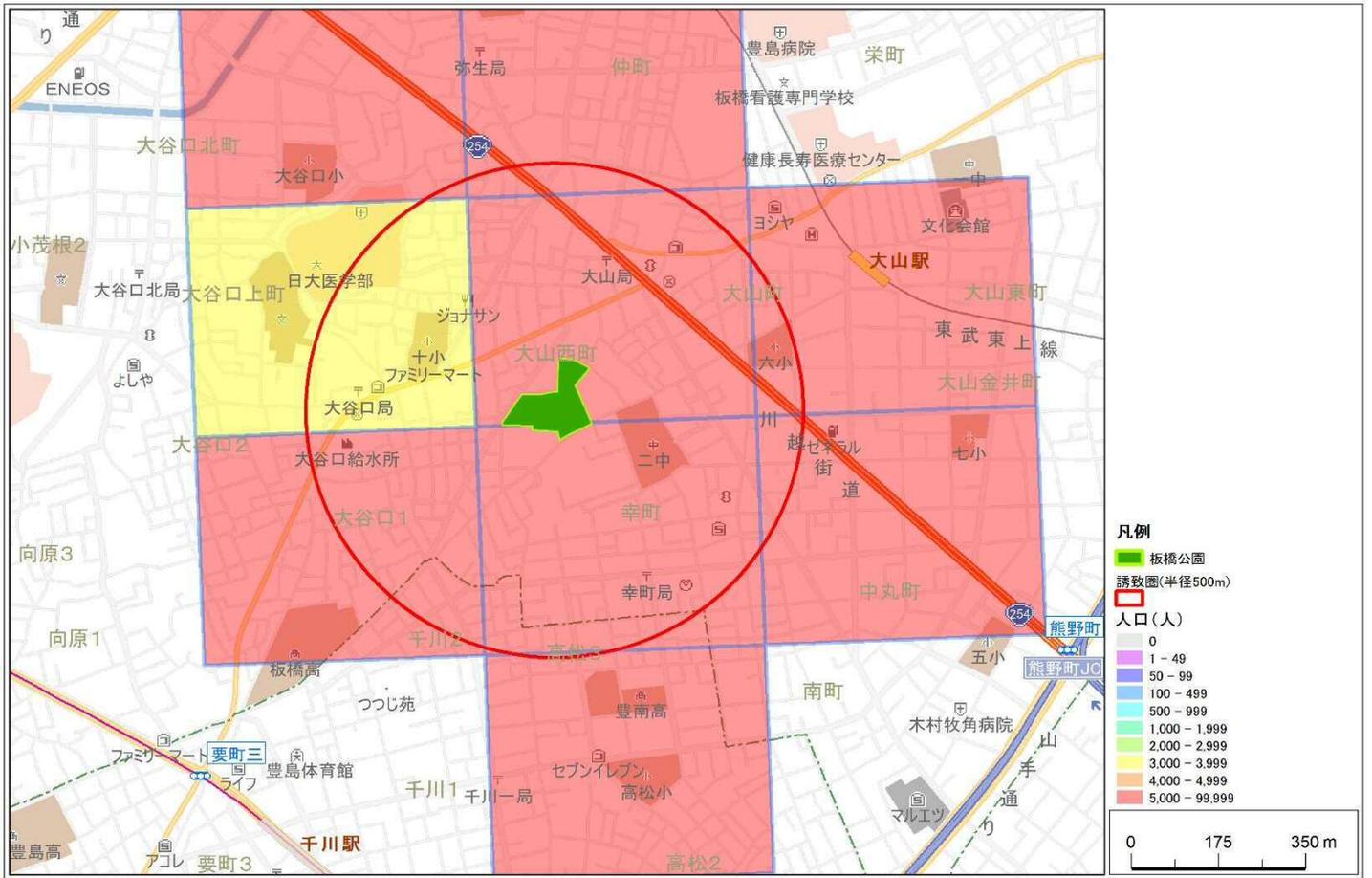
II) エリアの公園 (cf.公園・児童遊園位置図)

公園・児童遊園は、川越街道沿線に比べ中央・南側地域に多く見られます。エリアでは、規模がより大きく多様な機能を有する地区公園や総合公園は見られず、規模的には本公園(近隣公園クラス)がエリアにおいて中核的な公園となります。

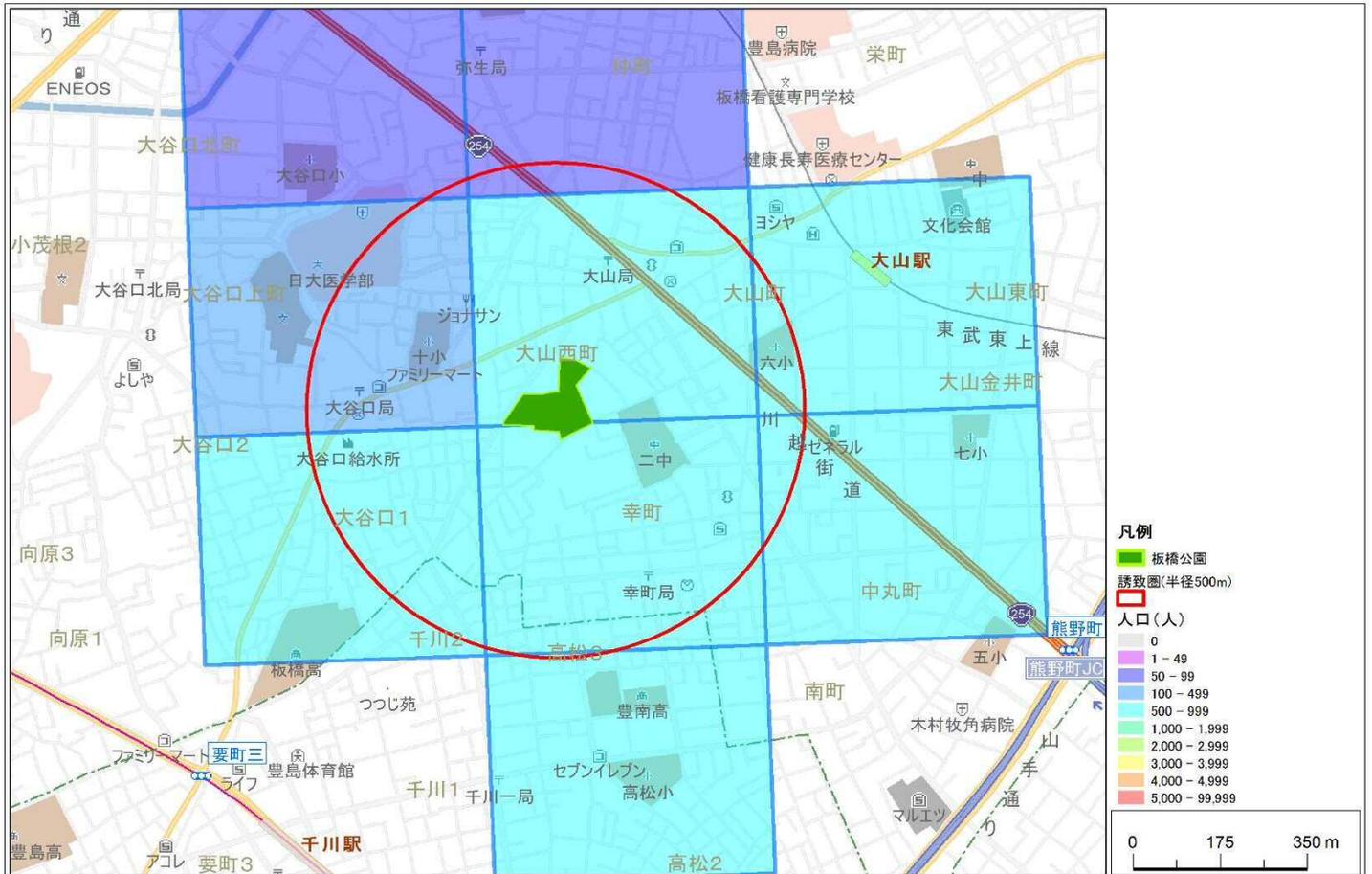
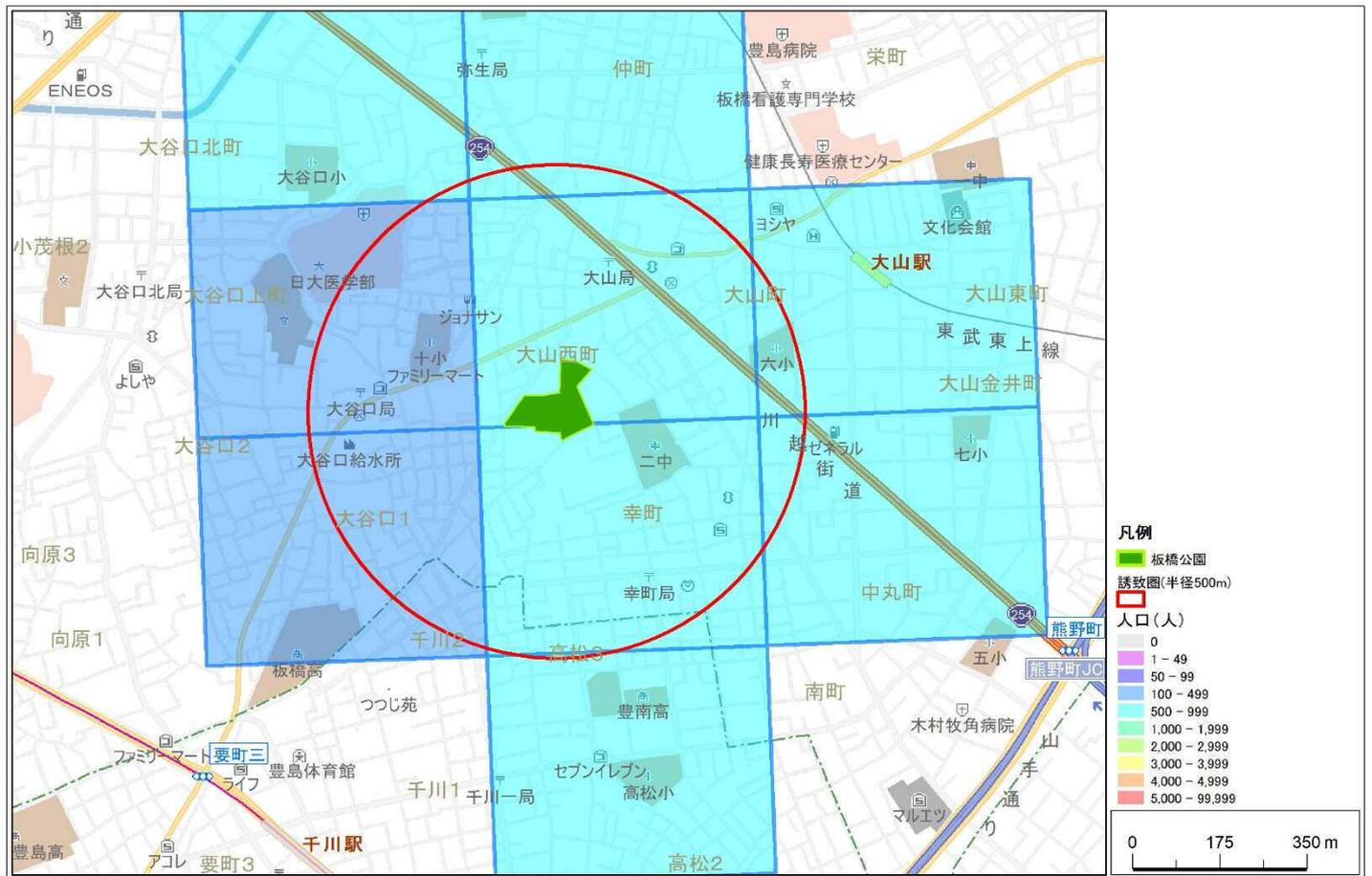
都市公園種別である近隣公園は、誘致圏内の住民を対象に休養、散策、軽運動等を目的に利用する公園ですが、本公園は特色のある公園に位置付けられ、交通公園としての機能を主とし、利用者もエリアに限らず区民を対象としています。このため、一般的な近隣公園に比べ、子どもや家族連れ以外の利用者を対象とした休養や軽運動のための広場等が不足しています。



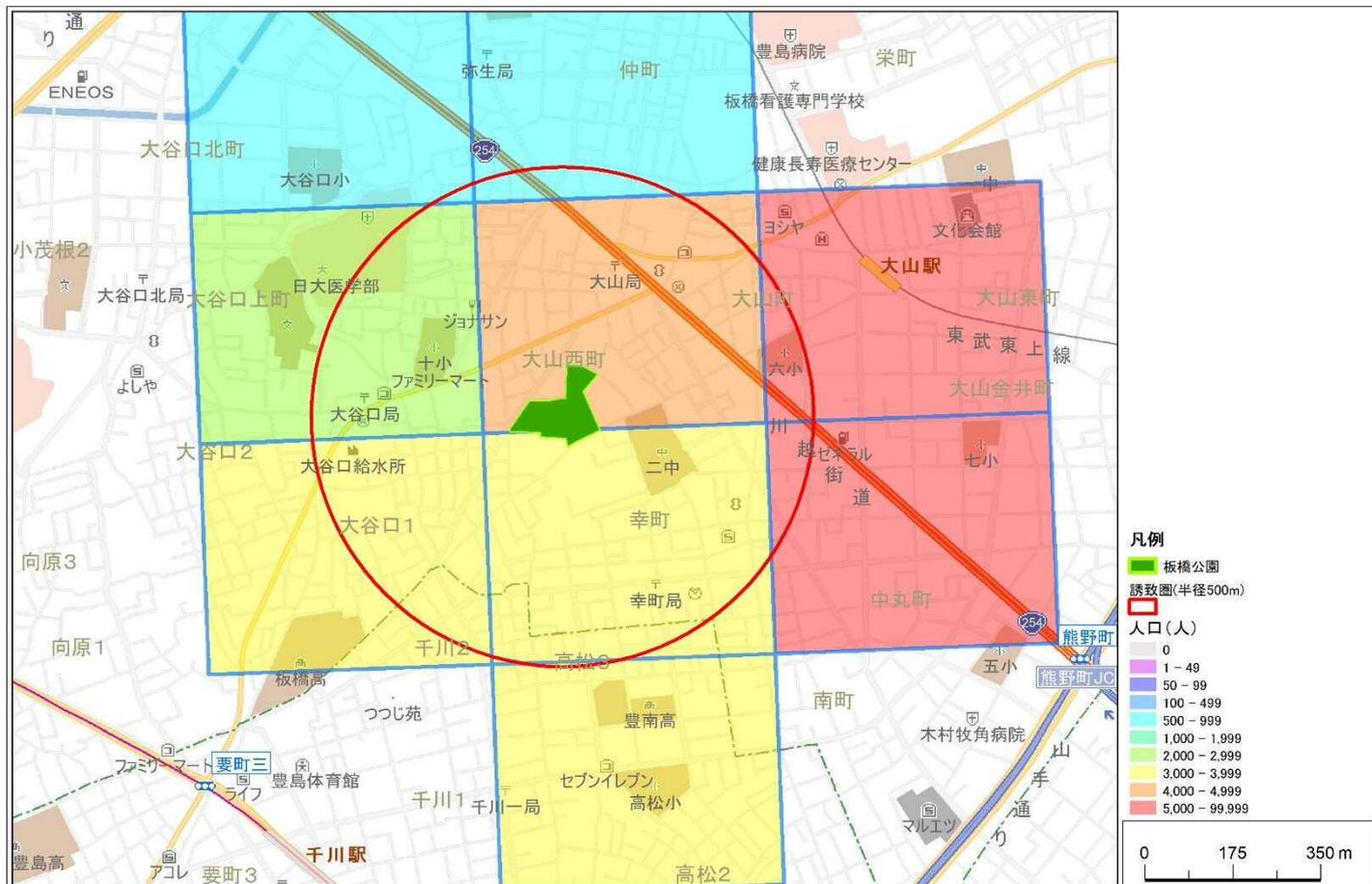
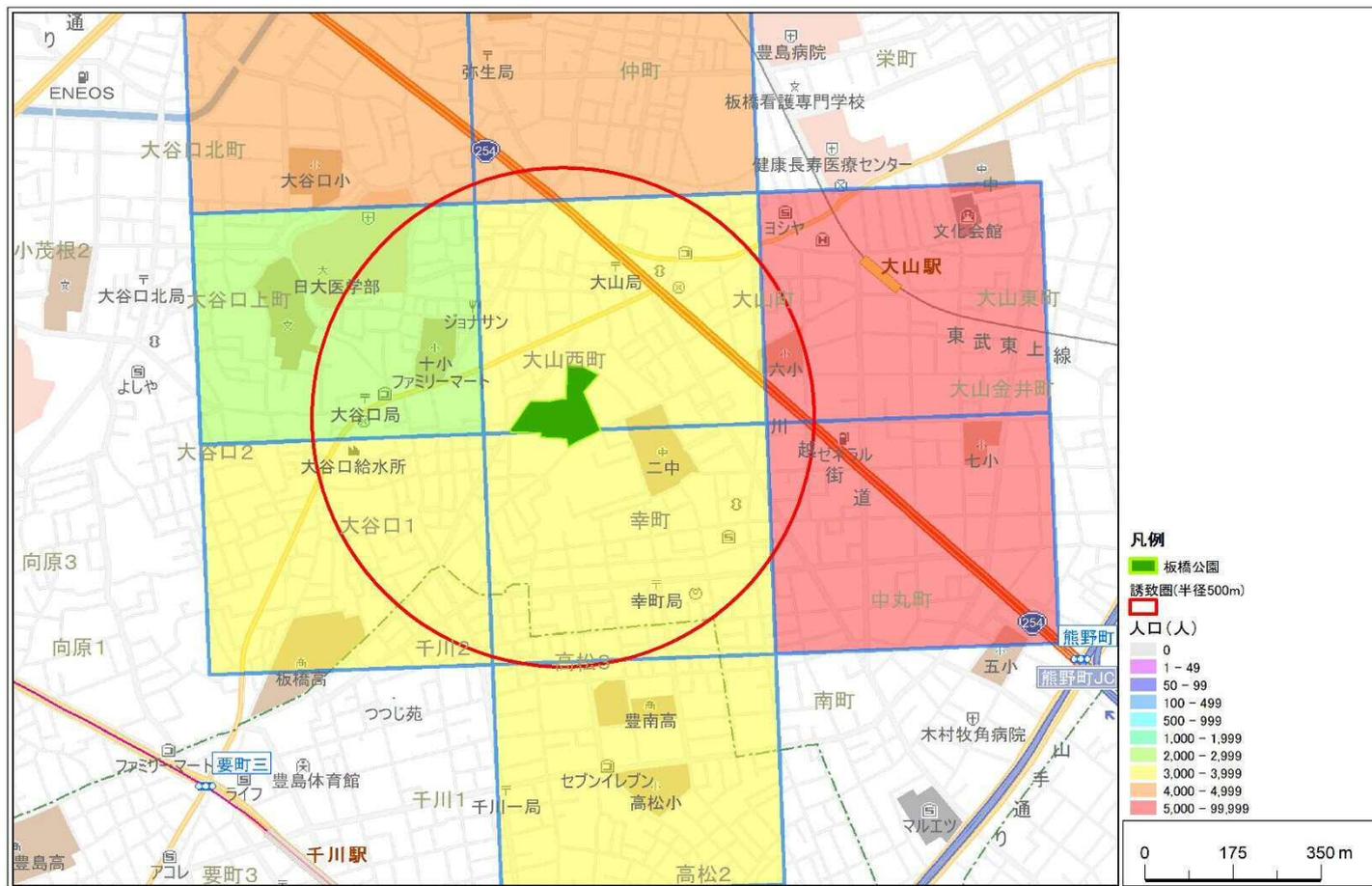
基本図（板橋公園誘致圏：半径 500m）



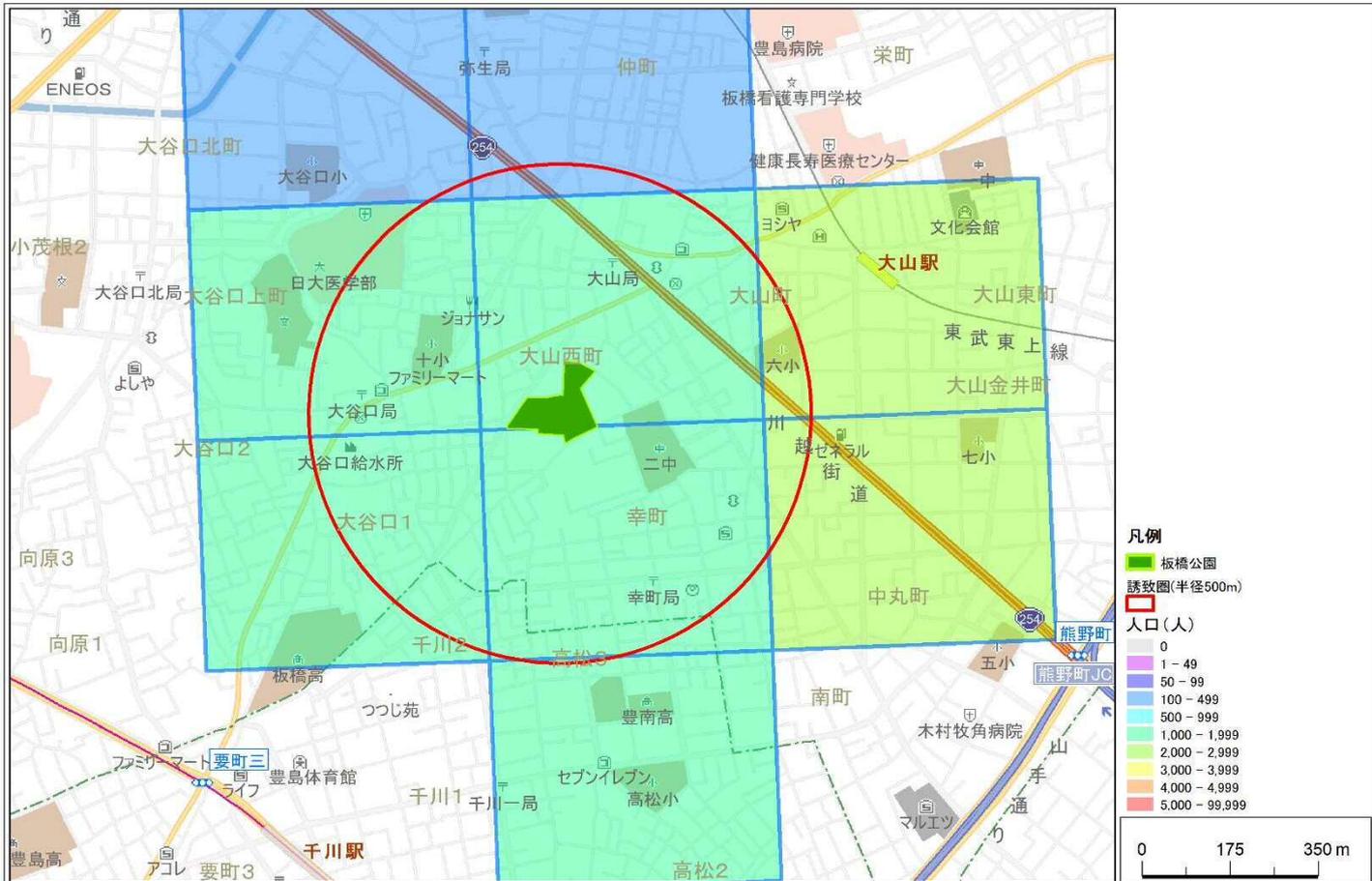
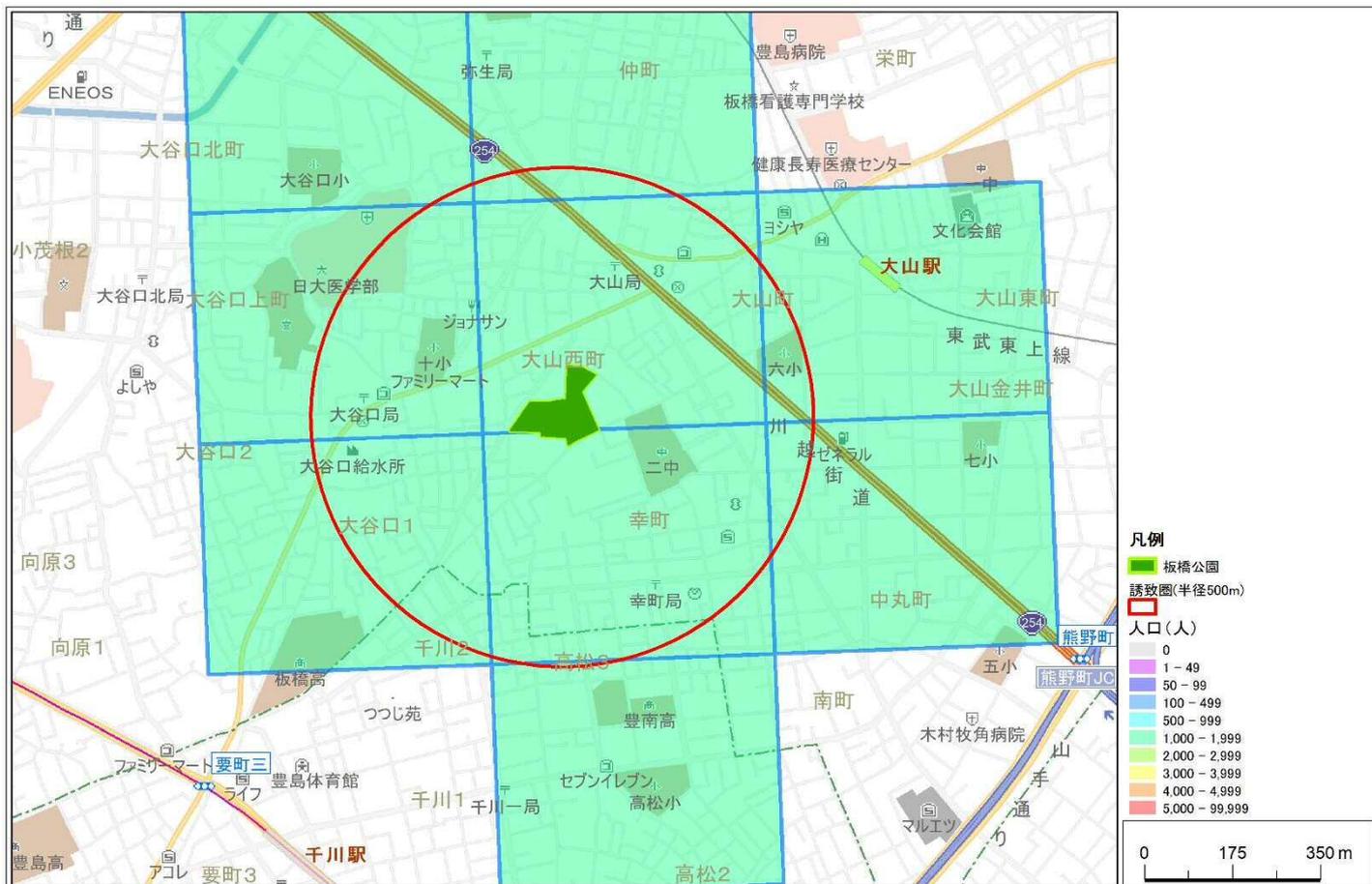
エリアー帯の人口（総人口：2015(上図)-2040(下図)）



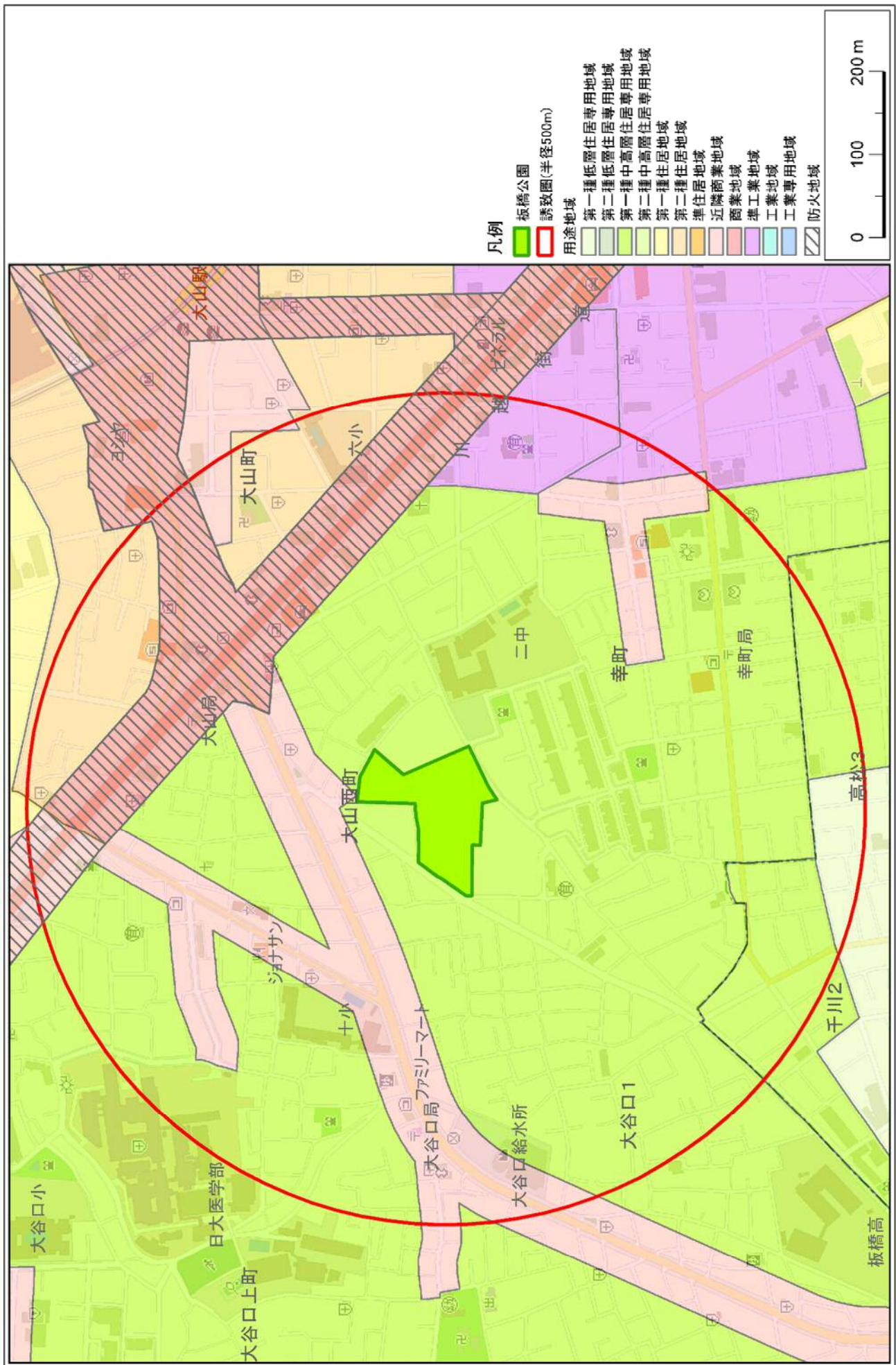
エリア帯の人口 (0~14歳 : 2015(上図)-2040(下図))



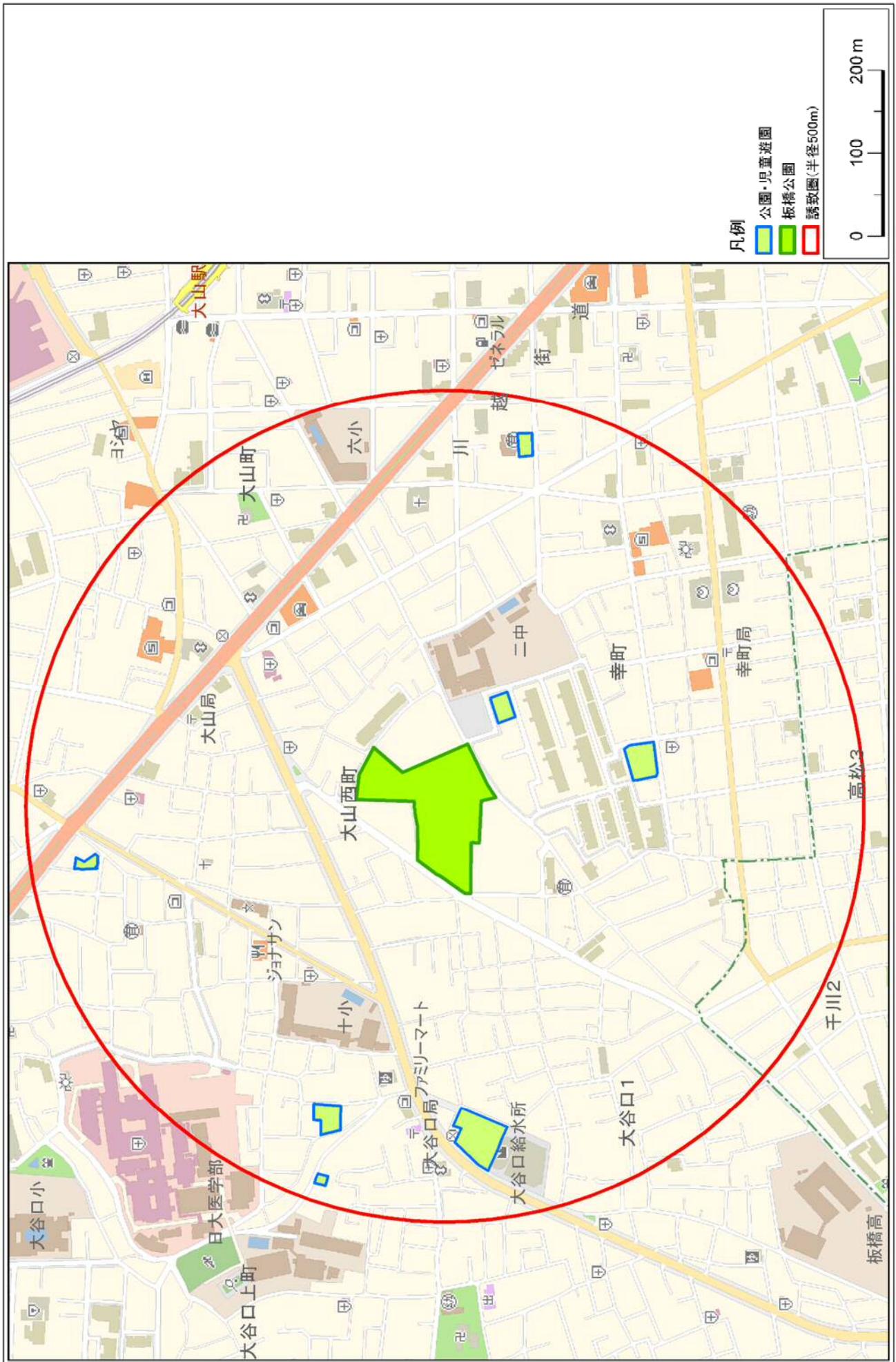
エリア帯の人口 (15~64歳 : 2015(上図)-2040(下図))



エリア帯の人口 (65歳以上 : 2015(上図)-2040(下図))



エリアの都市計画（用途地域図）



エリアの公園・児童遊園位置図

(3) 現地調査

ア) 公園区域

本公園区域は、平成 25 年度末をもって閉校となった旧大山小学校の跡地活用として、民有地を所有する建設事業者との土地の交換整理(等積交換)の協議を進め、下図に示す区域を板橋公園、緑道、付け替え道路として一体的に整備することとなりました。

板橋公園:板橋区大山西町 19, 21 番地内 約 1.4ha

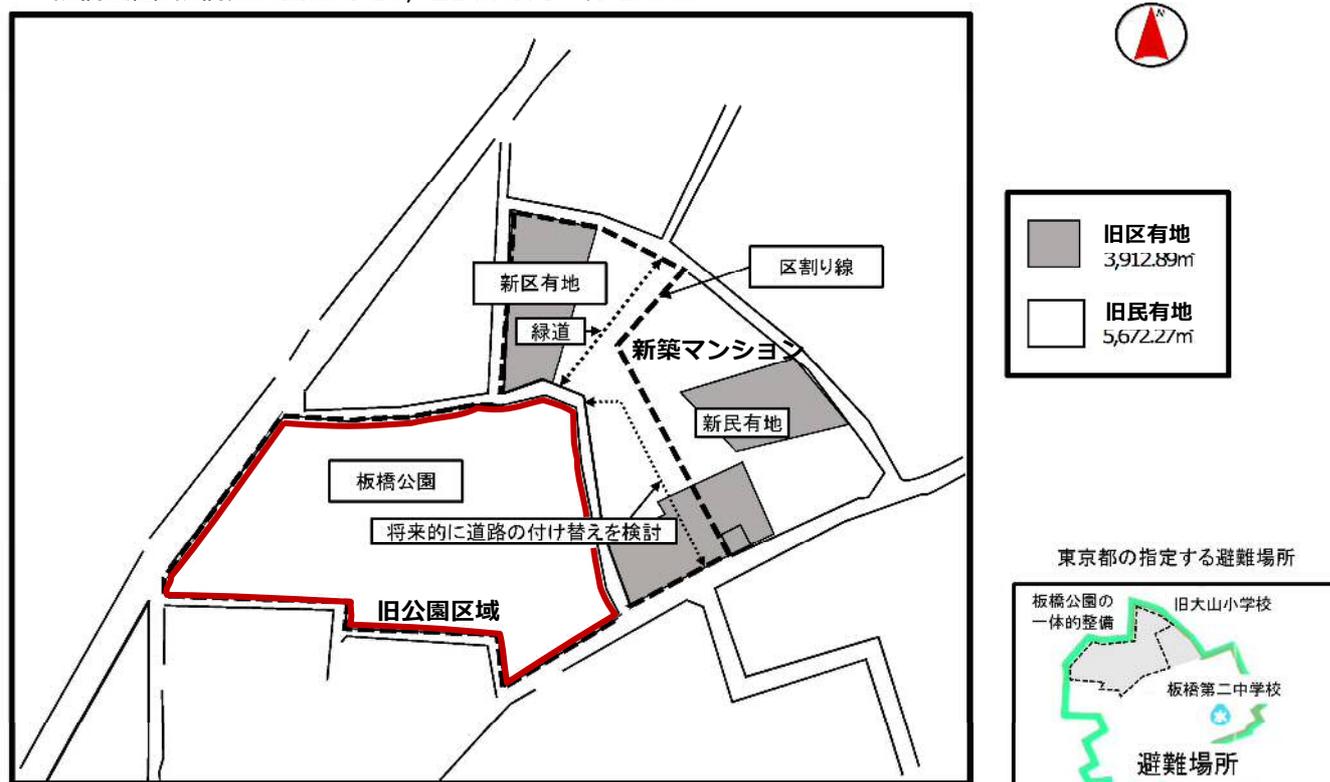


図 本構想における板橋公園整備区域

イ) 周辺土地利用

本公園の北から西にかけての一角は木造住宅密集地域であり、都市防災上の観点から地区計画により良好な居住環境への転換が進められます。

北東から南にかけてはすでにマンション建設や都営アパートの建替えが進み、防災性や居住環境が改善されています。



ロ) 周辺道路

南西を除き公道が接道することとなりますが、北・北西側の既存道路は、幅員が 4.0m程度で狭隘かつ歩車分離がされていない状況です。



1) 敷地形状

従前の公園形状は概ね矩形でしたが、小学校跡地等を編入したことで北側に張出した敷地形状となりました。拡張区域は現状草地となっています。

2) 植生・景観

公園周辺では、新築マンションを除き際立った植生は見られません。公園内には樹齢数十年のケヤキやメタセコイアの大径木のほか、外縁部を中心に主に常緑樹、針葉樹が植栽されていますが、強剪定により樹形は自然形ではなく、良質な景観とはいえません。

3) 既存公園施設

交通公園としての施設配置が主であるものの、夏季開園のこどもの池のほか、遊具エリア、自由広場が設けられています。

施設は全般的に老朽化が進行しており、移動等円滑化基準に照らしても、舗装の不陸、防護柵の安全規格やバリアフリーに十分対応できていません。

また、自転車利用者数に対して駐車台数が不足していたり、園内の各種サインのデザインや規制内容が統一されたりしていません。

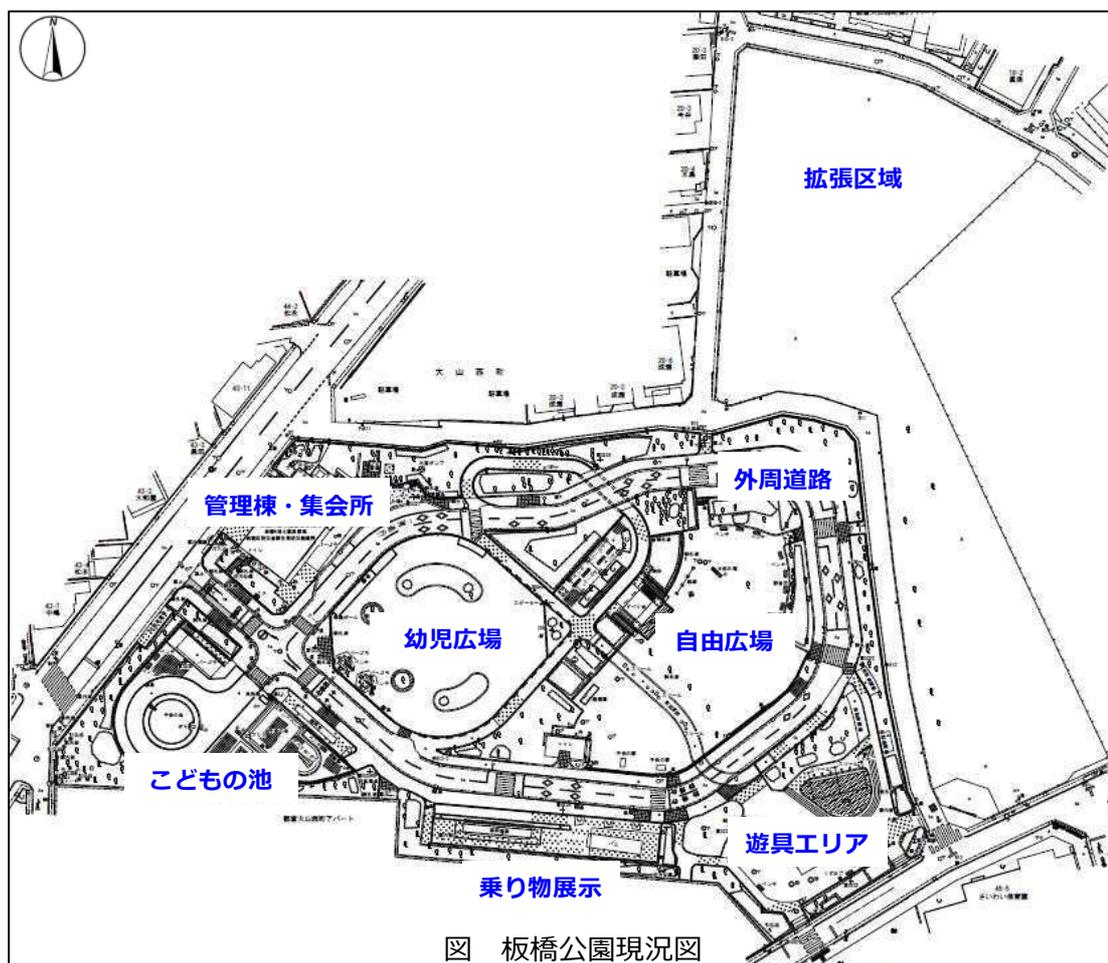
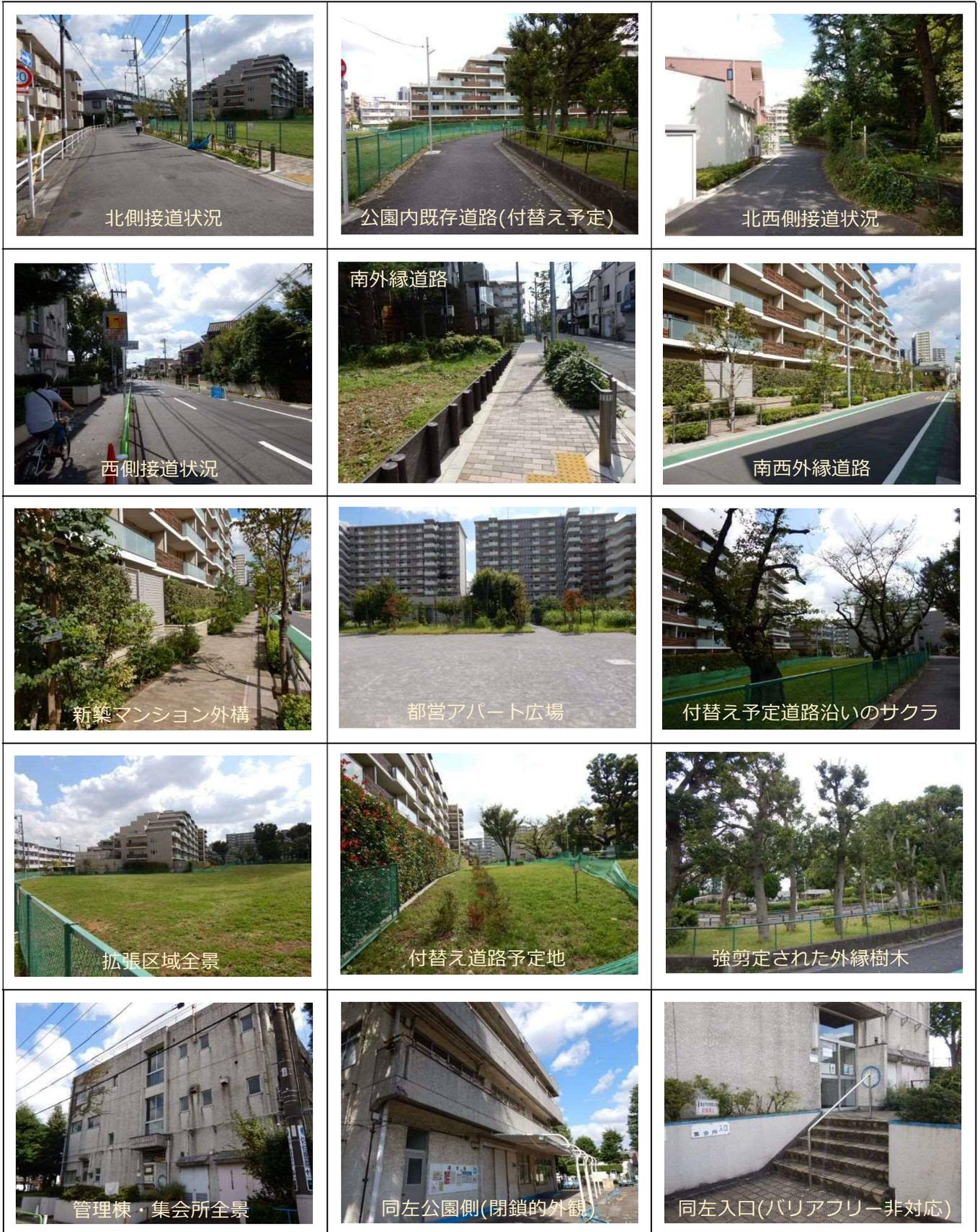


図 板橋公園現況図

■ 現況写真-1



■ 現況写真-2

 <p>西メインエントランス</p>	 <p>自転車駐車場</p>	 <p>東メインエントランス</p>
 <p>既存制札板</p>	 <p>左施設に併置された制札板</p>	 <p>乱立する注意看板</p>
 <p>舗装の不陸</p>	 <p>藤棚の劣化状況</p>	 <p>コンクリート構造物の劣化状況</p>
 <p>基準落ちの防護柵類</p>	 <p>一時的閉鎖の多目的トイレ</p>	 <p>ゴミ箱とゴミの散乱</p>
 <p>メタセコイア大径木</p>	 <p>ケヤキ大径木</p>	 <p>強剪定されたヒマラヤスギ</p>

1.4 近隣住民アンケート

本公園の再整備構想を検討するにあたり、近隣住民の方々に公園利用に関するアンケートを実施しました。今後、再整備構想素案を作成した段階で、素案に対する意見や要望について改めてアンケートを実施する予定です。

(1) アンケート実施方法

本公園近隣の500世帯(無作為抽出)を対象に無記名回答方式で実施しました。対象世帯にアンケート回答票と返信用封筒を投函し、令和3年10月1日を期日に返信をお願いしました。各世帯回答者については特定せず、家族の誰でも回答できるものとししました。

(2) 設問項目

今回のアンケートでは、以下の質問を行いました。

- 問1 あなた(回答者)の性別・年齢層
- 問2 板橋交通公園を、どのくらいの頻度で利用しますか
- 問3 板橋交通公園は、主に誰と利用しますか
- 問4 板橋交通公園を利用する主な目的は何ですか(複数回答5つまで)
- 問5 板橋交通公園の良いと思うところをお聞かせください(複数回答5つまで)
- 問6 板橋交通公園で今後どのような楽しみ方をしたいですか
(複数回答5つまで)
- 問7 板橋交通公園にあったら良いと思う施設は次のどれですか
(複数回答 いくつでも可)
- 問8 その他自由にご意見をお書きください お子さまがいらっしゃる場合には、お子さまのご意見も併せてお寄せください

(3) 回答率

アンケート配布500通に対して有効回答数は170で、回答率は34%となりました。

回答者の男女別比率は、男性36.5%、女性62.4%(無回答含む)で、年齢別では、70代以上が40.6%と最も多く、40代から60代がそれぞれ15%前後でした。

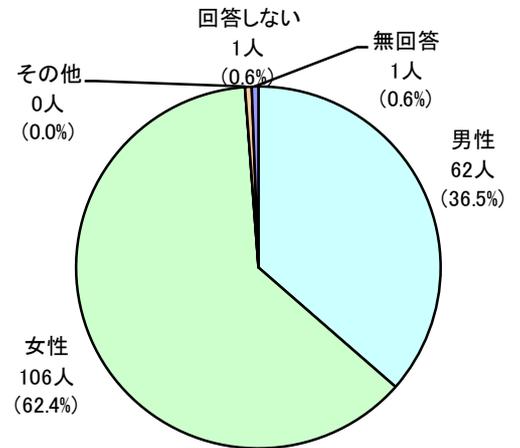
(4) 集計結果

ア) 単純集計

問 1 性別・年齢

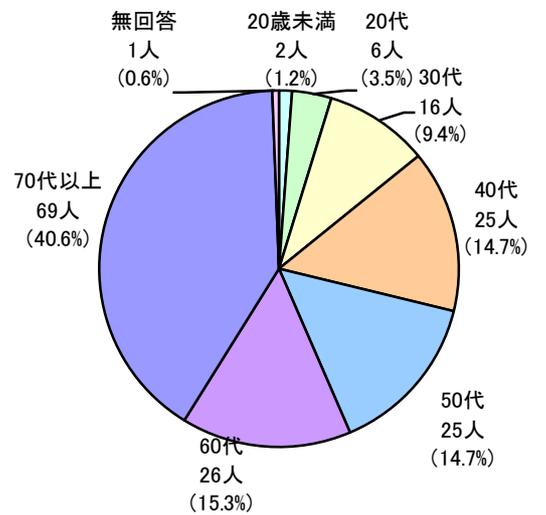
【性別】

項目	回答数	割合
男性	62	36.5%
女性	106	62.4%
その他	0	0.0%
回答しない	1	0.6%
無回答	1	0.6%
合計	170	100.0%



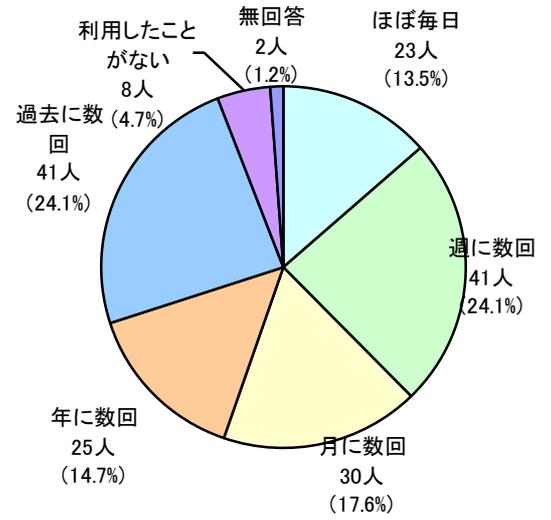
【年齢】

項目	回答数	割合
20歳未満	2	1.2%
20代	6	3.5%
30代	16	9.4%
40代	25	14.7%
50代	25	14.7%
60代	26	15.3%
70代以上	69	40.6%
無回答	1	0.6%
合計	170	100.0%

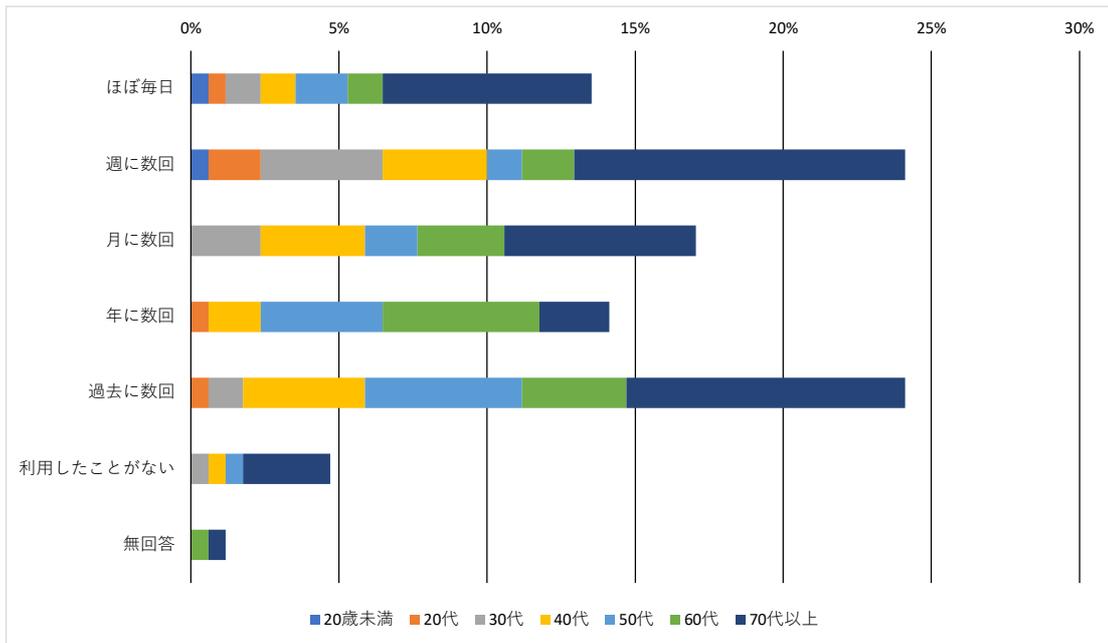


問2 板橋交通公園を、どのくらいの頻度で利用しますか

項目	回答数	割合
① ほぼ毎日	23	13.5%
② 週に数回	41	24.1%
③ 月に数回	30	17.6%
④ 年に数回	25	14.7%
⑤ 過去に数回	41	24.1%
⑥ 利用したことがない	8	4.7%
無回答	2	1.2%
合計	170	100.0%

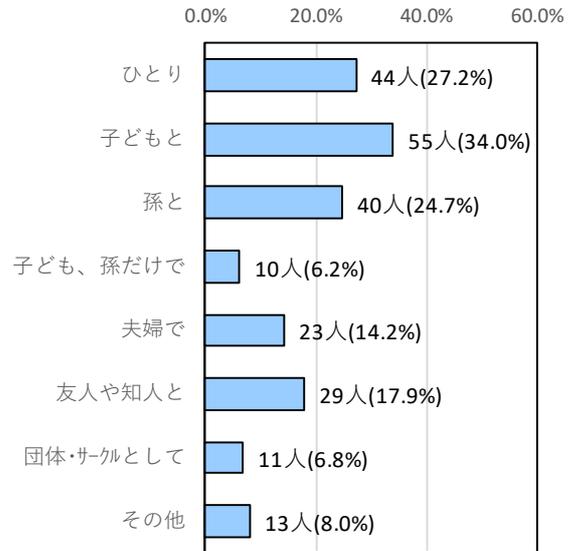


【年代別集計】



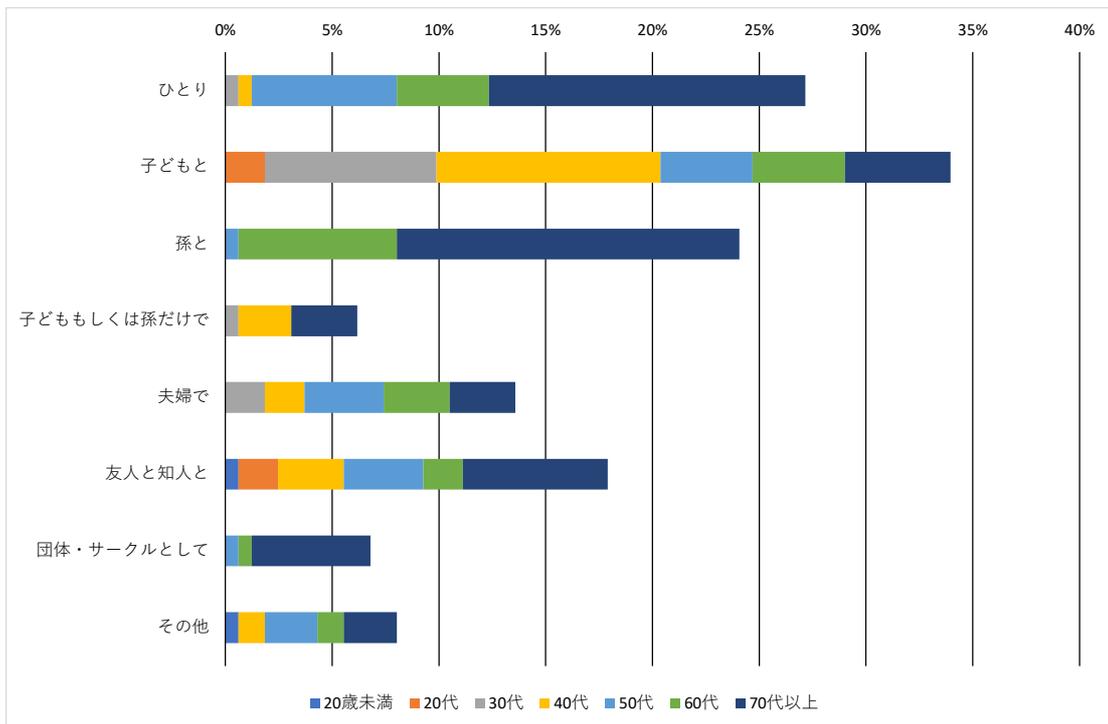
問3 板橋交通公園は、主に誰と利用しますか

項目	回答数	割合
① ひとり	44	27.2%
② 子どもと	55	34.0%
③ 孫と	40	24.7%
④ 子どももしくは孫だけで	10	6.2%
⑤ 夫婦で	23	14.2%
⑥ 友人や知人と	29	17.9%
⑦ 団体・サークルとして	11	6.8%
⑧ その他	13	8.0%
合計	225	-
	標本数	162



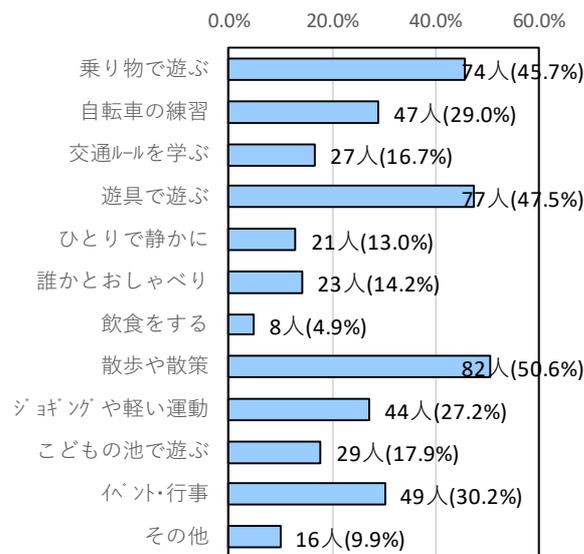
⑧その他では、「家族」「ペット」などの回答がありました。

【年代別集計】



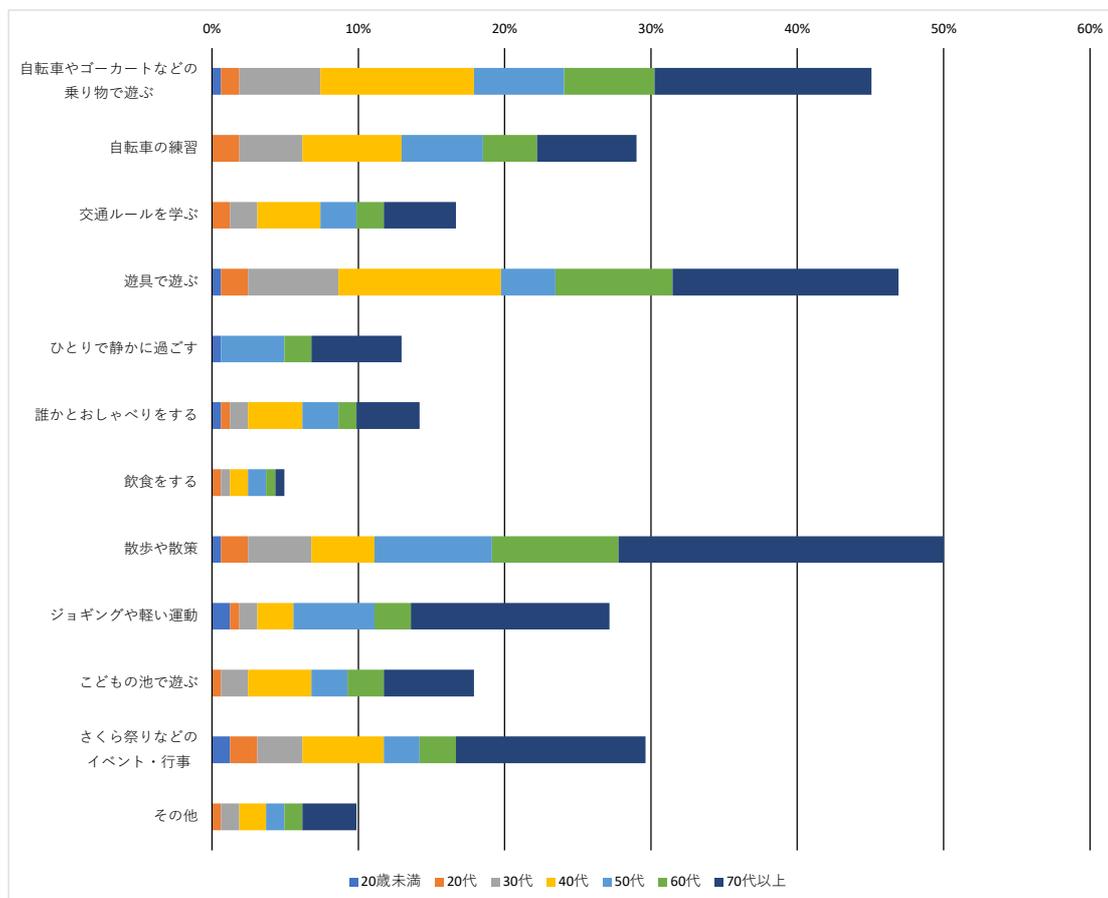
問 4 板橋交通公園を利用する主な目的は何ですか

項目	回答数	割合
① 乗り物で遊ぶ	74	45.7%
② 自転車の練習	47	29.0%
③ 交通ルールを学ぶ	27	16.7%
④ 遊具で遊ぶ	77	47.5%
⑤ ひとりで静かに過ごす	21	13.0%
⑥ 誰かとおしゃべりをする	23	14.2%
⑦ 飲食をする	8	4.9%
⑧ 散歩や散策	82	50.6%
⑨ ジョギングや軽い運動	44	27.2%
⑩ こどもの池で遊ぶ	29	17.9%
⑪ イベント・行事	49	30.2%
⑫ その他	16	9.9%
合計	497	-
	標本数	162



⑫その他では、「ラジオ体操」「ペットと散歩」「グラウンド・ゴルフ」などの回答がありました。

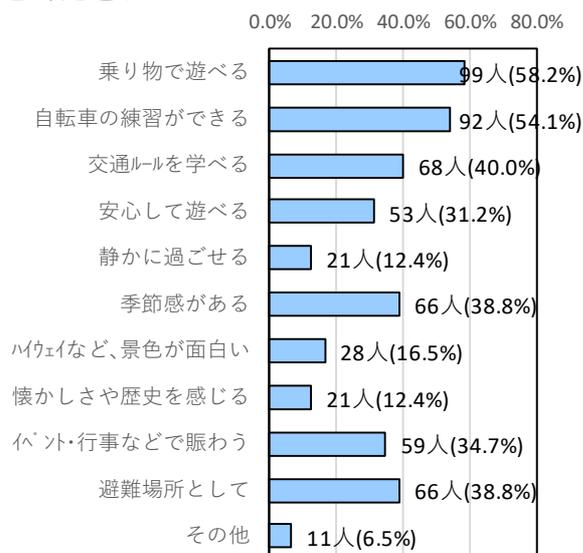
【年代別集計】



問 5 板橋交通公園の良いと思うところをお聞かせください

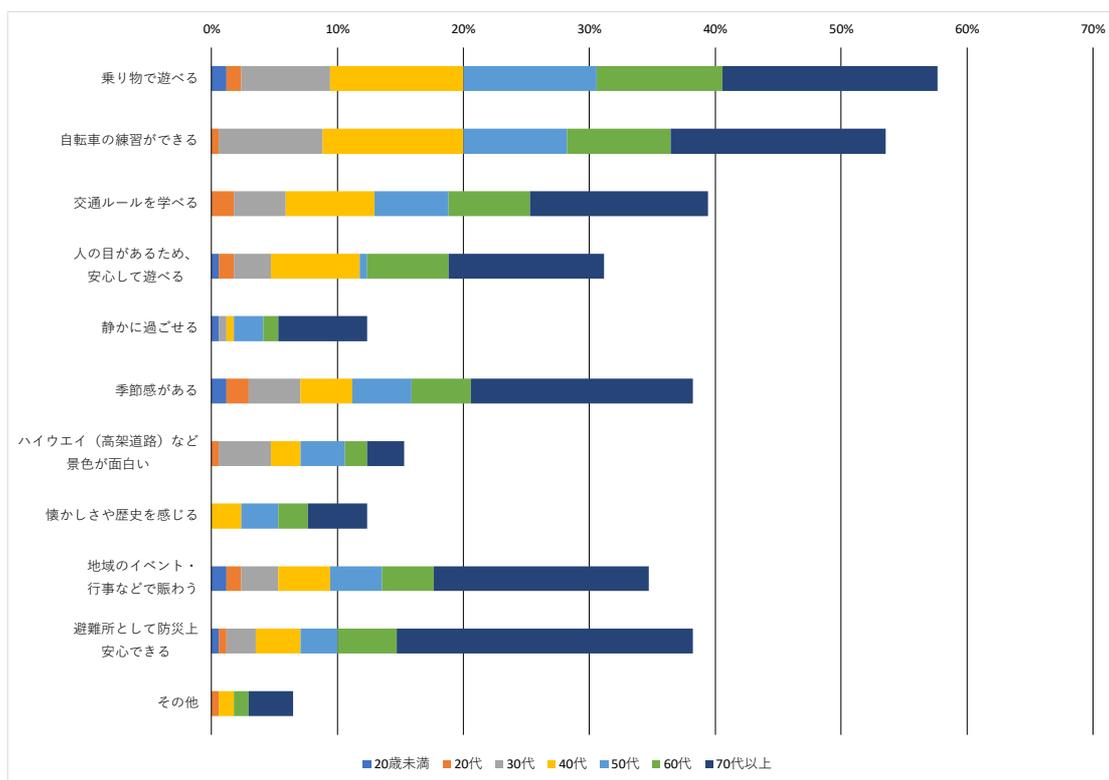
項目	回答数	割合
① 乗り物で遊べる	99	58.2%
② 自転車の練習ができる	92	54.1%
③ 交通ルールを学べる	68	40.0%
④ 人の目があるため、安心して遊べる	53	31.2%
⑤ 静かに過ごせる	21	12.4%
⑥ 季節感がある	66	38.8%
⑦ ハイウェイなど、景色が面白い	28	16.5%
⑧ 懐かしさや歴史を感じる	21	12.4%
⑨ イベント・行事などで賑わう	59	34.7%
⑩ 避難場所として防災上、安心できる	66	38.8%
⑪ その他	11	6.5%
合計	584	-

標本数 170



⑪その他では、「広場がある」「樹木や草花が豊か」などの回答がありました。

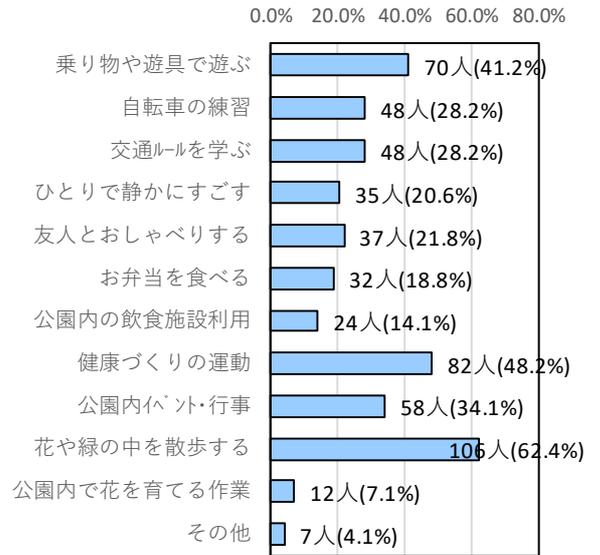
【年代別集計】



問 6 板橋交通公園で今後どのような楽しみ方をしたいですか

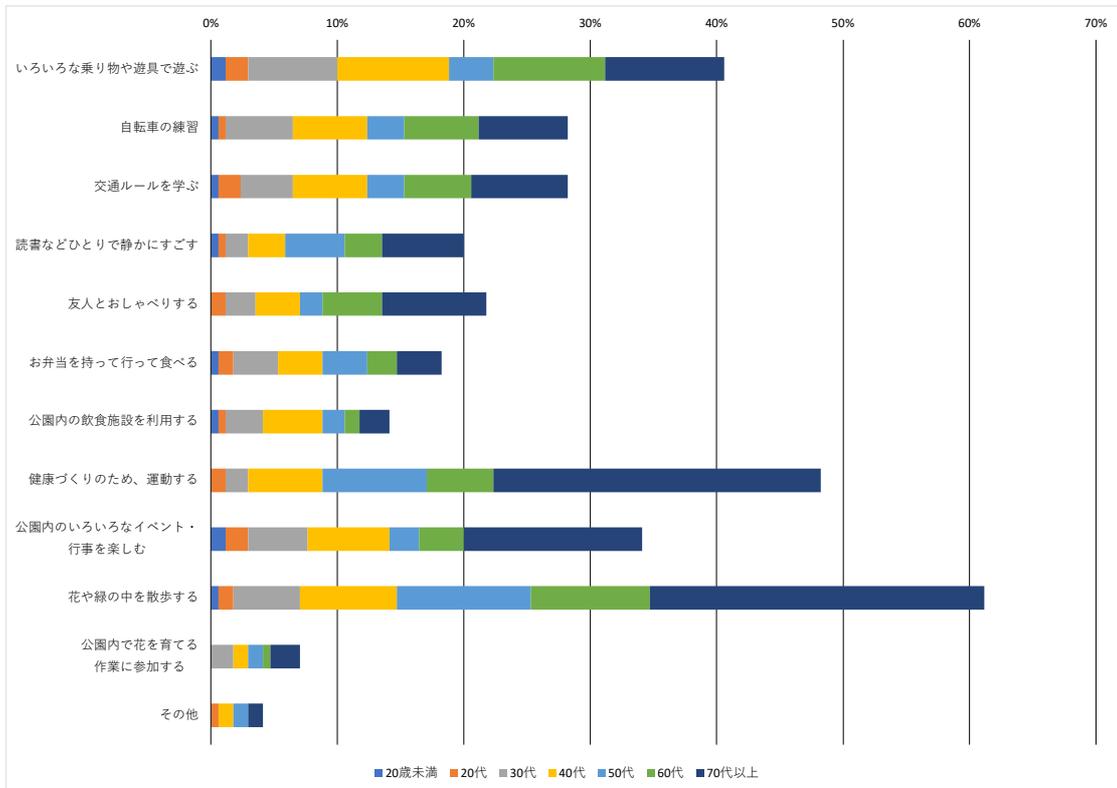
項目	回答数	割合
① 乗り物や遊具で遊ぶ	70	41.2%
② 自転車の練習	48	28.2%
③ 交通ルールを学ぶ	48	28.2%
④ 読書などひとりで静かに過ごす	35	20.6%
⑤ 友人とおしゃべりする	37	21.8%
⑥ お弁当を持って行って食べる	32	18.8%
⑦ 公園内の飲食施設を利用する	24	14.1%
⑧ 健康づくりのため、運動する	82	48.2%
⑨ 公園内のいろいろなイベント・行事を楽しむ	58	34.1%
⑩ 花や緑の中を散歩する	106	62.4%
⑪ 公園内で花を育てる作業に参加する	12	7.1%
⑫ その他	7	4.1%
合計	559	-

標本数 170



⑫その他では、「ボールで遊ぶ」「健康遊具を利用」などの回答がありました。

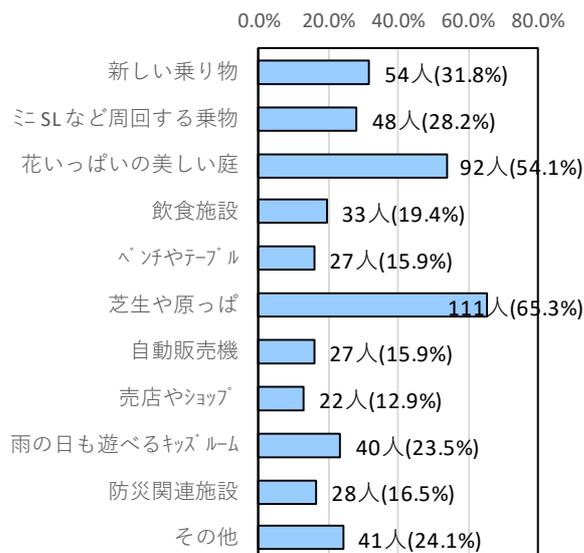
【年代別集計】



問7 板橋交通公園にあったら良いと思う施設は次のどれですか

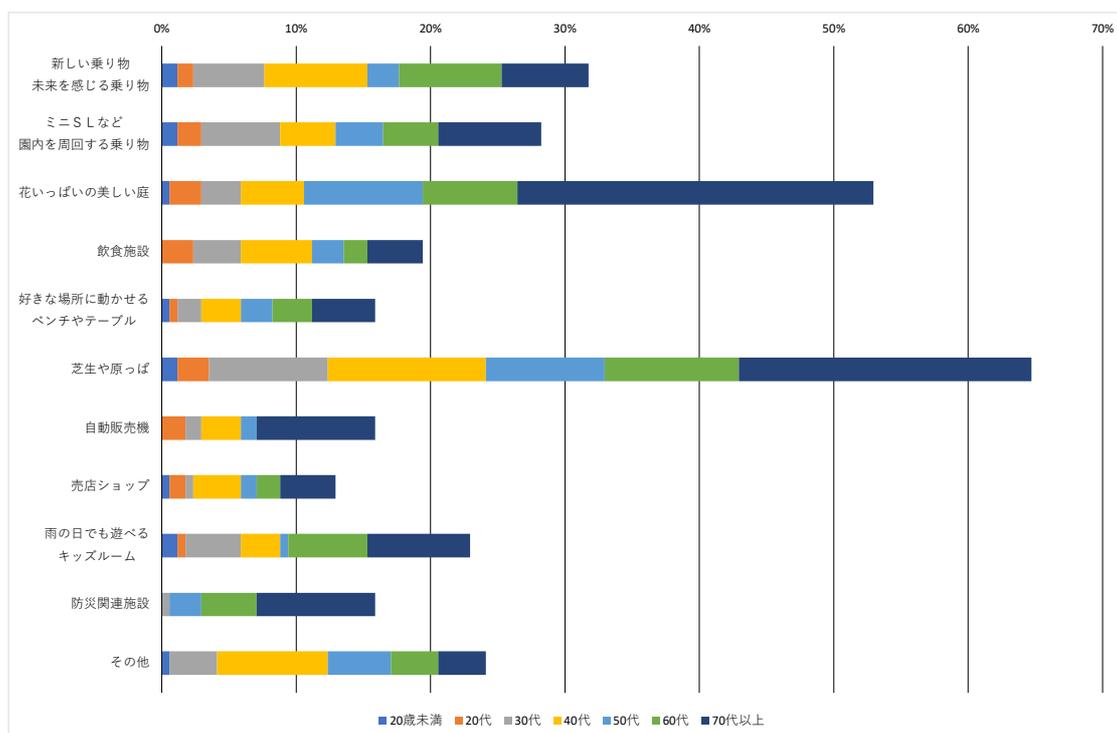
項目	回答数	割合
① 新しい乗り物 未来を感じる乗り物	54	31.8%
② ミニSLなど 園内を周回する乗り物	48	28.2%
③ 花いっぱい美しい庭	92	54.1%
④ 飲食施設	33	19.4%
⑤ ベンチやテーブル	27	15.9%
⑥ 芝生や原っぱ	111	65.3%
⑦ 自動販売機	27	15.9%
⑧ 売店やショップ	22	12.9%
⑨ 雨の日でも遊べるキッズルーム	40	23.5%
⑩ 防災関連施設	28	16.5%
⑪ その他	41	24.1%
合計	523	-

標本数 170



- ④の具体回答では、「カフェ」「軽食」「ミニレストラン」などがありました。
- ⑦の具体回答では、ほとんどが「飲料」「ドリンク類」でした。
- ⑧の具体回答では、ほとんどが「飲食店」に係るものでした。
- ⑩の具体回答では、「避難できる建物」「災害用トイレ・シャワー」「物資の備蓄」などがありました。
- ⑪その他では様々な回答がありましたが、特に「ボールで遊ぶ場所」「図書館」「ドッグラン」の回答が多くありました。

【年代別集計】



1) クロス集計

単純集計した設問のクロス集計です。
同一の設問における性別・世代別の回答の傾向を把握します。

傾向把握のため、右表は同一回答の割合に対する年代別の回答率の高低を色別で示した共通凡例です。

凡例	年代別回答率 単位：%
	全体 + 10 %以上
	全体 + 5 %以上 10 %未満
	全体 - 5 %以下 10 %未満
	全体 - 10 %以下

例えば、

- ・問2での回答「週に数回」は全体で24.4%に対して、男性/30代の回答は50%となるので、10%以上回答率が高い

問2 板橋交通公園を、どのくらいの頻度で利用しますか

単位：%

項目	回答数	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	過去に数回	利用したことがない
全体n=	168	13.7	24.4	17.3	14.3	24.4	4.8
男性	62	14.5	27.4	16.1	16.1	25.8	
女性	106	13.2	22.6	17.9	13.2	23.6	7.5
男性/20歳未満	1	100.0					
男性/20代	1					100.0	
男性/30代	4		50.0	25.0		25.0	
男性/40代	6	16.7	33.3	16.7	33.3		
男性/50代	13	7.7	15.4	15.4	23.1	38.5	
男性/60代	10	10.0	20.0	20.0	30.0	20.0	
男性/70代以上	27	18.5	33.3	14.8	7.4	25.9	
女性/20歳未満	1		100.0				
女性/20代	5	20.0	60.0		20.0		
女性/30代	12	16.7	41.7	25.0		8.3	8.3
女性/40代	19	5.3	21.1	26.3	5.3	36.8	5.3
女性/50代	12	16.7		8.3	33.3	33.3	8.3
女性/60代	16	6.3	6.3	18.8	37.5	25.0	
女性/70代以上	41	17.1	24.4	17.1	4.9	22.0	12.2

問3 板橋交通公園は、主に誰と利用しますか

単位：%

項目	回答数	ひとり	子どもと	孫と	子ども もしくは 孫だけで	夫婦で	友人と 知人と	団体・ サークル として	その他
全体n=	223	19.7	24.7	17.5	4.5	9.9	13.0	4.9	5.8
男性	82	24.4	15.9	19.5	2.4	15.9	13.4	6.1	2.4
女性	141	17.0	29.8	16.3	5.7	6.4	12.8	4.3	7.8
男性/20歳未満	1						100.0		
男性/20代	1						100.0		
男性/30代	4		75.0			25.0			
男性/40代	7		57.1		14.3	28.6			
男性/50代	18	50.0	11.1	5.6		11.1	16.7		5.6
男性/60代	11	18.2	9.1	18.2		36.4	9.1	9.1	
男性/70代以上	40	22.5	7.5	32.5	2.5	10.0	12.5	10.0	2.5
女性/20歳未満	1								100.0
女性/20代	5		60.0				40.0		
女性/30代	14	7.1	71.4		7.1	14.3			
女性/40代	25	4.0	52.0		12.0	4.0	20.0		8.0
女性/50代	18	11.1	27.8			22.2	16.7	5.6	16.7
女性/60代	26	19.2	23.1	38.5		3.8	7.7		7.7
女性/70代以上	52	28.8	9.6	25.0	7.7	1.9	11.5	9.6	5.8

問4 板橋交通公園を利用する主な目的は何ですか

単位：%

項目	回答数	自転車や ゴーカート などの 乗り物で 遊ぶ	自転車の 練習	交通ルー ルを学ぶ	遊具で 遊ぶ	ひとりで 静かに過 ごす	誰かとお しゃべり をする	飲食を する	散歩や 散策	ジョギン グや軽い 運動	こどもの 池で遊ぶ	さくら祭 りなどの イベン ト・行事	その他
全体n=	493	14.8	9.5	5.5	15.4	4.3	4.7	1.6	16.4	8.9	5.9	9.7	3.2
男性	170	12.9	7.6	4.7	12.4	5.3	5.9	1.8	20.0	10.6	2.9	11.2	4.7
女性	323	15.8	10.5	5.9	17.0	3.7	4.0	1.5	14.6	8.0	7.4	9.0	2.5
男性/20歳未満	5	20.0			20.0		20.0			20.0		20.0	
男性/20代	4		25.0						25.0	25.0		25.0	
男性/30代	12	16.7	16.7	8.3	16.7			8.3	8.3			16.7	8.3
男性/40代	17	17.6	5.9		23.5		5.9	5.9	17.6	5.9	11.8		5.9
男性/50代	35	14.3	11.4	5.7	8.6	14.3	8.6	2.9	14.3	11.4		5.7	2.9
男性/60代	23	8.7	4.3	8.7	13.0	4.3	4.3		30.4	8.7		8.7	8.7
男性/70代以上	74	12.2	5.4	4.1	10.8	4.1	5.4		23.0	12.2	4.1	14.9	4.1
女性/20歳未満	4					25.0			25.0	25.0		25.0	
女性/20代	17	11.8	11.8	11.8	17.6		5.9	5.9	11.8		5.9	11.8	5.9
女性/30代	39	17.9	12.8	5.1	20.5		5.1		15.4	5.1	7.7	7.7	2.6
女性/40代	74	18.9	13.5	9.5	18.9		6.8	1.4	5.4	4.1	6.8	12.2	2.7
女性/50代	39	12.8	12.8	5.1	7.7	5.1	2.6	2.6	20.5	12.8	10.3	5.1	2.6
女性/60代	43	18.6	11.6	2.3	23.3	4.7	2.3	2.3	16.3	4.7	9.3	4.7	
女性/70代以上	107	14.0	6.5	4.7	15.9	6.5	2.8	0.9	17.8	12.1	6.5	9.3	2.8

問 5 板橋交通公園の良いと思うところをお聞かせください

単位：%

項目	回答数	乗り物で遊べる	自転車の練習ができる	交通ルールを学べる	人の目があるため安心して遊べる	静かに過ごせる	季節感がある	ハイウェイなど景色が面白い	懐かしさや歴史を感じる	地域のイベント・行事などで賑わう	避難所として防災上、安心できる	その他
全体n=	577	17.0	15.8	11.6	9.2	3.6	11.3	4.5	3.6	10.2	11.3	1.9
男性	208	15.4	15.4	10.6	8.7	4.3	13.0	2.9	3.8	10.1	14.4	1.4
女性	369	17.9	16.0	12.2	9.5	3.3	10.3	5.4	3.5	10.3	9.5	2.2
男性/20歳未満	5	20.0			20.0		20.0			20.0	20.0	
男性/20代	1						100.0					
男性/30代	16	18.8	25.0	12.5	6.3		12.5	6.3		6.3	12.5	
男性/40代	23	17.4	17.4		21.7		13.0		4.3	8.7	13.0	4.3
男性/50代	37	24.3	21.6	13.5	2.7	5.4	10.8	5.4	5.4	2.7	8.1	
男性/60代	38	13.2	13.2	15.8	13.2	2.6	13.2	5.3	2.6	10.5	10.5	
男性/70代以上	88	11.4	12.5	10.2	5.7	6.8	12.5	1.1	4.5	13.6	19.3	2.3
女性/20歳未満	4	25.0				25.0	25.0			25.0		
女性/20代	15	13.3	6.7	20.0	13.3		13.3	6.7		13.3	6.7	6.7
女性/30代	46	19.6	21.7	10.9	8.7	2.2	10.9	13.0		8.7	4.3	
女性/40代	69	20.3	21.7	17.4	10.1	1.4	5.8	5.8	4.3	7.2	4.3	1.4
女性/50代	41	22.0	14.6	12.2		4.9	9.8	9.8	7.3	14.6	4.9	
女性/60代	49	24.5	18.4	10.2	12.2	2.0	6.1	2.0	6.1	6.1	8.2	4.1
女性/70代以上	145	13.1	12.4	10.3	11.0	4.1	13.1	2.8	2.8	11.7	15.9	2.8

問 6 板橋交通公園で今後どのような楽しみ方をしたいですか

単位：%

項目	回答数	いろいろな乗り物や遊具で遊ぶ	自転車の練習	交通ルールを学ぶ	読書などひとりで静かに過ごす	友人とおしゃべりする	お弁当を持って行って食べる	公園内の飲食施設を利用する	健康づくりのため運動する	公園内のいろいろなイベント・行事を楽しむ	花や緑の中を散歩する	公園内で花を育てる作業に参加する	その他
全体n=	554	12.5	8.7	8.7	6.1	6.7	5.6	4.3	14.8	10.5	18.8	2.2	1.3
男性	196	10.7	6.1	8.2	6.6	7.7	6.1	3.1	17.9	11.2	20.9	1.5	
女性	358	13.4	10.1	8.9	5.9	6.1	5.3	5.0	13.1	10.1	17.6	2.5	2.0
男性/20歳未満	5	20.0					20.0	20.0		20.0	20.0		
男性/20代	3			33.3					33.3		33.3		
男性/30代	17	11.8	5.9	11.8	11.8	17.6	11.8			11.8	11.8	5.9	
男性/40代	19	15.8	5.3	10.5	5.3		10.5	5.3	10.5	10.5	26.3		
男性/50代	36	13.9	8.3	5.6	11.1	5.6	5.6	5.6	22.2	2.8	19.4		
男性/60代	35	14.3	14.3	17.1	14.3	2.9	14.3	5.7	2.9	11.4	11.4		
男性/70代以上	81	6.2	3.7	6.2	6.2	8.6	2.5	2.5	23.5	16.0	22.2	2.5	
女性/20歳未満	5	20.0	20.0	20.0	20.0					20.0			
女性/20代	18	16.7	5.6	11.1	5.6	11.1	11.1	5.6	5.6	16.7	5.6		5.6
女性/30代	52	19.2	15.4	9.6	1.9	1.9	7.7	9.6	5.8	11.5	13.5	3.8	
女性/40代	79	15.2	11.4	10.1	5.1	7.6	5.1	8.9	10.1	11.4	10.1	2.5	2.5
女性/50代	40	2.5	5.0	7.5	10.0	2.5	10.0	2.5	15.0	7.5	27.5	5.0	5.0
女性/60代	50	20.0	12.0	10.0	8.0	10.0	2.0	4.0	8.0	6.0	18.0	2.0	
女性/70代以上	114	9.6	7.9	7.0	5.3	6.1	3.5	1.8	21.9	9.6	23.7	1.8	1.8

問7 板橋交通公園にあったら良いと思う施設は次のどれですか

単位：%

項目	回答数	新しい乗り物 未来を感じる乗り物	ミニSL など園内を周回する乗り物	花いっぱい の美しい庭	飲食施設	好きな場所に動かせる ベンチやテーブル	芝生や原っぱ	自動販売機	売店 ショップ	雨の日でも遊べる キッズルーム	防災関連施設	その他
全体n=	518	9.3	9.3	17.4	6.4	5.2	21.2	5.2	4.2	7.5	5.2	7.9
男性	180	10.0	9.4	17.8	5.0	4.4	23.9	3.3	3.3	7.2	7.2	8.3
女性	338	10.7	9.2	17.2	7.1	5.6	19.8	6.2	4.7	7.7	4.1	7.7
男性/20歳未満	7	14.3	14.3	14.3		14.3	14.3		14.3	14.3		
男性/20代	2				50.0		50.0					
男性/30代	16	12.5	18.8	18.8			25.0		6.3	6.3		12.5
男性/40代	19	5.3	5.3	10.5	10.5	10.5	31.6			10.5		15.8
男性/50代	32	9.4	12.5	15.6	6.3	6.3	18.8	3.1		3.1	9.4	15.6
男性/60代	28	21.4	3.6	14.3	7.1	10.7	25.0			3.6	7.1	7.1
男性/70代以上	76	6.6	9.2	22.4	2.6		23.7	6.6	5.3	9.2	10.5	3.9
女性/20歳未満	5	20.0	20.0				20.0			20.0		20.0
女性/20代	22	9.1	13.6	18.2	13.6	4.5	13.6	13.6	9.1	4.5		
女性/30代	49	14.3	14.3	4.1	12.2	6.1	22.4	4.1		12.2	2.0	8.2
女性/40代	73	16.4	8.2	8.2	9.6	4.1	19.2	6.8	8.2	4.1		15.1
女性/50代	33	3.0	6.1	30.3	6.1	6.1	27.3	3.0	6.1		3.0	9.1
女性/60代	55	12.7	10.9	14.5	1.8	3.6	18.2		5.5	16.4	9.1	7.3
女性/70代以上	101	5.9	5.9	27.7	5.0	7.9	18.8	9.9	3.0	5.9	6.9	3.0

り) 自由意見

自由意見内容
夏のジャブジャブ池は続けて欲しい。孫達がとても喜んでいて。盆踊りも続けて欲しい。レストランは是非。交番があると安心する。
自分の子どもも孫も利用。ジャンボ滑り台は残して欲しい。電車やバスはかび臭いので無くても良いかな？自転車などもう少し新しいのに替えてくれたらありがたい。
板橋区にはボールで遊べる広場が少ない。場所を分けてくつろいだり、スポーツが出来たりする場になればと思う。何かを作ると言うよりは、大きい広場の方が、子どもが自由に遊べると思います。
私達老人会サークルは、春のさくら祭り等で利用させて頂いています。今このご時世約2年行事が無くて残念です。高齢者ですから、早く元のように色々な行事に参加出来る事を祈っています。
都電や都バスが展示されていることはとても良いことですが、余りにも汚れていてメンテナンスがなされていない。子どもの夢を壊すような状態になっています。子ども達はまず、都電や都バスの所に行き乗ります。どうぞ塗りかえていただきたい。汚いまま放置されている状態が残念でなりません。予算はそんなにかからないと思いますが・・・すぐにでもやっていただきたい。板橋区役所に申し立てして下さい。
我々が結婚した頃出来た公園なのでとても親しみがあります。砂場近くの花壇が荒れ放題で残念。電車、バスも手入れされていないため利用する気にならないと思う。子ども達がキャッチボールの出来る場所も。
私は高齢のため、ほとんど利用はしていませんが、地元の住民として過去に利用しました。交通公園という位置づけから、交通ルールやマナーを学べ、又、自転車、ゴーカートにも乗れる公園としてとても便利でした。バス、都電もあり幼児の夢を膨らませる重要なアイテムだと思います。リニューアルに関しては、現在の施設内容を維持し、プラス新しい内容を加えていただければ良いと思います。バス、都電については、衛生上、廃車し新しい車両に替えるか、別の企画が必要だと思います。防災上の避難場所を確保しつつ子どものための交通公園にしていいただければ地域の方も喜ぶと思います。
バス、電車で孫が喜んで乗らせて頂いています。ただ、最近は薄汚れた感じになり敬遠気味です。保護者としては清掃や補修がされているのか心配です。基本的によく考えて作られた素晴らしい公園だと思います。基本形はそのままに、大山小跡地部分は芝生広場として幼い子ども達が、走り回れる様にすればより多くの人達が楽しく過ごせる憩いの公園になると思います。
幅広い年代がくつろげる公園にして下さい。ベンチを多く置いてほしいと思います。
孫達が利用させて頂いており、ありがとうございます。安全な遊具があれば有り難いです。
乗ってきた自転車を出入り口の近くに、何ヶ所かに置ける場所が必要。今迄、駐輪禁止の標識や幕が紐で結んであっても、子ども利用のため道の半分位ふさいで止める場合もあり、車が通るためすごく迷惑でした。何年もその状態が続き運転手は困っていました。今年の春過ぎからは公園内に止める様になりました。低学年の子ども達が多く利用していたので、新設の場合、子どもが出し入れしやすい事を条件に何ヶ所かの入り口付近に設置して頂きたいです。
広々とした自然いっぱいの中を、気兼ねなく時間に縛られずのんびりと散歩出来るのがとても幸せです。普段ふれあう事のない小さな子どもさんの姿を見ると心が癒やされます。自分の子ども達はみな成長して大人になってしまったが、昔はあの子ども達もこの公園で元気いっぱいに遊んでいたなと思い出しながら・・・

自由意見内容
<p>トイレをきれいにしたい。遊具を増やしたい。例えば、大きなゴム素材のポヨンポヨン。鉄の棒が沢山ついた長い滑り台。プールを深めたい。読書などが出来るベンチ。犬も遊び回れるようなドッグラン。人を刺す様な害虫がこないように花や緑がある公園にしたい。</p>
<p>近くにキャッチボール出来る場所が無いので、周りを金網で囲んだ専用の練習場。空き地や家の前でキャッチボールをしていると、すぐに怒る大人が多いので子どもが可哀想です。</p>
<p>交通公園ではあるが、周辺に子どもが自由に遊べる施設が無く、現状の広場は貴重である。子どもの自由な発想で遊べる様に、あまり遊具を設置せずに広い場所を残したい。</p>
<p>現在高校生の子供がいます。公園内のジョキングコース、1km くらいを希望しています。小さいときは遊具で、友人と話す時に集まったり、健康のためにジョキングしたり。色々な世代の方の使用用途があると良いです。公園の近くに越してきたので、花壇の作業などがあれば参加したいです。公園楽しみにしています。</p>
<p>世代を問わずに利用できる公園が良いと思います。芝生の所は、自由に使えるようそのままにして、少し植物（木陰になるような木や花など）を加えると良いと思います。氷川図書館が遠いので、公園の中に小さくて良いので、分館があれば。子どもも読める本、貸借できると嬉しいです。</p>
<p>日傘、日陰で見守れるスペース。ボールで遊べるスペース。とにかく、老若男女が出来る健康グッズ機械。ウォーキング、ランニングが明るく安全に出来る設備。避難所としても使える準備。停電でも大丈夫なソーラー電気設備。リニューアルを楽しみにしています。また、子どもと一緒に無くてもフラッと立ち寄れる素敵でキレイな公園、ふれあえる場になると思います。よろしく願い致します。コロナ禍ですが頑張ります。</p>
<p>新しい物にお金を掛ける事には反対です！今、現状きちんと管理できていないのに新たに物を作って管理できるのか？15～20年程前までは、公園内の木の葉が落ちれば接する公道に落ちた葉は職員が毎日清掃し除去していたが、現在は全くやらない。清掃されない落ち葉は、家の前に山のように滞る。毎日私が45lのごみ袋に1～2袋分、ごみ袋は自費で清掃処分している。公園内に野良猫用の餌場が作られ餌付けされて、その猫が我が家の庭をトイレ代わりにして糞だらけにされている。食べ残った餌を狙ってカラスが来る。公園を管理する人は、餌をやる人を注意しなければ餌の撤去もしない。日没後～21時頃までは、中学生や高校生がサッカー、バスケットボールをやる音がうるさい！！その後夜中までは酔っ払いなどが奇声を上げている。夏はこれに花火をする奴がたされる。又、桜まつりなどのイベントは最悪で、イベントの騒音、来場者の食べ残しやゴミ。近隣住民の生活を無視したイベントは断固反対！即中止！こんなまともに管理が出来ていない公園なのに、新たに税金を使用しリニューアルをして、はたして管理できるのか？担当部署が違うからと言う事は通らない。リニューアル後の管理運営も含め考えてのリニューアルでなければ、税金の無駄使い！板橋交通公園など不要！住民の安全で平穏な生活を望む！！</p>
<p>本当は入ってはいけないのだろうが、木の植え込みの所に子どもが入って遊んでおり、崖のように高い場所があって見るとヒヤヒヤします。もう少し日陰があると有り難いです。以前に桜祭りで、幼児広場を回るミニSLに乗った時、子どもが大変喜んでいました。子どもはトランポリンがしたいと言っています。今時点で、自分の乗り物に乗れないことになっていますが、自前のストライダーやキックボードを自由に使える場所があるとありがたいと感じています。安全に交通ルールを学べたり、自転車に乗れるようになったのは交通公園のお陰なので感謝しています。5年後のリニューアルとの事で、その頃にはうちの子ども達は幼児ではなくなってしまうかもしれませんが、どんな風になるのか、楽しみにしています。</p>

自由意見内容
<p>今まで通り子どもや若い夫婦の集う公園にして頂きたい。都バスの図書館、芝生広場、自転車、ゴーカート用の走路。小さい子ども向けの遊具などを充実してほしい。ドックランなどは絶対に不要。飲食を伴う施設には賛同出来ない。将来に向け、桜の木や梅の木を植えて欲しい。</p>
<p>開園時、パレードに鼓笛隊で参加し、又子どもと孫と「サイクリングコース」「こどもの池」と大変思いで深い公園です。最近では主人が朝のジョキングと大切な公園です。リニューアルと聞き大変うれしく思います。休日に親子連れが（遠くから）道を尋ね交通公園に行かれるそんな姿を良く見ます。5年後のリニューアルは大変楽しみですが大変な事ですね。時には夜に子どもが集まり近隣の皆様に迷惑をかけて環境が悪いと耳にした事がありますが、新しい施設楽しみですね。頑張ってリニューアル宜しくお願い致します。</p>
<p>アンケート対象に役立たずに申し訳ございません。近所にて楽しみにしております。失礼しました。</p>
<p>子どもが小学生の時、幼児の時と毎日通い、お友達とも公園で知り合い楽しい毎日でした。小さい時は弁当を持ってみんなでピクニックと楽しんだものです。今では孫を連れて遊びに行くようになりました。自由に思いっきり遊べる場所が、近くにはなくなりつつあり、大山小学校もなくなり、淋しく思います。生まれかわる交通公園は楽しみです。学べる公園、楽しむ公園と親子、孫と一緒に過ごせる公園を望みます。</p>
<p>小さな子ども達が楽しそうに遊んでいるのを眺めているだけでも心が和みます。とても良い公園だと思います。季節感のあるのもいいです。</p>
<p>お花の庭園が足りないと思う（お花はなるべく珍しい物を）。芝生や原っぱ、木など名前をつけていただきたい。子どもの遊べる所と大人の楽しめる所、読書や1人で静かに瞑想にふける所など…分けてつくってほしい。老人がこれから増えるので老人の憩いの場所などが出来たらほしいと思います。かと言って子どもの遊び場はもちろん必要ですよ！！夢のある公園にして欲しいです。スペインのガウディーの広場の様な…グエル公園の様な…夢は大きく広がるばかりですよ。</p>
<p>コロナ禍で出来ないのは残念ですが、子どもプールや特色のある遊具を利用させてほしいと思います。</p>
<p>高齢者のゲートボールだけでなく、子ども達がボール遊びなどを出来るエリアがあると良い。私が子どもの時（40年前）からある公園なので、今の交通公園の雰囲気が残ると良いと思う。前にあったジャングルジムが無くなったのは残念。きれいで使いやすいトイレにしてほしい。自転車の駐輪場所をはっきりしてほしい。夜も安全な公園にしてほしい。</p>
<p>子どもが小さい頃、交通公園で練習し自転車に乗れる様になりました。自転車と幼児の車が混在していたのでお互いに危ないと思った事もありました。幼児の乗り物と、小学生や幼稚園児が乗る自転車との住み分けがあれば良いと思ったこともあります。予約制でBBQが出来ると楽しいと思いましたが、団地が周辺に多いので厳しいかと思います。季節に合わせて公園で、何かイベントがあれば楽しいかも知れません。日が暮れると、とても暗い印象があるので、全体的に明るく安全な公園になることを切望します。</p>
<p>60代の時は遠方から孫が遊びに来た時、大変喜ばれました。自転車に初めて乗れたのもこの公園で、今では大きくなって、自宅から最寄りの駅まで、すいすいと毎日通学に自在に自転車に乗り、便利を感じているようです。又、今では保育園のお子様達が元気に遊んでいるのを見るのを楽しみに公園を通ります。</p>
<p>広いスペースも確保してほしいです（鬼ごっこなどができる）。幼児専用スペースがほしいです（けがの防止）。夏は水遊び場がほしいです。都電・都バスは残してほしいです。健康遊具は子どもが遊べないのでいりません。よろしくおねがいします。</p>
<p>ボール遊び可能な場所(キャッチボールやサッカー等)</p>

自由意見内容
<p>子供達も独立し、交通公園にはほとんど行く機会もなくなりました。お年寄りでも楽しく行ける公園が出来るといいなと思います。幼い子供なども安心して遊べる遊具や乗物などあるといいですね。夏のプールも。</p>
<p>近くに保育園がたくさんあるので保育園の子供たちも遊びやすく自然が多い公園が良いと思う。交通公園としての特徴も残してほしい。孫は交通公園で自転車に乗れるようになりました。</p>
<p>小学生高学年や中学生が堂々と外遊びができる場所が周囲に少なく、残念に思っています。ボール遊びやスケートボードなどが安心してできるような場があると、道路や団地の通路などで、良くないと分かっているにもかかわらず減ってしまうことが減ると思います。公園は、我が子が幼少期も大変お世話になり、楽しませて頂きましたが、活用できる年齢の幅がより広がると、更に価値を感じることが出来ます。中学生が税金の使途を実感でき、近い将来、納税するモチベーションにもつながれば、親としても大変有難いです。</p>
<p>お世話になった孫も高校生、他は成人です。この施設は自宅から近く、大いに利用させていただきました。知恵を集めて良い施設に作り直して下さい。</p>
<p>桜の木を植樹して春が楽しめるように前の(大山小、桜の木)風景になるようにしていただきたい。</p>
<p>夏など涼しい木陰があったら嬉しいです(年寄りのため)。子供達は公園で自転車に乗ることを覚え、大きくなりました。今はひ孫です。</p>
<p>隣に広場ができたことで、週末にたくさんの方がフリスビーやバトミントンなどで遊んだり、テントをはってくつろいだり、私たちも家でクッキーなどをやいてレジャーシートを敷いて食べたりと思い思いに過ごせる場所ができたと思っています。遊具もいいですが、近辺に広場がないので貴重な空間となっています。子どもも広場で虫を捕まえたり、走り回ったり、何もないからこそ自由に遊んでいるように思います。ジョギングコースはもう少し幅が広い方が走りやすいです。立体的で橋のようにになっている歩道は気持ちの良い場所ですので残してほしいです。公衆トイレはできれば男女離れた場所に設置してほしいです(犯罪防止)。死角が増えるのも…。いろいろと好き勝手書いてしまいましたが、朝は高齢者、昼は乳幼児、夕方は小中学生が集うみんなに人気の公園ですので、リニューアル後も多くの世代が楽しめる場所であってほしいです。</p>
<p>親子トイレがあると助かります。今現在、子供用補助便座もなく不便を感じる。今現在アスファルトが荒く、子供が転倒すると流血するほどの傷ができてしまう。もう少しきめの細かいものにしてほしいです。</p>
<p>公園内を自転車の通らない並木道を整備するなどしてゆっくり散歩が出来るような雰囲気にしてほしいです。芝生公園のような広々と緑を楽しめる場所があれば嬉しいです。和式トイレが使いにくいので、トイレをきれいで使いやすいところにしてほしいです。</p>
<p>公園で毎日過ごさせていただいております。まずトイレが汚いため使用する気になれないこと。和式トイレを今の子供たちは使わないこと。暗く危険であることを改善してほしいと思います。公園内の緑に毛虫がつくので(椿などの種類)なるべくつかない植物を植えてほしいと思います。交通ルールを学ぶための道路が古く凸凹している事の整備をお願いします。夕方過ぎると周辺が公園などで明かりが少なく大人でも暗くて怖いので、防犯のため電灯を増やしてほしいです。</p>

自由意見内容
<p>公園と学校跡地の道路は、車の抜け道として使われることが多く、大変危険だと思います。再整備の際は、通行禁止、廃止を強くお願いします。鳩に餌付けをしている人がいて毎朝迷惑をしております。嚴重注意をお願いします。園内外の鉄の柵など、全くデザイン性がなくおしゃれでもなくペンキも剥がれ汚らしい遊具ばかりです。公園デザイン、トイレなどセンスあるデザイナーさんの起用、検討かつ機能的で気持ちの良い公園造りをお願いします。</p>
<p>数年前に孫と毎日のように遊びに行きました。当時を忍ばせる、都バス、都電が大変痛んで汚れてきました(美観を損ないます)。衛生面とか、安全面、美的面で新しいものと取り替えてほしいと思います。またトイレなどもきれいに利用出来るように改善した方が良くと思います。集会に利用している建物の周辺が雑草の生え放題です。整備、整理が行き届くように、緑と花の公園になってくれれば最高です。</p>
<p>生まれた時からここに住んでいます。夜、不良がいる場所という認識を子供のときはしていました。今は分かりませんが、夜の時間帯でも安心して過ごせるような空間創りを希望します。照明の点灯をして下さい。費用やランニングコストがかさむことをお願いしている訳ではありません。ご検討の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。</p>
<p>我が家の孫も現在は大学生と高校生になりました。この公園で2~3歳ごろから利用させていただき、プールでは水遊びの楽しさを覚え小学校のプールもスムーズにクリアでした。雪を怖がる神経質な子でしたのに…。三輪車から始まって、大人の自転車まで乗りこなしたのも交通公園のおかげと感謝しております。ぜひぜひこれからの子供たちにも大きな夢を持たせてあげてください。</p>
<p>ボールを使って遊べるスペースがあると良い(キャッチボール、バスケットボールなど)</p>
<p>バスや電車などがありますが壊れっぱなしで心が痛みます。大人の方々の節度ある利用を望みます。(車等にて来園もしくは少人グループで来園し、飲食をする。皆の迷惑を考えて欲しい。)道路への駐輪等の違反行為をやめてほしいです。</p>
<p>昨年の台風で倒れた桜を植え直してほしいです。切り株を処分してほしい。バスや電車の中古展示は機能しているように思えない。施設管理など手間がかかるなら維持費用も考慮して撤去して良いと考えます。バスや電車の実物展示物を増やすことには反対です。新規購入は強く反対します。交通系マニアの方が予算を間違った使い方をしないよう監視をしてください。趣味に走らないようお願いいたします。この3年、中学校空き地の利用状況を毎日見てきました。皆さんポータブルテントを持ち込んで子供を遊ばせ会話を楽しんでおられました。皆さんが欲していらっしゃるのは木陰、ベンチ、広場だと思います。従来の交通公園のスペースでは「交通」という性格上、お子さんから目を離すことはできませんが、元中学校跡地では安心してお子さんを遊ばせているようです。こちらの区画まで交通に関するアトラクションを置く事は反対します。桜祭りを毎年開催していますが桜が減ってしまったので補充してほしいです。猫の置き餌を禁止してください。散歩中の犬が食べそうになります。手持ちの餌をあげることに反対するものではありません。置き餌のみです。</p>
<p>こどもの池は、夏休み中使用、それ以外は休業中ですが開園して半年でも一般の使用ができることを計画してください。(プール以外です)</p>
<p>飲食施設の設置は管理が難しいと思います。近くのコンビニを考えれば、飲食施設は不安と思います。</p>
<p>公園内の歩道車道(自転車など)も石がボコボコしているので(つまずき)やすく年寄り子供は危ないですなだらかにしてください。</p>
<p>桜や季節を感じる公園があればいいと思う。裸足で遊べるように芝生があれば嬉しい。私は子育てが終わったけれど他のお子様達と関わることができる仕組みができれば参加したい。</p>

自由意見内容
<p>季節を感じる花を増やしてほしい。楽しそうな子供たちを見るのも良いがゆっくり本を読めるような静かなコーナーがあると嬉しい。</p>
<p>自分が子供の頃は、自転車やゴーカートで遊び、結婚して子供ができてからは、妻と子供がじゃぶじゃぶ池で楽しく利用させていただいたことを懐かしく思います。近々リニューアルするとの事ですが、ぜひこれからも老若男女を問わず近所の人たちの良き思い出を形作る場所として新しく生まれ変わればと思います。</p>
<p>家の目の前に公園がある環境に魅力を感じ引っ越してきました。子供にとっては自転車などの遊具が他の公園にはないもので毎日の様に楽しく遊べる場所になっています。大人にとっては家の前に緑が広がる景色がとても気に入っています。このような広場は引き続き交通公園の良い所として残しつつ、公園内の施設(トイレや共用部分)が清潔感あり、カフェなど少し休憩するスペースが新しくできるなど皆が行きたくなる公園になればいいと思います。</p>
<p>夜間は中高生のたまり場?になっているときがあります。小さい子供からお年寄りまで幅広い世代が安心して過ごせる場所であることを望みます。保育園の子供たちの遊び場としても貴重な存在とも感じています。</p>
<p>令和8年頃のリニューアル遅すぎます。また令和3年にアンケートをし、令和8年に仮に反映されたとしても約5年経ってしまっは、区民の希望を正しく汲み取ろうとしているのか甚だ疑問です。まずは、なぜあと5年もかかるのか説明をお願いします。アンケート調査をしているからこそ、このお願いが取り入れられることを願います。公園としてはミニサイクリングコース、幼児広場での三輪車や豆自転車は区民としてとても利便性を感じ子供目線でも必ずリニューアル後にもあって欲しい施設です。また交通公園のシンボルとなるような大掛かりな遊具施設を希望します。ブランコも現状2つですが、来園比、全く足りていません。近隣で大型再開発もあり公園周りの住民だけでなく遠くからも来てみたいと思うような注目される公園作りをお願いします。希望ばかりで恐縮ですが、現状夜になると人が集まり騒音がひどい日があります。リニューアルすると更なる治安悪化も不安です。交番の移設もよろしくをお願いします。単に作るだけではなく、長期的にも良い街づくりとなるように真剣に検討をお願いします。</p>
<p>今、都電と都バスが置いてありますが野ざらして老朽化しています。もう取り除いても良いのでは?新しい物を置くのであればきちんと屋根をつけてメンテナンスをしっかりともらいたいと思います。(コロナが終息したらその中に図書など置いてもいいかと。)子ども中心の交通公園の部分と年配者が憩える場所を素敵にデザインして毎日行きたいと思える様にして頂ければと思います。これから老人社会になるので、年寄りが少し軽いストレッチが出来る様な器具を置いてもいいのでは?宜しくお願い致します。(近くにコンビニや喫茶店があるので、そういう様なものはいりません。)</p>
<p>特にございませんが老婆心から申し上げます。24時間態勢の公園は管理が特に大切に思われます。現在は毎日ゴミの山ですので、ゴミの置き場所や入れ物など誰が見ても環境の良いものを取り入れていただきたく存じます。</p>
<p>板橋交通公園内に建設される管理棟に洋室の集会所を設置していただきたい。会議用の部屋だけではなく屋内スポーツ(例えばポッチャ、輪投げなどができる部屋)のできる施設を作っていただきたいと思います。板橋区内の川越街道の西側で環六から環七の地域には一般区民が利用できる施設が少ないので検討をお願いします。</p>
<p>トイレは特に清潔で明るい感じのデザインが良いと思います。セキュリティーをしっかりやって頂いたほうがお子様を遊ばせるには必要と思います。運動器具の設置をお願いしたいです。草花が好きなのでガーデンを作ってください。</p>

自由意見内容
<p>歴史ある交通公園親子2代にわたって楽しんでます。ただ古さも否めず、都バス・都電・自転車などももう少し整備や新しくしていただけたらと思います。大山小学校(我が母校)の跡地の芝の部分も手洗い場やトイレなどの施設があったらもっともっと素晴らしい公園に生まれ変わるのでは…、新しく生まれ変わった交通公園に期待しています。</p>
<p>大山小学校跡地は現状原っぱになっていますが、午前は近くの園児が走り回って遊び休日は家族連れがのんびりくつろぐ憩いの場になっています。ぜひ整備後も今の原っぱのまま残してほしいです。都内この近辺でこの広さの原っぱはととても貴重です。近くにコンビニもありこれ以上飲食の施設はいりません。おしゃれな花壇もいらないので今のままの広場を残してほしいです。</p>
<p>広いスペースで日の光をたくさん浴びて弁当などでくつろげる公園を望みます。子ども連れ、大人のためのスペースがセパレートされるものも良いと思います。</p>
<p>暗いので照明を増設 or LEDに。ゴミが落ちていることが多いので、回収大変だけどゴミ箱の増設。</p>
<p>雨の日に遊べるキッズルームはがあると嬉しいです。でも、できれば児童館がこの近く(幸町)からだとして遠いので新たに併設していただきたく思います。ボルダリングやターザンロープの遊具もあると楽しそうだと思います。コロナで今年はできなかったですがプールはそのまま継続で残してほしいです。(リニューアルしても良いですが)あと子供が練習できる自転車コーナーもいつも使用させてもらっていて、ぜひ残してほしいです。新しい交通公園にも期待しています。</p>
<p>孫たちが幼児の頃は毎日のように交通公園に遊びに行き時間の経つのも忘れるくらいでした。自転車の練習もしてくれるようになりました。歳をとってから主人と散歩をしていた時、主人が具合が悪くなり歩けなくなってしまい、もし車椅子があったらお借りしたいと思いましたがありませんでした。お借りできたらうれしいです。</p>
<p>小学校跡地の広場が大変良い。子供たちや若いお母さんたちが生き生きとして遊び歓談している。このまま残してほしい。図書館も作ってください。</p>
<p>別紙にイメージをつくりました。</p>
<p>芝生や木々の多い公園を望む。遊具は必要ないと思う。子供たちは自分たちで遊び方を考えるので大人はあまり出来合いの遊具を用意すべきではない。柔らかいボールなどの使用を認めて、ある程度自由な環境を作った方が良いと思う。コンクリートは出来る限り使用しないでほしい。都内の公園で人気のあるところは自然を感じさせるところが多いと思う。</p>
<p>四季を通しての花々が咲く公園にしてほしいです。</p>
<p>ターザンロープなど体を動かせる遊具があると嬉しいです。日陰の出来るように植木があると夏場でも安心して過ごせます。ボールやバトミントンなど道具を使って遊べるゾーンとレジャーシートを敷いて飲食できるゾーンが分かっていると様々な用途で多くの人々が利用できると思います。桜やどんぐりの木などの季節を感じられる植物があると良いです。テイクアウトできるカフェがあると嬉しいです。自分の自転車やローラースケート、スケートボードが安全に練習できる場所があると助かります。保護者の監視下で申し込み方式で良いので、夏に花火ができるようになるといいです。小学生以下でも水遊びが出来るような水場があると嬉しいです。少し座っておしゃべりが出来るようなベンチや段差があると良いです。大きな黒板があって自由にチョークで落書きできれば楽しいです。よろしくお願いいたします。</p>
<p>子供にとっては現在の板橋公園のような原っぱで坂道があるだけのスペースがあると嬉しいようです。</p>

自由意見内容

トイレをきれいに使いやすくしてほしい。

私が幼少期から遊んでいた公園でとても愛着があります。その影響か交通業務関係の仕事にも就きました。だから交通公園のコンセプトは、残していただきたいです。豆カー、ゴーカート、自転車、交通安全の意識が育ちます。大滑り台→昔も今も大人気(広さや勾配が重要)、じゃぶじゃぶ池→近くに水遊びできるところがないので必要、いつの間にかなくなったブランコと丸いつーウェイ滑り台、これなどもよく遊んだなあ。楽しかったのに…。夏の盆踊りやラジオ体操も子供たちに参加しやすいように環境を整えてほしいです。あと大山小学校跡地に体育館があるといいと思います(区内で難しいけどドッグランもあると良い)。公園と跡地の間の道路は残してください。50年以上ほとんど変わってないなんてすごい公園、誇らしいです。どうぞリニューアルも安全で楽しい愛される公園になるよう頑張ってくださいね。

大山小跡地のポプラの木の除去は、大山小卒業生としては許せない。跡地利用の際、ポプラの木は残す話があったはず。夜間、人がいなくなると特に夏場など不良等と思われる人物などがいることが多い。何かの策が必要と思います。指導員等がいるが、乗り物の手配などやっているようですが、子供の遊び方を注意して危険な行為を注意する様、ただいだけと思われることが多い。

いつも管理いただきありがとうございます。子供と楽しく遊ばせていただいております。以下、気になっている点がございます。板橋公園予定地を開放いただいているのはありがたいのですが、石がたくさん落ちており、またルールを守らずキャッチボールをされている方などをよく見かけるので利用し難いです。中高生がハイウェイから飛び降りたりボールを激しく蹴ったりしているののでいつか事故が起きそうです(大きな滑り台の前あたりです)。夜間騒いでいる人が多く窓を開けていると騒音に悩まされることがしばしばあります。ストライダーの練習をさせたいので幼児広場での使用を許可していただけるとありがたいです。ベンチでタバコを吸われている方がおり不快です。以上いつもありがとうございます。

十分な広さの確保があるだけでも高い価値がある。監視カメラの適切な設置を行ってほしい。

私は公園の近くに住んで日も浅くほぼ毎日公園の前は通っていますが公園の中には入る機会もなく過ごしています。今回リニューアルされるのであれば利用されるみんなにとって楽しい公園であるのはもちろんですが、もしもの災害の時には近くの住民たち誰もが避難できる場所を作っていただきたいと切にお願いいたします。

子供の意見……ブランコと大きな滑り台は絶対欲しい。親としては、滑り台が今のような素材では怪我をしやすいため安全な素材で作ってほしいと思います。

前ページの回答のその他のところと同じです。

いつもゴミなども片付けてもらっていて嬉しいです。●●から中学生、小学生、現在●歳になったばかりの孫と必要な時子守をさせてもらいに来ていて、この公園には長いことお世話になっています。大好きです。現在は●歳の子の生活と上の子たちの生活がまるで違うため、ずっとこちらに来て子育ての手伝いをしています。この公園があってコロナ渦の中でも本当に助かっています。あまり物が多すぎず数も多すぎず年のいった子はブランコなども替わってくれるので、孫にも同じくらいの子が待っている時は交代するようはたらきかけていて、今は「30回したら替わろうね」と交替できるようになりました。斜面の植え込みの間も子供達が歩いたりかくれんぼしたり素晴らしいと思います。危ないものがないか見ていただいているのでありがたいです。横の広場も広場としての利用がすごいです。いつも保育園の子供たちが走り回ったりしています。確かに水場と日陰になる施設ベンチがあると休みの日の家族(特に遠方からの)には、ありがたいと思います。

自由意見内容
公園の下に災害(特に地震の時の)のために多くの品物(水、トイレ、食料品、テント、その他)を揃えてもらいたい。そのためには公園に芝生を植え広くして周りに子供たちが楽しく遊べる場所が良いと思います。
球技ができる場所をぜひ設置して欲しい。ネットを張って安心してできる場所、野球の他、思いっきり球技のできる場を設けてください。永年願っていること、(子育ての頃から)願っていた子供育成の為、親子でキャッチボールのできるスペースをぜひお願いします。
1980年代から子育て中ずっと交通公園を利用していました。2人の子供はここで自転車に乗れるようになりました。そのような場は貴重だと思います。その広場は残して欲しい。じゃぶじゃぶ池も楽しみました。大きな滑り台も残して欲しいです。これまでのものを残存させた開発を望みます。バスや都電もシンボルでした。以前はプレジャーボートもあり人気でした。遠くへ離れた子供などが、孫を連れて帰京した時に懐かしく暖かく感じられる開発を望みます。また、工事は全面ではなく一部ずつにし、常にどこかがオープンして、公園機能を果たしてほしいです。
S Lや電動ゴーカートなどがあると、もっと利用者が増えると思います。
交通公園のそばに住んでいるためどのようにリニューアルされるのか大いに興味があります。この公園は子供たち中心の公園であるべき大切な場所。整いすぎたイングリッシュガーデンなどは必要ないと思います。今クローバーのある小さな原っぱ、平日には園児たちが、休日には家族連れで賑わっています。安全な場所で遊ぶ園児、見守る先生、ママ、パパたちにとっても良い空間が持っていると感じます。街中にある自由にのびのび走り回れる原っぱはとて貴重で魅力的。自慢できるものと考えます。夏の強い日差しを遮る樹木も加えてください。ちまちまと作りすぎないで欲しいと思います。そこで願うのは、小さな子供たちのための少し大きめの原っぱと、散歩したくなるほどの自然たっぷりの公園です。
最近の坂本健区長の開発辺倒の施策が、交通公園に及ぶのかと非常に危惧の念を抱いています。確かに現在の交通公園は、バス、都電、遊具など老朽化しており、更新や補修は、不可欠だと思います。しかし、防災関連施設やショップ、新しい乗り物など何か新設工事ありきの質問に、またもや建て替えかと不安を抱きます。工事ありきの発想に違和感を覚えます。
大きな公園がある事は安心もして暮らせます。ありがたいことです。私どもの子供と孫もよく利用させていただきました。
自分の子供の頃から遊んでいた公園、自分の子供も生まれてからずっと遊んでいた思い出たくさん公園。たくさんの人々が楽しく過ごせる良い公園にしてください。
近所に住むものです。今後、家族が増えていく中で近くに綺麗で広くて安全な環境ができることを非常に嬉しく思います。個人的には、となりの広場をもっと改善してほしい(日よけがない、石が多い、汚い原っぱ)。となりの広場とつながる陸橋、道路を跨げる橋(事故防止)。夜の公園内にたむろする若者の予防(見回り、カメラ)。一緒に交番も作って欲しいです。
立体感と季節を味わえる公園=交通公園の良さを残して見通しの良い明るい公園にしてください。年寄りや女性、子供に安全に過ごせるように工夫してください。お願いいたします。
老人会でグランドゴルフを楽しんでいます。保育園の子供たちと重なることがあるので気を使います。孫は滑り台や砂場が好きで思いっきり遊べるのでとても助かります。
子供たちが自由に遊べる場所。桜の木を植えていただきたい。今は老朽化して春が来ても花を見ることもできない。年寄りが楽しめる場所、話し合える場所(建物の中でも良い)であればよいと思います。

自由意見内容
<p>子供用のバスケット場、お風呂などあればとの意見が出ました。</p>
<p>孫ももうすぐ●歳になります。中学生と小学生の孫は今でもよく公園を利用しています。小学校に行くまでは毎日のように公園で遊ぶのが日課になって楽しませてくれました。今ではたまに散歩で行くのが楽しみです。誰でも楽しめる公園になることをお願いします。</p>
<p>高い年令でも運動ができる場所(広場)、運動以外でも木陰の下でベンチに腰掛けて静かに過ごすことができるところ。</p>
<p>休日などで利用者が多い時は、公園前の歩道への駐輪や公園内外のゴミの散乱が見受けられます。マナー向上の啓発を含めた対策を必要と感じます。</p>
<p>全体のレイアウト等が解らない為、具体的な内容がわからない。例えば旧大山小学校との関連もあり、どう利用するのか。現在ある建物3階をどうするのかなど、具体的な内容が知りたい。予算等もあり、新しくするのか。現在は3階のみしか一般の人の利用はできない。町会の集まりとか。</p>
<p>小学生の子供がお友達と遊ぶのによく交通公園を利用しています。小学生にもなると親と一緒に公園に行く事はなくなるのですが、数年前成人男性が子供の後をついてきて家まで追っつけてこられたことがありました(自宅まで一分ほどの距離です)。まだ明るい時間で人もたくさんいたはずですが、それでもこのような怖い思いをすることもありました。公園は出入り自由で人が多い反面、誰も他の人の事まで気をつけて見ていないことも多いと思います。公園内にいる時から子供が移動するとついてきたようなので、公園内に防犯カメラを設置してもらったり周りにもカメラをつけてもらったり見回って安全確認をしてもらえるような仕組みができると親としては安心です。リニューアル楽しみにしています。</p>
<p>子供も大人も楽しく安全に遊べる施設になると嬉しいです。夏場は若い人が公園内で花火をしたりしてうるさいのでしっかりと管理された公園になると良いです(入園可能時間の設定や鍵の管理)。板橋の顔となるような新しくてきれいな場所になるとさらに魅力的だと思います。</p>
<p>区内には様々な公園がありますが、その中でもこの交通公園は小さい子から大人まで楽しんで日常に欠かせません。特に小さい子の自転車の練習が自転車を借りてできること、今は大きくなりましたが、2~3歳当時はとてもありがたいことでした。大きな滑り台も子供たちにとってスリルがあり、とても楽しめるものです。桜も綺麗で思い出も多いです。今後整備されるのであれば、子供の年齢に合わせて遊べるよう小さな子供用の囲いのある遊具スペースがあると良いと思っています。小さな家型のベンチスペースは残して欲しいです。山状の形態も遊び心もあり冒険的でもあり好きですが、外からの見通しがもう少し良くなると安心です。公園内から道路に飛び出す子がいたり、暗くなると危険だと常々と思っています。プールもあり遊具も、走り回るスペースもあり、子供たちにとってとても大切な場所です。</p>
<p>3~5才の子が自由に遊べる遊戯場がほしいです。</p>
<p>アスレチックを増やしほしい。小さい子供も遊べる遊具やスペース。入り口の階段が、段差が高くて、1人で歩きたい気持ち強い子供をなだめるのがとても大変なので改善してほしい。公園中のベンチで昼間でもタバコを吸っている人がいるので、注意できる体制にしてほしい。</p>

自由意見内容

住人ですが、拡張にあたり公園で遊ぶ方々とは、一定の距離を保ちたい。日常的にベランダで洗濯物を干している。コロナ禍で昨今は、より換気を頻繁に行っているところであり、子供の声やボール遊び、会話によるエアロゾルは気になる。住人のプライバシーや生活権にも配慮をお願いしたい。小学校跡地利用に関しては、現在ある樹木は残しつつ、イングリッシュガーデン風のグリーンフェンスや生垣などにより、遮へい、遮音、投石などのいたずらや侵入回避の配慮をお願いしたい。なお、防犯上夜間は、現在のように立ち入り禁止にしたい。現在の公園内については、①特に夏の夜は、中学生もしくは高校生くらいと思われるが、公園内で夜間まで騒いでいることがある。夜間でもある程度の明るさ(穏やかにさせる工夫「青み」)を保つようにしてほしい。②公園内を散策するための樹木や草木を増やし、(自転車等のりもの遊ぶ)子供と外側で(高齢者を含めた)大人と一緒に散策できるようにして欲しい。③災害時避難場所として、トイレやシャワーの備えも必要と思われる。

トイレをもう少しきれいにしてほしい。アスレチックを追加してほしい。水道をきれいにしてほしい。スケボーコーナーをつくってほしい。

砂場が清潔に保たれるように管理してほしい。おむつ替えや授乳ができると長時間公園を利用できる。公園と道路の間に歩道設置してほしい。地面にガラス等のゴミが落ちたまま放置されていて危ないので清掃を行き渡らせてほしい。自転車が通る道にボールなどが飛び出さないようにしてほしい。小さな山や小川が流れるような自然エリアが欲しい。遊具の下にクッション性のある地面があると安心。ボール遊びができるエリアがほしい。健康器具など大人も利用できるものがほしい。

アンケートの取りまとめをありがとうございます。複数の子供がおり大変重宝しております。ただ複数の子供を安全に交通公園で遊ばせるには大人は最低2人必要です。柵があると母1人でも安心して連れて行けるのでとてもありがたいです。子どもたちは交通公園が大好きです。リニューアルをたのしみしております!!

私が結婚した頃は、交通公園はなく畑があり、住宅がありました。夜などはチョット気をつけないといけない位でした。交通公園ができて、子供たちの元気な声が聞こえ、小さな子供を連れただお母さんたちを見るだけで幸せでした。幼児広場に水飲み場、トイレ、ひかげ用の屋根だけでもいいですから、建物を二ヶ所程出来ないでしょうか…。子供達を連れて来た先生方の腰掛、子供達を乗せて来ている車の置き場所、上衣などの荷物、突然の雨の避難場所、カンタンな腰掛などあれば利用価値が上がると思います。もう計画はなさっていると存じますが素人ながら考えてみました。

アンケートの記入にあたり、公園へ行きました。広さや景色も抜群の公園だと思いますので、ぜひステキなリニューアルにして下さい。池袋だと南池袋公園やイケ・サンパーク、荒川区だと西尾久の宮前公園広場や尾久の原公園などの様な芝生があると老若男女が穏やかに過ごせて良いと思います。今までのようなこどもの池やサイクリングコースはグレードupして継続。飲食施設は予算の関係もあると思うので、出来たら軽食+カフェ+ビールをTake out+イートインができればOK。(現在電車が置いてある場所で電車をキレイに再活用してお店にする)。桜のイベントを開催しているのを知らなかったのが今後楽しみです。他にも盆踊りや秋祭りなどがあると嬉しいです(もうあるのかもしれませんが)。地域に根付いた子供も大人も楽しく過ごせるキレイな公園へのリニューアルを心より楽しみにしております。ゴミ箱(分別できるもの)、トイレはキレイに、ガラストです!

子供がまだ小さいので、大きなお兄さんやお姉さん達がボールで遊んでいた(本来は禁止のはず)、追いかけてこのような全力で子供の横を走られるとヒヤッとする。夕方くらいの時間帯なので、係の人がいたり、いなかったりで注意できる大人がいなくて残念。できれば、大きな子、小さい子で分けて遊べるスペースがあると良いと思います。

自由意見内容

●年に結婚して子供2人生まれ、毎日のように公園に行って遊び育ててきました。近くで随分助かりました。今は分かりませんが電車やバスの中が始めの頃より汚く、本もたいした本がなかったような気がします。電車やバスの中にテーブルがあれば、お弁当を持ってきた人は助かると思います。

現在は休祭日には家族連れで多くの人達が利用されている様ですが、憩いの場所として期待します。ミニスポーツの出来る区域を設置して頂きたい。子供達の活動する場所がない為、道路・公園(現在はボール等の遊び禁止)等でやっているのをみかけます。子供はもちろん、周囲の者も危険な部分があります。公園の中に、危険なボール遊びは禁止とありますが、全てのことに危険は隣りあわせと思います。ルールに基づいて実施するように指導すべきことと思いますので、「危険なボール遊び」という垂れ幕は外して頂きたい。スポーツは健全な精神・体づくりに必要と思われます。

昔、こどもの池にあった船とか良い遊び場でした。今ある電車やバスも昔のままで味があり良いと思います。車内をかわいい色で飾り色したり、整えたりしたら、室内に入り、心情が落ち着くのかなぁと個人的な意見です。突然の雨が最近多いので、雨宿り用の屋根がある施設があったらほしい。夜は公園内は灯りがあるけど、暗い感じがあるのでLED照明に変えたり、灯りの強さを増した方が安心感があると思います。子供達を遊ばせつつ、パパママさん達が軽くコーヒー等を飲みながら見守れるようなゆっくりできる場所が欲しい。最近自分が行った好きな公園は、葛飾区水元公園(水にすぐ触れられる)、イケサンパーク、新宿御園(オシャレな飲食店が入ってる)。緑がある景色が近くにあると良いです。

ボルダリングコーナー。芝生とせせらぎ。ロープのジャングルジム。ウッドデッキ。樹木・花に名前をつけておいて欲しい。虫用の立入禁止コーナー。手洗いする所。

交通公園前(板二中裏)と横に小さな砂利の休憩スペース、ベンチがありますが、どちらも日よけもなく、たまにお年寄りが座っているのを見掛けます。どのように利用して欲しく作られたのかと見ています。平日は午前、主に保育園の子供達が多く、休日は家族が訪れています。前後乗りのついた大きな自転車の駐輪の様子にはこわささえ感じます。せっかく訪れた家族が安心して楽しめるよう駐輪場の整備(シルバー人材の方などの手配で安全に)、食事スペース、また持ち込んだゴミの処理の仕方などきれいな公園であって欲しいと願います。図書館が無理な願いであるならば、大山小跡地奥の芝の公園・ランチスペースとして遠慮なく使えるようになればとも思います。

私が子供の頃は毎日のように利用しており、他の公園とは違った魅力があり大変楽しませていただきました。大人になってからは利用する機会は減りましたが地元の地域の施設として今後も継続して残っていくことを願っております。

ちいさな子供がボール等で遊べる広場

工事中に遊べる場所がまったくない状態では困るので順次工事という形で行って欲しい。

交通公園は自分も子供の頃遊んで、息子もさんざん遊んでいます。男の子には、探検している気分になれるようで茂みに入っていったり公園内を自由に駆け回ったりできて、とても良い公園だと思います。ぜひ新しい公園でも、あれはしちゃダメ、これはしちゃダメ、という公園ではなくて、子供たちが、大きく伸び伸びと遊べる公園にしてほしいと思います。一方で、お年寄りや、大人の人たちも利用できるよう、安全で明るい公園にしてほしいと思います。

自由意見内容

自分の子供は自転車に乗る練習をしたりしましたが、孫はスライダーを乗っていて自然に乗れるようになりました。子供も孫も自転車、ゴーカートとよく乗りに行きました。高低差があり、走り回って遊びました。固定遊具もよく使いました。男の子は都電、バスが大好きでよく入って遊びました。大人としてはおしゃれなコーヒーや軽食が取れるお店があったらいいなと思いますが、子供は石の大きな滑り台が大好きで、下から登ったり、いろいろな遊びを工夫しています。

死角をなるべく少なくしてほしい。小さい子と小学生で遊べる遊具を分けて欲しい(走り回ったり、ボール等が危ない)。ボール遊びができる場所も作って欲しい。
大山小学校跡地の石をどうにかしてほしい。ガタガタしているところが多いのでフラットにしてほしい。光が丘公園のように。

板橋公園は、交通ルールを体験し学ぶことができる特徴を持っています。リニューアルに向けて、この軸はブレないようにしていただきたいです。一方、現在の公園は、24時間いつでも誰でも出入り可能になっており、春から秋にかけて夜間の騒音が後を絶ちません。リニューアル時には必ずこの対応をお願いしたいです。前の設問にある「あったら良いもの」の中に自販機や可動式テーブル等の選択がありましたが、不要と考えます。一言で言えば、汚くなるからです。隣にセブンイレブンもあります。

滑り台、うんてい、今あるプールは残すか別のものを作って欲しい。今ある高架道路も残してほしい(珍しいので)。木々や植物もできるだけ残してほしい(セミもたくさん毎年出てきているので)。あと交通公園なので、交通ルールを守るためのイベントや指導をするようにしてほしい(青梅の交通公園では、やっていました。公園の形が異なるので難しいかもしれませんが検討していただきたいです)。あと、プールも残すか別の形でもいいので残して欲しい。夏近場で水遊びができたので、残して欲しい。

ランチができるカフェなどがあれば良いと思います。ゆっくり本など読みたいです。ただ子供を連れている家族とは、少し離れている方が良いと思います。

交通公園の周辺で犬の散歩をしていると、多くの方が散歩していることに気づきます。そこでのコミュニケーションは数回声を掛け合う程度の短いものです。犬のことを気にしながらの道端でのコミュニケーションは、挨拶程度になります。飼い主さんが集まれる目的場所「ドッグラン」や「ドックカフェ」があれば、いろんな飼い主さんとのコミュニケーションの場になると思います。私は車を持っているので時々「城北公園のドッグラン」へ連れて行くことができますが、おじいさん、おばあさんが連れているワンちゃんたちもリードを外して伸び伸びとできる場所が近くにあるといいかなと思っています。ご検討いただくと幸いです。

幼児小学校低学年くらいまでは、よく利用していました。すべり台も大～小あり、うんていやジャングルジム?とかは、よく使用して楽しんでいました。交通公園で安全に自転車の練習ができました。小学校高学年、中学生になり、野球やサッカーができるグラウンドやフェンスで囲まれたコートがあると、男子は特に外で体が動かせるのでいいのになと思っています。全くボールを使える場所が近くにないので、家にこもってゲームすることが増えます。ぜひご考慮いただきたいです。

自由意見内容

写真を添付しますが、土日は自転車の駐車している数多く、歩道にもはみ出している状況で、高齢の方や車椅子の方の通行に支障を来すことがあります。また日曜日は、野球チームの駐輪や父兄の駐輪も多く、危険な状況です。又、交通事務所を利用する会談ある日も駐輪が多く、歩道に自転車があふれています。そのため、新たに公園を整備する際は、正門や事務所は、今の場所（大通り沿い）から離れた場所に配置していただくことを要望します。また、現在正門付近にけやきが植樹されていますが、枯れる時期に落ち葉の量が多く敷地内にたまってしまいう状況なので、整備の際は伐採して、中木の種類の植樹帯の設置等を検討していただければと思います。又、駐車場を設置することになった場合は、交通量が増えて、危険が生じるため、現在の正門付近は避けて、（大通り）いただくようお願いします。

道路にはみ出している自転車が迷惑なので駐輪場を徹底してほしいです。

毎日、散歩に行きたくなる美しい公園にして下さい。前々から思っていましたが、とにかくこういう場所がこの辺にはありません。

子供が成長してしまいましたが、小さい頃は公園のバスに乗ったり、公園で三輪車、補助付き自転車、自転車と段階を踏んで練習できて自転車に乗れるようになりました。このあたりでは大きな公園がないので、とても貴重な子供たちの遊び場でした。又、夏にはこどもの池に入りに行ったりと、一年中お世話になり、成長に大きく影響しました。リニューアルに向けて、今までの良いところを取り入れた親子で楽しめる公園に、緑豊かな自然を取り入れた公園にしてほしいです。

(5) 自由意見からの考察

「板橋交通公園のリニューアルについて」の自由意見は、回収した回答票 170 通のうち、131 件（77%）の回答があり、本再整備構想への関心の高さがうかがえます。

自由意見を大別すると以下のような事項についての意見がみられ、肯定的意見が殆どで、否定・反対的意见は少数でした。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 公園に対する思い出 | 6. 安全安心や防災について |
| 2. 交通公園としての存続 | 7. 緑や植物など環境について |
| 3. リニューアルに対する期待 | 8. こどもの池（プール）について |
| 4. 公園施設に関する要望や意見 | 9. 苦言的な意見 |
| 5. 公園の維持管理 | 10. その他 |

【自由意見要旨】

自由意見が多かった回答は、近隣住民に対するアンケートであったことや回答者の半数以上が 60 歳代以上であったことから、板橋交通公園に対する思い出や歴史についてであり、昔からの愛着や子や孫への継承、子供のころの自転車の練習等まつわるエピソードなど、過去から受け継がれてきた公園のレガシーについてでした。また、それらにともない、交通公園は他にはない機能や価値があり、貴重な存在であるため、既存施設・設備のリニューアルや再整備を施して、存続を望む声も多くありました。

公園全体像に対して「誰もがみんなで楽しめる公園」「さまざまな世代が楽しめる公園」などの意見が多く、その中で「幼児が安心して遊べる。」「児童・生徒が気兼ねなくボールで遊べる。」「高齢者が憩い、くつろげる。」など世代別に安心して楽しめるゾーンに分けてほしいとの意見が多くありました。それらに関連して、世代ごとの具体的な施設等の要望では、「こどもの池の存続」「幼児が遊ぶ安全遊具の設置」「ボール遊び用の囲いやネットの設置」、憩いやくつろぎに関して「樹木や草花など植栽の充実」や「ベンチや四阿等の休憩施設の拡充」などの要望が多くありました。

その他要望で自由意見として最も多かったのは、「自由な広い空間」を求める声でした。現在、暫定的に開放している拡張区域（旧大山小学校跡地）を利用している来園者が、自由意見から多数いることが把握できます。このことから、要望として広い空間を求めていることや空間としての機能存続を求めていることに大きく影響していると想定されます。

維持管理の面からは、「トイレ（清潔・ユニバーサルデザイン）の改修・拡充」「老朽化したコース路面の舗装整備」「高低差のある危険箇所の是正」「夜中の安全確保・防犯対策」「自転車置場の移動・増設」などの改善を求める要望があり、今後の再整備において重要な課題となる意見が多くありました。その他には、

展示しているバスや電車については、かなり老朽しているため、改修や撤去を求める声も多くありました。また、拡張区域（旧大山小学校跡地）についても、「木陰がない。」「小石等が散在している。」「ボール遊びしているので危ない。」などの意見がありました。

その他の意見では、リニューアル・再整備の実施に関して、計画期間やスケジュールに対する意見や周辺住民へ配慮を求めるもの、工事の際には公園の全面閉鎖は避け段階的に整備を行うなどの要望がありました。

また、設問の問7「あったら良いと思う施設」の中で、飲食や売店に関する施設及びドッグランを要望する回答が多数ありましたが、一方、自由意見の中では、それらをあまり望まない意見もみられました。

自由意見全体から、回答の中には別紙図によるリニューアルの具体的な提案や意見もみられ、板橋交通公園のリニューアルに対する周辺住民の関心や意識は高く、現状では今後の再整備に対する期待が大きいことがうかがえます。

1.5 交通公園整備事例（近年リニューアルもしくは特色のある公園）

施設名称	大宮交通公園（令和3年4月リニューアルオープン）
所在地	京都府京都市北区大宮西脇台町17-1 他
公園面積	約1.8ha
設置管理者	大和リース株式会社京都支店グループ
事業経緯	大宮交通公園は1969年（昭和44）年に都市計画公園（特殊公園）として開園されました。子どもたちが交通に関する知識を身に着けることができる京都市唯一の交通公園です。敷地には模擬交通施設や遊具、豊臣秀吉が築いた歴史的な御土居（おどい）や緑地などがあり、長年にわたり市民に親しまれています。
事業概要 （大宮交通公園 整備事業）	<p>本事業は、園内施設の老朽化や、公園の一部に北消防署が移転することを契機に、ParkPark-PFIによる防災機能強化と自転車の安全教育を中心とした交通学習施設の再整備を目的として2018年12月に京都市が整備事業者と指定管理者を公募した事業です。</p> <p>2019年4月に、遊びながら学べる、交通を軸とした「トラフィック・プレイモール・キョウト」をコンセプトとした提案を行った事業者が選定されました。</p>
施設概要	<p>リニューアル後の公園内は、「まちエリア」「里山エリア」「森エリア」の3つのエリアに分かれています。</p> <p>「まちエリア」にはコミュニティールームや市内の道路を再現した交通道路、自転車広場を整備し、ユニークな形状の「おもしろ自転車」を導入します。またエリア内でワークショップやマルシェなどのイベントも開催します。「里山エリア」には自転車販売店やくつろぎスペースを設け、「森エリア」には回遊路などを整備します。</p>
駐車台数	普通車15台、2輪車76台（うち、6台がバイク）
整備イメージ図：	

施設名称	東部交通公園（平成 31 年 4 月移転開園）
所在地	東京都江戸川区江戸川 2-34-32
公園面積	約 10.0ha（総合公園）
管理者	東部交通公園管理事務所
事業経緯	東部交通公園は、東京都のスーパー堤防整備事業に合わせて、今井児童交通公園から機能を移転した公園です。 この公園はスーパー堤防上の高台にあり、水害時や震災時には一時集合場所になります。
公園概要	園内では延長約 300 メートルの道路を自転車や足踏み式ゴーカートに乗って走行したり、交通イベントを通じて、幅広い年代の方が楽しみながら交通知識や交通ルールを学んだりできます。 事前の申込で幼稚園、保育園、小学校、町会等の団体を対象に交通教室を実施しています。 また、滑り台やロッキング遊具なども設置されているので、小さな子どもでも楽しく遊べます。
駐車台数	普通車 20 台（身障者用 2 台含む）、大型バス 1 台

施設イメージ：



施設名称	和歌山交通公園（令和2年3月一部リニューアルオープン）
所在地	和歌山県和歌山市西 18-1
公園面積	約 1.8ha
管理者	（一財）和歌山県交通安全協会(指定管理者)
事業経緯	公園は和歌山県警察本部交通センター（運転免許試験場）に隣接しており、両施設を一体的に交通センターと呼ぶこともある。昭和50年に開園した交通公園は、参加体験型の施設であり、参加体験を通じて交通安全教育を学ぶことができる。
施設概要	<p>公園は、西側「交通教室会場」「交通遊園広場」、中央「休憩広場」、東側「ちびっこ広場」から成ります。</p> <p>「交通教室会場」は主に公園事務所として利用されています。</p> <p>「交通遊園広場」では、遊具のほか交通信号機や道路標識が設置された広場で、交通教育の場としても活用できます。</p> <p>「ちびっこ広場」は2016年9月より和歌山県道13号和歌山橋本線の改良に伴う橋脚設置工事のため、遊具が撤去され更地となっていました。芝生広場に滑り台とジャングルジムが一体となった複合遊具やアスレチック遊具、高架下にブランコとシーソーのほか、背伸ばしベンチ、腹筋ベンチなど大人も使える健康遊具5台が設置され、2020年3月にリニューアルオープンしました。また、ゴーカート場跡を自転車専用コースとし補助輪なしで練習できるようになりました。</p> <p>※開園当時より園内を8字型に一周するゴーカートが設置されていましたが、公園利用者数の低下に伴う不採算の維持費を理由に、2004年3月31日に廃止されました。廃止後は、歩行者専用道路標識が設置され、遊歩道として利用されました。2018年現在は、旧ゴーカートの発着場付近の空間を利用し、子供用バッテリーカーが運営されています。</p>
駐車台数	普通車約 70 台（無料）
施設整備イメージ：	 <p>リニューアルオープンしたちびっこ広場</p>   

施設名称	神奈川県立辻堂海浜公園（昭和 46 年 4 月開園）
所在地	神奈川県藤沢市辻堂西海岸 3-2
公園面積	19.9ha（総合公園）※交通公園は一部区域
管理者	(公財)神奈川県公園協会・株式会社オーチューグループ(指定管理者)
公園概要	<p>辻堂海浜公園は、国有地の貸付を受けて整備された公園で、「湘南」という地名から、多くの方が思い浮かべるイメージにふさわしい、明るく開放的な南国を思わせる公園です。名称に「海浜」の二文字がついているとおり、海に寄り添って広がっています。</p> <p>公園がもっともにぎわうのは、ジャンボプールが開く夏です。海岸にも海水浴客が訪れ、それぞれのスタイルで夏を楽しんでいます。</p> <p>季節を通じて公園まつりや、ユニバーサルカヌー体験会、フリーマーケットなどの様々なイベントが開催されています。</p> <p>小さなお子様から年配の方まで、幅広い年齢層に向けた健康づくりを目的とした多種類の日常的なプログラムが揃っているのが特徴です。</p>
駐車台数	東駐車場 499 台、西駐車場 301 台
交通公園	<p>主に子供たちを対象として、自転車の安全な乗り方や、交通ルールを楽しみながら身につけることを目指しています。</p> <p>自転車練習コースが設置されており、子どもが補助なしの自転車練習にも利用できます。</p> <p>宇宙をイメージした遊具や、引退して第二の人生を過ごしている小田急の電車（わっくわっく号）などもあり、子供たちの人気スポットになっています。</p>
交通展示館	<p>乗り物が好きな子どもたちに人気です。宇宙ステーションのような不思議な形の建物。</p> <p>今や生活に欠かせない交通について、過去から未来までを模型や体験を通じて知ることが出来ます。</p>
<p>施設イメージ：公園 HP より転載</p>  <p>【交通展示館】</p>	